Nokia 6630 取扱説明書

9233866
第 1 版

C€168 適合宣言 NOKIA CORPORATION は、その責任において、本製品「RM-1」が Council Directive 1999/5/EC の規定に準拠していることをここに宣言します。適合宣言書につきましては、こちらをご参照ください。
http://www.nokia.com/phones/declaration_of_conformity/

Nokia、Nokia Connecting People、Pop-Port は、Nokia Corporation の登録商標または商標です。本書に記載されている製品名、社名は、各所有者の商標、または商標名です。
Nokia tune は Nokia Corporation の商標です。

symbian

本機には、Symbian Software Ltd (c) 1998-200(6) よりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。Symbian および Symbian OS は、Symbian Ltd の商標です。



Java™ およびすべての Java ベースの商標は、Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
Stac ®, LZS ®, ©1996, Stac, Inc., ©1994-1996 Microsoft Corporation. 米国特許 No. 4701745、5016009、5126739、5146221 および 5414425 を取得しており、また、その他の特許を出願中です。
Hi/fn ®, LZS ®,©1988-98, Hi/fn. 米国特許 No 4701745、5016009、5126739、5146221、および 5414425 を取得しており、また、その他の特許を出願中です。
本機ソフトウェアの一部の著作権 © は ANT Ltd. が所有しています (1998 年)。本機は米国特許 No 5818437 を取得しており、また、その他の特許を出願中です。T9 テキスト入力ソフトウェアの著作権 © は Tegic Communications, Inc.(www.intuwave.com) が所有しています (1997-2006 年)。
本製品は、下記に直接関連する場合以外、MPEG-4 ビジュアル標準に準拠したいかなる使用も禁止されています。(A) データまたは情報のうち（1）事業に関連せずに消費者が作成しそこから無償で入手されたもので、かつ、（2）個人での利用のみを目的とするもの、並びに (B) その他、米 MPEG LA LLC（MPEG Licensing Administrator, Limited Liability Company）社より別途具体的に許諾された使用。
Nokia は製品の改良を継続的におこなっています。そのため、本書に記載された全ての製品の仕様は、事前の通知なしに変更または改良されることがあります。
Nokia は、状況のいかんを問わず、データまたは収益の喪失、またはいかなる特別損害、付随損害、派生損害、間接損害に対しても一切責任を負いません。
本書は、現状有姿のまま提供されるものです。準拠法により要求される場合を除き、Nokia は、本書の正確性、信用性に関連するいかなる明示的または黙示的保証も行いません。この保証には、商品性、および特定目的に対する適合性の黙示的な保証を含みますが、これに限定されません。
Nokia は、事前の通知なく本書を変更する権利または取り消す権利を有します。
使用できる製品は地域により異なります。お近くの Nokia 代理店にお問い合わせください。
輸出規制
本機には、米国および他の国の輸出関連法令の適用対象となる商品、技術、またはソフトウェアが含まれています。法令に違反する輸出は禁じられています。
第 1 版 9233866

目　次

安全上のご注意

次のガイドラインをお読みください。ここに記載されている注意事項をお守りいただくことで、危険な状態が生じる可能性や違法行為を未然に防ぐことができます。また、本書では更に詳しい説明も記載されています。



安全を確認して電源をお入れください
携帯電話の使用が禁止されている場合や、電波干渉、または危険な状態を引き起こす可能性がある場合は、電話機の電源を入れないでください。



交通安全を最優先に
ご使用になる地域のすべての法令に従ってください。運転中は携帯電話を手に持たないでください。運転中は安全第一を心がけてください。



電波干渉
携帯電話は電波干渉に敏感で、電波干渉を受けると動作に影響が及ぶ場合があります。



病院では電源をお切りください
規則に従い、医療機器の近くでは電話機の電源をお切りください。



航空機内では電源を切ってください
規則に従い、航空機内では電話機の電源をお切りください。無線機器の使用は、機内で何らかの電波干渉を引き起こすことがあります。



給油時には電源をお切りください
ガソリンスタンドなど、燃料や化学薬品の近くでは 携帯電話を使用しないでください。



爆発現場付近では携帯電話を使用しないでください
規則に従い、爆発処理が行われている現場では携帯電話を使用しないでください。



正しくご使用ください
製品に付属の取扱説明書に従い、電話機を通常の位置で使用し、不必要にアンテナ部分に触れないでください。



正規サービス
資格のあるサービススタッフ以外は、装置の取り付けや修理を行わないでください。



アクセサリと電池 指定のアクセサリや電池を使用してください。また、本機に対応していない機器を接続しないでください。



水をかけないでください
本機は防水仕様ではありません。水気のあるところで使用しないでください。



データのバックアップ 本機に保存した重要なデータは、すべてバックアップ、またはメモを取るようにしてください。



他の機器への接続 本機を他の機器へ接続する場合、その製品に付属の取扱説明書に記載された安全上の注意をお読みください。また、本機に対応していない機器を接続しないでください。



緊急通報 本機の電源が入っており、サービスエリア内であることを確認します。を必要なだけ押して通話中の電話を終了する、または使用中のメニューを終了し、待受画面に戻します。緊急通報の電話番号を入力し、を押します。電話がつながったら現在地を知らせて、指示があるまでは電話を切らないでください。

本機について

本機は EGSM900、GSM1800、GSM1900、および WCDMA2000 ネットワーク上での利用が認められています。これらのネットワークの詳細については、サービスプロバイダにお問い合わせください。

本機を、すべての法律に従って正しくご使用ください。また、他人のプライバシーや正当な権利を尊重し、適切なご使用を心がけてください。



警告 : アラーム以外の本機のあらゆる機能を使うためには、電源を入れる必要があります。電波干渉や危険な事態を引き起こす可能性がある場合は、本機の電源を入れないで下さい。

ネットワークサービス

本機を利用するにあたって、携帯電話事業者のサービスが必要となります。本機の機能のほとんどがネットワーク側の機能に依存しています。これらのネットワークサービスは、すべてのネットワークで利用できるとは限りません。また、ネットワークサービスをご利用になる前に、ご契約されている携帯電話事業者のサービスに加入するなどの手続きが必要になる場合があります。ご契約されている携帯電話事業者から、サービスをご利用する際の追加の指示や、課金についての説明が必要になる場合があります。一部のネットワークでは、ネットワークサービスの利用に制限がある場合があります。ネットワークによっては、各言語特有の文字やサービスをすべてサポートできない場合があります。

ご契約されているサービスプロバイダが、本機の一部の機能を停止、または無効にしている場合があります。その場合は、それらの機能が本機のメニューに表示されません。詳細については、サービスプロバイダにお問い合わせください。

本機は 3GPP GSM リリース 99 端末で、GPRS サービスに対応しています。また、リリース 97 GPRS ネットワークに対応するよう設計されていますが、すべてのリリース 97 GPRS ネットワークにおいて動作が保証されているわけではありません。詳細についてはサービスプロバイダにお問い合わせください。

本機は、TCP/IP プロトコルを基盤とした WAP 2.0 プロトコル (HTTP と SSL) に対応しています。本機の MMS、ブラウザ、E-mail、またはブラウザや MMS を経由したコンテンツダウンロードなどの機能には、このような技術に対応したネットワークが必要になります。

アクセサリ、電池、充電器

充電器をご使用になる前に、充電器の型番を確認してください。本機は、ACP-12、LCH-12 充電器に対応しています。



警告 : 本機を使用する際には、Nokia が認定した電池、充電器およびアクセサリのみを使用してください。それ以外の機器を使用すると、本機に対する認定あるいは保証の対象外となるだけでなく、事故などが起こる場合があります。

認定アクセサリのご購入については、製品お買い上げ店までお問い合わせください。アクセサリの電源コードを外す際には、コードではなくプラグを持って抜いてください。

本機やアクセサリには小さい部品がついています。お子様の手の届く所に置かないでください。

本書に記載されているアイコンは、電話機に表示されるものと異なる場合があります。

Nokia 6630 をカスタマイズする



注意 : サービスプロバイダまたは携帯電話事業者によっては、メニューアイテムの順序やメニューのアイコンが異なることがあります。本書で説明されている内容がお手持ちの Nokia 6630 に該当しない場合は、サービスプロバイダ、携帯電話事業者、またはハローノキアまでお問い合わせください。

- 待受画面の背景画像、スクリーンセーバーの表示内容を変更するには、「テーマ - Nokia 6630 の画面表示」(P.13) を参照してください。

  着信音をカスタマイズするには、「モード - 音の設定」(P.11) を参照してください。
- 待受画面でソフトキーに登録されているショートカットを変更するには、を押して、「**ツール**」→「**設定**」→「**電話機**」→「**待受画面のキー設定**」→**[左ソフトキー]** または **[右ソフトキー]** の順に選択します。
- 待受画面で各種ナビゲーションキーに登録されているショートカットを変更するには、「待受画面のキー設定」(P. 101) を参照してください。
- 待受画面の時計の表示方法を変更するには、を押して、「**時計**」→**[オプション]**→「**設定**」の順に選択します。次に「**時計のタイプ**」を選択し、「**アナログ**」または「**デジタル**」を選択します。
- 時計のアラーム音を変更するには、「**時計**」→**[オプション]**→「**設定**」の順に選択します。次に「**アラーム音**」を選択し、アラーム音を選択します。
- カレンダーアラーム音を変更するには、を押して、「**ｶﾚﾝﾀﾞｰ**」→**[オプション]**→「**設定**」の順に選択します。
- ウェイクアップメッセージをテキストや静止画に変更するには、「**ツール**」→「**設定**」→「**電話機**」→「**一般**」→「**ｳｪｲｸｱｯﾌﾟﾒｯｾｰｼﾞ / ﾛｺﾞ**」の順に選択します。



図 1 背景画像、決定キーショートカット、WCDMA ネットワーク、Bluetooth 動作中が表示されている待受画面

・ 着信音を電話帳に個別登録するには、「**電話帳**」を選択します。P.28 を参照してください。
・ ワンタッチダイヤルを電話帳に登録するには、待受画面で番号キーを押して([1] は留守番電話用として予約済み)、を押します。電話帳を選択します。待受画面で番号キーを長く押して電話をかけるワンタッチダイヤル機能を「**オフ**」にするには、「**ツール**」→「**設定**」→「**通話**」→「**ワンタッチダイヤル**」の順に選択します。
・ メインメニューを再配置するには、メインメニューで、**[オプション]**→「**移動**」、「**フォルダへ移動**」、または「**新規フォルダ**」の順に選択します。あまり使用しないアプリケーションをフォルダに移動したり、頻繁に使用するアプリケーションをメインメニューに配置したりできます。



モード - 音の設定

着信音、メッセージ受信音、その他の各種イベント、環境、発信者グループに関する音を設定およびカスタマイズするには、を押して、「**モード**」を選択します。現在選択されているモードは待受画面の上部で確認できます。「**通常モード**」が使用されている場合は、現在の日付だけが表示されます。

・ マナーモードをすばやく有効または無効にするには、待受画面で [文字 マナー #] を長く押します。

  マナーモードでは、以下の場合には無音とはなりません。

  ・ RealOne Player™ でのコンテンツ再生音
  ・ 時計のアラーム音
  ・ 通話時のスピーカーからの音声
  ・ ブラウザのプラグインからの音声
  ・ カメラのシャッター音
  ・ ビデオの録音開始・終了音

補足 : 音を選択するときに、「**着信音ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ**」を選択するとブックマークリストが表示されます。ブックマークを選択して Web ページに接続し、音をダウンロードできます。

補足 : カレンダーと時計のアラーム音の変更方法については、「Nokia 6630 をカスタマイズする」(P.10) を参照してください。

- モードを変更するには、待受画面で を短く押します。有効にするモードを選択して、**[OK]** を押します。
- モードの内容を変更するには、「**モード**」を選択します。モードを選択し、**[オプション]**→「**カスタマイズ**」の順に選択します。変更する設定を選択して、 を押すと、選択肢が表示されます。メモリカードに格納されている音には が表示されます。音リストをスクロールし、それぞれの音を聞いてから選択できます。音を停止するにはどれかキーを押します。
- 新しいモードを作成するには、**[オプション]**→「**新規作成**」の順に選択します。

オフラインモード

「**オフラインモード**」を使用すると、ワイヤレスネットワークに接続しない状態で電話を使用できます。オフラインモードを有効にすると、ワイヤレスネットワークとの接続が切れて、電波強度インジケータが に変わります。Nokia 6630 ですべてのワイヤレス電話信号を送受信できなくなります。メッセージを送信しようとすると、未送信メールに保管されて、後で送信されます。

警告 : オフラインモードでは、特定の緊急電話番号以外に電話をかけたり、ネットワーク接続が必要な機能を使用したりできません。電話をかけるには、モードを変更して電話機能を有効にします。Nokia 6630 がロックされている場合は、ロック解除コードを入力してから、モードを変更して電話をかける必要があります。

警告 : オフラインモードを使用するには Nokia 6630 の電源が入っている必要があります。ワイヤレス機器の使用が禁止されている場合や、その使用により電波干渉や危険な事態を引き起こす可能性がある場合は、Nokia 6630 の電源を入れないでください。

オフラインモードから別のモードに変更するには、モードを選択し、**[オプション]**→「**開始**」の順に選択します。**[はい]** を押します。Nokia 6630 のワイヤレス通信が再開されます (電波強度が十分にある場合)。オフラインモードに入る前に Bluetooth をオンにしていた場合は、オフラインモードの有効時に Bluetooth が

オフになりますが、オフラインモードを無効にしたときに自動的に再びオンになります。「Bluetooth での外部接続」(P.91) を参照してください。

 テーマ - Nokia 6630 の画面表示

Nokia 6630 の画面表示 (壁紙、アイコンなど) を変更するには、 を押して、「**ツール**」→「**テーマ**」の順に選択します。使用中のテーマには ✔ が表示されます。テーマでは、他のテーマの要素をまとめたりギャラリーの静止画を選択したりすることでテーマをさらにカスタマイズできます。メモリカード内のテーマには が表示されます。Nokia 6630 にメモリカードを挿入していない場合、メモリカード内のテーマは使用できません。メモリカードに保存したテーマをメモリカードなしで使用する場合は、まずテーマを電話機メモリに保存します。

- テーマを有効にするには、テーマを選択して、**[オプション]**→「**適用**」の順に選択します。
- テーマをプレビューするには、テーマを選択して、**[オプション]**→「**プレビュー**」の順に選択します。
- テーマを編集するには、テーマを選択し、**[オプション]**→「**編集**」の順に選択して、次のオプションを変更します。
  - 「**壁紙**」- 待受画面の背景画像として表示される画像です。
  - 「**色選択**」- 画面で使用する色です。
  - 「**スクリーンセーバー**」- スクリーンセーバーのタイプで、日付と時間、またはお客様が入力したテキストです。「スクリーンセーバー起動時間」(P.101) もあわせて参照してください。
  - 「**「ショートカット」の背景**」- ショートカット機能の背景画像です。
- 選択したテーマを元の設定に戻すには、テーマの編集中に **[オプション]**→「**元のテーマに戻す**」の順に選択します。
- 表示されるオプションはテーマによって異なります。

テーマのメイン表示で使用できるオプションは、「**プレビュー**」、「**適用**」、「**編集**」、「**メモリカードにコピー**」、「**電話機メモリにコピー**」、「**ヘルプ**」、および「**終了**」です。

各部の名称と機能

主要なアイコン

- Nokia 6630 が GSM ネットワークで使用されています。

3G - (ネットワークサービス) - Nokia 6630 が WCDMA ネットワークで使用されています。「ネットワーク」(P.112) を参照してください。

- 留守番電話サービスセンターに新しい伝言メッセ-ジがあります。

- **メール**の**受信メール**フォルダにメッセージが 1 件以上着信しています。アイコンが点滅している場合は、**受信メール**フォルダがいっぱいでメモリ不足の状態を示します。不要なデータを削除してください。

- E メールクライアントに新着メールがあります。

- 未送信メールに送信待ちのメッセージがあります。P.64 を参照してください。

・ - 不在着信があります。「発着信履歴」(P.26) を参照してください。

- 「**着信音の再生方法**」が「**着信音なし**」に設定され、「**メッセージ受信音**」、「**E-mail 受信音**」が「**オフ**」に設定されている場合に表示されます。「モード - 音の設定」(P.11) を参照してください。

- Nokia 6630 のキー操作がロックされています。『クイックスタートガイド』の「キー操作ロック (キーガード)」を参照してください。

- 使用中のアラームがあります。「時計」(P.15) を参照してください。

2 - 2 番目の回線が使用されています。「**使用回線**」(P.103) を参照してください。

- Nokia 6630 にかかってくる電話がすべて別の電話番号に転送されます。2 回線を契約し、1 番目の回線を転送している場合は「1」が、2 番目の回線を転送している場合は「2」が表示されます。

- Nokia 6630 にイヤホンマイクが接続されています。

- Nokia 6630にループセットが接続されています。

- Bluetooth イヤホンマイクとの接続が切断されました。

- データ通信を使用中です。

- GPRS または EDGE のパケットデータが使用できます。

- GPRS または EDGE のパケットデータを使用中です。

- GPRS または EDGE のパケットデータ接続が保留中です。「GSM ネットワークと WCDMA ネットワー

クにおけるパケットデータ接続」(P.104) を参照してください。

- WCDMA のパケットデータが使用できます。

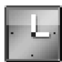
- WCDMA のパケットデータ接続を使用中です。

- WCDMA のパケットデータ接続が保留中です。

- Bluetooth を使用中です。

- Bluetooth を使用してデータを転送中です。「Bluetooth での外部接続」(P.91) を参照してください。

- USB 接続を使用中です。



時計

を押して、「**時計**」を選択します。

・ アラームを新しく設定するには、**[オプション]**→「**アラーム設定**」の順に選択します。アラーム時刻を入力して、**[OK]** を押します。アラームの使用中は、アイコン が表示されます。

・ アラームをオフにするには、**[停止]** を押します。アラーム音が鳴ったときに、いずれかのキーまたは **[スヌーズ]** を押すと、アラームが停止し、約 5 分後に再び鳴り始めます。これは最大 5 回まで繰り返すことができます。

Nokia 6630 の電源が入っていないときにアラーム時刻になると、自動的に電源が入ってアラーム音が鳴り始めます。**[停止]** を押すと、通話できる状態にするかどうかの確認が Nokia 6630 に表示されます。電源を切る場合は **[いいえ]** を押します。電話をかけたり受けたりする場合は **[はい]** を押します。携帯電話によって電波干渉や危険な事態を引き起こす可能性がある場合は、**[はい]** を押さないでください。

・ アラームを停止するには、「**時計**」→**[オプション]**→「**アラーム解除**」の順に選択します。

時計で使用できるオプションは、「**アラーム設定**」、「**アラーム変更**」、「**アラーム解除**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」、および「**終了**」です。

時計設定

・ 時計設定を変更するには、時計で **[オプション]**→「**設定**」の順に選択します。
・ 待受画面の時計の表示方法を変更するには、「**時計のタイプ**」→「**アナログ**」または「**デジタル**」の順に選択します。
・ 携帯電話ネットワークを使用して、Nokia 6630 の時刻、日付、タイムゾーンを更新するには (ネットワークサービス)、「**時刻自動更新**」を選択します。「**時刻自動更新**」設定を有効にするには、Nokia 6630 を再起動する必要があります。
・ アラーム音を変更するには、「**アラーム音**」を選択します。
・ 夏時間対応を変更するには、「**夏時間**」を選択します。「**オン**」を選択すると、「**現在地の設定**」時刻に 1 時間追加されます。後述の「**現在地の設定**」を参照してください。夏時間が有効になっているときは、アイコン ☼ が時計のメイン表示に表示されます。

世界時計

「**時計**」を開いて、◐ を押すと、世界時計が表示されます。世界時計表示では、さまざまな都市の時刻を表示できます。

・ 都市をリストに追加するには、**[オプション]**→「**都市追加**」の順に選択します。都市名の最初の文字を入力すると、検索フィールドが自動的に表示され、合致する都市が表示されます。都市を選択します。リストには最大 15 都市まで追加できます。
・ 時刻を表示する都市を設定するには、設定する都市を選択して、**[オプション]**→「**現在地の設定**」の順に選択します。選択した都市が時計のメイン表示に表示され、Nokia 6630 の時刻がその都市の時刻に変わります。時刻とタイムゾーンが合っているか確認してください。

音量調節とハンズフリースピーカー

・ 音量を大きくしたり小さくしたりするには、通話中や音を聞いているときに、 または を押します。

ハンズフリースピーカーを使用すると、電話機を持たずに近い距離で (たとえば、近くのテーブルに置いて) 話したり聞いたりできます。サウンドアプリケーションではデフォルトで内蔵スピーカーが使用されます。

・ ハンズフリースピーカーの位置については、『クイックスタートガイド』の「各部の名称と機能」を参照してください。

・ 通話中にハンズフリースピーカーを使用するには、通話を開始して、 を押します。

重要 : ハンズフリースピーカーを使用中は Nokia 6630 を耳元に近づけないでください。音量が非常に大きくなる可能性があります。

・ ハンズフリースピーカーをオフにするには、通話中または音を聞いているときに を押します。

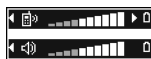


図 2 ナビゲーションバーにスピーカーが使用中であることが表示されます。 **[通常通話]** *または* **[ﾊﾝｽﾞﾌﾘｰ]** *です。*



ファイルマネージャ - メモリを管理する

Nokia 6630 の多くの機能ではメモリを使ってデータを保存します。そのような機能としては、電話帳、メッセージ、静止画、着信音、カレンダー、To-do ノート、ドキュメント、ダウンロードしたアプリケーションなどがあります。空きメモリ容量は、どのくらいのデータがすでに電話機メモリに保存されているかによって決まります。追加保存領域としてメモリカードを使用できます。メモリカードは読み書き可能なので、メモリカードのデータを削除したり保存したりできます。

・ 電話機メモリやメモリカード内 (挿入されている場合) のファイルやフォルダを参照するには、 を押して、「**ｵｰｶﾞﾅｲｻﾞ**」→「**ファイル**」の順に選択します。電話機メモリ表示 ( ) が開きます。 を押すと、メモリカード表示 ( ) が開きます。

ファイルマネージャ内のアイコン :

 - フォルダ

 - サブフォルダがあるフォルダ

- ファイルをコピーしたり、別のフォルダに移動したりするには、✎と◉を同時に押してファイルにマークを付け、**[オプション]**→「**フォルダへ移動**」または「**フォルダへコピー**」の順に選択します。
- ファイルを検索するには、**[オプション]**→「**検索**」の順に選択します。次に、検索するメモリを選択して、ファイル名に合致する検索テキストを入力します。

メモリの使用状況を表示する

- Nokia6630 に格納されているデータのタイプと、各種データタイプが使用しているメモリ容量を表示するには、**[オプション]**→**[メモリ詳細]** の順に選択します。[空きメモリ] 欄に、Nokia 6630 の空きメモリ容量が表示されます。
- Nokia 6630 に挿入されているメモリカードの空きメモリ容量を表示するには、◐を押して、メモリカード表示を開き、**[オプション]**→**[メモリ詳細]** の順に選択します。P.19 の図 3 を参照してください。

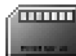
補足 : Nokia PC Suite の Nokia Phone Browser を使用して、Nokia 6630 の各種メモリを表示できます。

メモリ不足 - メモリを解放する

電話機メモリやメモリカードメモリの残量が少なくなると、Nokia 6630 にメッセージが表示されます。

- 電話機メモリを解放するには、ファイルマネージャでデータをメモリカードに転送します。移動するファイルにマークを付けて、「**フォルダへ移動**」を選択し、メモリカードとフォルダを選択します。
- データを削除してメモリを解放するには、ファイルマネージャアプリケーションを使用するか、それに相当するアプリケーションを開きます。たとえば、次のデータを削除できます。
  - 「**メール**」の「**受信メール**」、「**下書き**」、「**送信済みメール**」の各フォルダのメッセージ
  - 電話機メモリに取得した E-mail メッセージ
  - 保存した Web ページ

- 保存した静止画ファイル、ビデオファイル、サウンドファイル
- 電話帳の情報
- カレンダーノート
- ダウンロードしたアプリケーション。「アプリケーションマネージャ」(p.114) もあわせて参照してください。
- 不要になったその他のデータ



メモリカードツール



注意 : Nokia 6630 は、Reduced Size Dual Voltage (1.8/3V) MultiMediaCard (MMC) を使用しています。相互運用を確実にするためにデュアルボルテージマルチメディアカードを使用してください。MMC の互換性につきましては、MMC メーカーやプロバイダにご確認ください。

を押して、「**ｵｰｶﾞﾅｲｻﾞ**」→「**メモリ**」の順に選択します。追加保存領域としてメモリカードを使用できます。『クイックスタートガイド』の「メモリカードを取り付ける」を参照してください。電話機メモリの情報をバックアップしておき、後でその情報を電話機に復元することもできます。

メモリカードスロットカバーが開いているとメモリカードを使用できません。

メモリカードは、小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。

処理中にはメモリカードスロットカバーを開けないでください。処理の途中でスロットカバーを開けると、メモリカードや Nokia 6630 本体、カードに保存されているデータが破損する可能性があります

メモリカードの使用について
ノキアの製品は認定された業界標準に適合していますが、メモリカードの品質はメーカーによっても相違がありますので、メモリカードのブランドによっては、完全な互換性がなかったり、正しく動作しない場合があります。予めご了承ください。

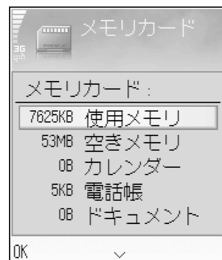


図 3 メモリカードのメモリ使用状況

メモリカードで使用できるオプションは、「**電話機ﾒﾓﾘﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ**」、「**カードから復元**」、「**ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞのﾌｫｰﾏｯﾄ**」、「**メモリカード名**」、「**メモリ詳細**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

- 電話機メモリからメモリカードに情報をバックアップするには、**[オプション]**→「**電話機ﾒﾓﾘﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ**」の順に選択します。
- メモリカードから電話機メモリに情報を復元するには、**[オプション]**→「**カードから復元**」の順に選択します。

メモリカードをフォーマットする

メモリカードをフォーマットすると、カード上のデータがすべて完全に削除されます。本機付属のメモリカードは、フォーマット不要です。

メモリカードには、プレフォーマットされているものと、フォーマットする必要があるものがあります。メモリカードを使用する前にフォーマットする必要があるかどうか小売店にお問い合わせください。

メモリカードをフォーマットするには、**[オプション]**→「**ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞのﾌｫｰﾏｯﾄ**」の順に選択します。**[はい]** を選択して確認します。フォーマットが完了したら、メモリカードの名前を入力して、**[OK]** を押します。

補足 : メモリカードの名前を変更するには、メモリカードを開いて、**[オプション]**→「**メモリカード名**」の順に選択します。

電話をかける

電話をかける

1 待受画面で、電話番号を市外局番から入力します。番号を削除するには C を押します。

海外で国際電話をかける場合は、[*+記号] を 2 回押して「+」(国際電話用のアクセスコードです) を表示させます。次に国コード、市外局番 (必要に応じて先頭の 0 を省きます)、電話番号の順に入力します。

日本国内から国際電話をかける際に使用する国際電話用のアクセスコードの設定については、「通話設定」(P.102) を参照してください。

2 を押して、電話をかけます。

3 電話を終了する (または呼び出しをキャンセルする) には、を押します。

を押すと、別のアプリケーションが使用中であっても通話は終了します。

電話帳アプリケーションから電話をかける - を押して、「**電話帳**」を選択します。通話先の名前を選択するか、名前の最初の文字を検索フィールドに入力します。合致する通話先のリストが表示されます。を押して電話をかけます。

留守番電話センターを呼び出す (ネットワークサービス) - 留守番電話センターを呼び出すには、待受画面で [1] を長く押します。「転送電話サービス」(P.111) もあわせて参照してください。

最近ダイヤルした番号に電話をかける - 待受画面でを押すと、最近ダイヤルした 20 件の番号にアクセスできます。通話先の番号を選択し、を押して電話をかけます。

補足 : 通話中に音量を大きくしたり小さくしたりするには、 または を押します。

補足 : 留守番電話の電話番号を変更するには、を押して、「**ツール**」→「**留守電**」の順に選択します。次に **[オプション]**→「**電話番号変更**」の順に選択します。サービスプロバイダから入手した番号を入力して、**[OK]** を押します。

テレビ電話をかける

テレビ電話をかけると、お客様と通話相手の間で双方向のリアルタイム映像を表示できます。図 4 を参照してください。お客様の電話機のカメラで撮影された映像が、テレビ電話の通話相手に表示されます。

補足： Nokia Video Call Stand PT-8 を使用すると、テレビ電話中にお客様の画像と通話相手の画像を Nokia 6630 の画面に表示できます。

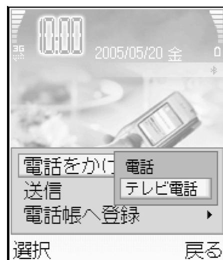


図 4 テレビ電話をかける

テレビ電話をかけるには、USIM カードが必要であるとともに、WCDMA ネットワークの通話圏内にいる必要があります。テレビ電話サービスのご利用とお申し込みについては、携帯電話事業者またはサービスプロバイダにお問い合わせください。テレビ電話は、互換性のある携帯電話または ISDN クライアントとの 2 者間でのみおこなうことができます。音声電話、テレビ電話、データ通信をおこなっている間は、新たにテレビ電話を開始することはできません。

1 テレビ電話を開始するには、待受画面で電話番号を入力するか、電話帳を開いて通話先を選択します。次に、**[オプション]**→「**電話をかける**」→「**テレビ電話**」の順に選択します。

2 テレビ電話が開始するまで少し時間がかかる場合があります。**画像待機中**というメッセージが表示されます。

   相手を呼び出せなかった場合 (たとえば、ネットワークがテレビ電話に対応していない場合や通話相手の機器に互換性がない場合)、かわりに通常の電話をかけたりメッセージを送信したりするかを確認するメッセージが表示されます。

3 テレビ電話が通話中になると、2 つの映像を表示したりハンズフリースピーカーから音声を再生したりできます。通話相手が映像送信を拒否することがあります。その場合は、静止画や灰色の背景画面が表示されます。音声は聞こえます。

   アイコン：「」- お客様が映像送信を拒否した場合

   映像表示と音声のみを切り替える場合は、「**ビデオ送信**」、「**オーディオ送信**」、または「**ｵｰﾃﾞｨｵとﾋﾞﾃﾞｵ送信**」を「**有効**」/「**無効**」にします。

お客様自身の画像をズームするには、「**ズームイン**」または「**ズームアウト**」を選択するか、 と を押します。ズームインジケータは画面の上部に表示されます。

4 テレビ電話を終了するには、 を押します。

注意 : テレビ電話中にビデオ送信を拒否した場合でも、通話料金はテレビ電話として課金されます。料金については、ご契約されている携帯電話事業者、またはサービスプロバイダに確認してください。

ワンタッチダイヤルで電話をかける

・ 電話番号をワンタッチダイヤルキー ([か 2 abc] - [ら wxyz 9]) に登録するには、 を押して、「**ツール**」→「**ワンタッチ**」の順に選択します。[1 あ@] は留守番電話用に使用されます。

・ 電話をかけるには、待受画面でワンタッチダイヤルキーと を押します。

補足 : 番号キーを長く押すワンタッチダイヤルで電話をかけるには、 を押して、「**ツール**」→「**設定**」→「**通話**」の順に選択し、「**ワンタッチダイヤル**」→「**オン**」を設定します。

会議通話をかける (ネットワークサービス)

1 最初の参加者に電話をかけます。

2 別の参加者に電話をかけるには、**[オプション]**→「**電話をかける**」の順に選択します。最初の通話は自動的に保留になります。

3 新しい参加者が通話に応答したら、最初の参加者を会議通話に参加させます。**[オプション]**→「**会議通話**」の順に選択します。

- 新しい参加者を通話に加えるには、手順 2 を繰り返した後、**[オプション]**→「**会議通話**」→「**参加者追加**」の順に選択します。Nokia 6630 では、お客様自身を含め最大 6 人まで会議通話をおこなうことができます。
- 参加者の 1 人と個別通話をおこなうには、**[オプション]**→「**会議通話**」→「**個別通話**」の順に選択します。通話相手を選択して、**[個別通話]** を押します。お客様の電話機では会議通話が保留になります。他の参加者は会議通話を続行できます。個別通話が終了したら、**[オプション]**→「**参加者追加**」の順に選択して、会議通話に戻ります。

- 参加者を削除するには、**[オプション]**→「**会議通話**」→「**参加者削除**」の順に選択します。次に、参加者を選択して、**[削除]** を押します。

4 進行中の会議通話を終了するには、を押します。

電話に応答する、着信を拒否する

- 電話に応答するには、を押します。
- 着信中に着信音を消すには、**[マナー]** を押します。
- 電話に応答しない場合は、を押して着信を拒否します。発信者には通話中音が聞こえます。「**転送電話ｻｰﾋﾞｽ**」→「**通話中**」機能を作動させて電話を転送している場合は、拒否した電話も転送されます。「転送電話サービス」(P.111) を参照してください。

  着信を拒否するときに、電話に応答できない理由を知らせる SMS を発信者に送信することもできます。**[オプション]**→「**SMS 送信**」の順に選択します。送信前に本文を編集できます。「**通話拒否時 SMS 送信**」(P.102) もあわせて参照してください。

補足 : Nokia 6630 に対応したヘッドセットが接続されているときは、ヘッドセットのキーを押して電話に応答したり、通話を終了したりできます。

テレビ電話に応答する、着信を拒否する

テレビ電話がかかってくると、アイコン「」が表示されます。

1 を押して、テレビ電話に応答します。「**ビデオ画像を発信者に送信しますか ?**」が表示されます。

   [はい] を選択すると、お客様の電話機のカメラで撮影されている映像が発信者に表示されます。**[いいえ]** を選択すると、映像は送信されずに静止画が表示されます。音声は聞こえます。「ツール」の「**テレビ電話の静止画**」(P.102) を参照してください。

2 テレビ電話を終了するには、を押します。

割込通話サービス (ネットワークサービス)

「**ツール**」→「**設定**」→「**通話**」→「**割込通話サービス**」で割込通話サービスを開始しておくと、通話中にかかってきた別の電話に応答できます (P.102 もあわせて参照してください)。

- 待機中の通話に応答するには、を押します。最初の通話は保留になります。
- 2 つの通話を切り替えるには、**[切替]** を押します。かかってきた電話や保留中の電話を通話中の電話とつないで、お客様の通話を切るには、**[オプション]**→「**転送**」の順に選択します。通話中の電話を終了するには、を押します。両方の通話を終了するには、**[オプション]**→「**すべての通話終了**」の順に選択します。



補足 : 電話機をマナーモードにする場合など、環境やイベントによって電話機の音を変更する方法については、「モード - 音の設定」(P.11) を参照してください。

通話中に使用できるオプション

通話中に使用できるオプションの多くはネットワークサービスです。「**ミュート**」または **[ﾐｭｰﾄ解除]**、「**応答**」、「**拒否する**」、「**切替**」、「**保留**」または「**保留解除**」、「**通常通話に切替**」、「**ﾊﾝｽﾞﾌﾘｰ通話に切替**」または「**ﾜｲﾔﾚｽﾍｯﾄﾞｾｯﾄに切替**」(互換性のある Bluetooth ヘッドセットを付けている場合)、「**通話終了**」または「**すべての通話終了**」、「**電話をかける**」、「**会議通話**」、および「**転送**」のオプションを使用する場合は、通話中に **[オプション]** を押します。続いて、次のオプションを選択します。

- 「**上書き**」- 通話中の電話を終了し、かわりに待機中の電話に応答できます。
- 「**MMS 送信**」(WCDMA ネットワークのみ) - マルチメディアメッセージで静止画や映像を通話相手に送信できます。送信する前に、メッセージを編集したり受信者を変更したりできます。を押すと、ファイルが互換性のある機器に送信されます (ネットワークサービス)。
- 「**プッシュ信号送信**」- 一連のプッシュ信号 (たとえば、パスワード) を送信できます。プッシュ信号を入力するか、電話帳でプッシュ信号を検索します。待機文字 (**w**) または一時停止文字 (**p**) を入力するには、[*+ 記号] を繰り返し押します。**[OK]** を押すと、プッシュ信号が送信されます。



補足 : プッシュ音を電話帳の「**電話番号**」や「**プッシュ信号**」フィールドに追加できます。

通信記録

発着信履歴

不在通信、着信、発信の電話番号を表示するには、を押して、「**通信記録**」→「**発着信履歴**」の順に選択します。不在着信と着信は、ネットワークがこの機能に対応しているとともに、Nokia 6630 の電源が入っていて、ネットワークサービス圏内にいる場合にのみ記録されます。

補足：待受画面に不在着信に関するメッセージが表示されているときに、**[表示]** を押すと、不在着信リストにアクセスできます。折り返し電話する場合は、名前または電話番号を選択して、を押します。

発着信履歴を消去する - 最近の通話リストをすべて消去するには、発着信履歴のメイン表示で **[オプション]**→「**発着信履歴を消去**」の順に選択します。いずれかの発着信履歴を消去するには、消去する履歴を開いて、**[オプション]**→「**履歴消去**」の順に選択します。一件ずつ消去するには、消去する履歴の種類を開き、消去する履歴を選択して、を押します。

通話時間

かかってきた電話やかけた電話のおおよその通話時間を表示するには、を押して、「**通信記録**」→「**通話時間**」の順に選択します。



注意：携帯電話事業者が実際に請求する通話料金は、ネットワーク機能や請求額の端数計算などによって異なる場合があります。

通話時間記録をリセットする - **[オプション]**→「**通話時間記録を消去**」の順に選択します。この操作をおこなうには、ロックコードが必要です。「セキュリティ」の「電話機と SIM」(P.107) を参照してください。

パケット接続

パケットデータ接続中に送受信されるデータ量を調べるには、を押して、「**通信記録**」→「**パケット接続**」の順に選択します。たとえば、パケットデータ接続料金は送受信したデータ量によって課金される場合があります。

すべての通信記録を表示する

Nokia 6630 に記録された電話、テレビ電話、SMS、データ接続を表示するには、を押して、「**通信記録**」を選択し、を押して、一般通信記録を開きます。図 5 を参照してください。通信記録ごとに、送信者または受信者、電話番号、サービスプロバイダ名、アクセスポイントを表示できます。一般通信記録をフィルタにかけて 1 種類の記録だけを表示したり、通信記録情報に基づいて新しい電話帳を作成したりできます。

サブ記録 (複数の部分に分割されて送信された SMS やパケットデータ通信など) も、1 つの通信記録として記録されます。メールボックス、マルチメディアメッセージセンター、Web ページへの接続は、パケットデータ接続として表示されます。

注意 : メッセージの送信時に「**送信**」というメッセージが表示される場合があります。このメッセージは、Nokia 6630 にプログラムされているメッセージセンターにメッセージが送信されたことを表します。受信者がメッセージを受け取ったという意味ではありません。メッセージサービスの詳細については、サービスプロバイダにお問い合わせください。

- 一般通信記録をフィルタにかけるには、**[オプション]**→「**フィルタ**」の順に選択します。次に、フィルタを選択して、**[選択]** を押します。
- 通信記録、発着信履歴、メッセージ配信レポートの内容を消去するには、**[オプション]**→「**通信記録消去**」の順に選択します。**[はい]** を押して確認します。
- 「**通信記録期間**」を設定するには、**[オプション]**→「**設定**」→「**通信記録期間**」の順に選択します。通信記録は、設定した日数の期間、電話機メモリに保存されます。その期間を過ぎると自動的に消去されて空きメモリになります。「**通信記録なし**」を選択すると、通信記録の内容、発着信履歴、配信レポートはすべて削除されます。

パケットデータカウンタと接続時間記録 : 転送したデータ量 (KB 単位) や特定のパケットデータ接続時間を表示するには、「ﾊﾟｹｯﾄ」の表示がある着信記録または発信記録を選択して、**[オプション]**→「**詳細情報表示**」の順に選択します。

アイコン

「」- 着信通信記録
「」- 発信通信記録
「」- 不在着信通信記録

補足 : 送信メッセージのリストを表示するには、を押して、「**メール**」→「**送信済みメール**」の順に選択します。



図 5 通信記録



電話帳

を押して、「**電話帳**」の順に選択します。電話帳では、個人用の着信音、ボイスタグ、画像を電話帳に登録できます。また、電話帳グループを作成して、SMS や E-mail を多数の受信者に同時に送信することもできます。受け取った連絡先情報 (ビジネスカード) を電話帳に登録することもできます。「ロゴ、音、ビジネスカード、カレンダーエントリおよび設定を受信する」(P.60) を参照してください。連絡先情報は、Nokia 6630 と互換性のある機器との間でのみ送受信できます。

電話帳で使用できるオプションは、「**開く**」、「**電話をかける**」、「**新規メール作成**」、「**新規電話帳登録**」、「**編集**」、「**削除**」、「**複製**」、「**グループへ追加**」(グループを作成している場合に表示)、「**所属グループ**」(グループを作成している場合に表示)、「**マーク / マーク解除**」、「**コピー**」、「**SIM 電話帳**」、「**URL を開く**」、「**送信**」、「**電話帳情報**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」、および「**終了**」です。

電話帳の編集中に使用できるオプションは、「**画像追加**」、「**画像削除**」、「**詳細情報追加**」、「**詳細情報削除**」、「**タイトル変更**」、「**ヘルプ**」、および「**終了**」です。

名前と番号を登録する

1 **[オプション]**→「**新規電話帳登録**」の順に選択します。

2 必要なフィールドに入力して、**[OK]** を押します。

- フリガナは電話帳の検索で使用します。
- 「**電話帳**」で電話帳を編集するには、編集する電話帳を選択して、**[オプション]**→「**編集**」の順に選択します。
- サムネイル画像を電話帳に登録するには、電話帳を開いて、**[オプション]**→「**編集**」の順に選択します。次に、**[オプション]**→「**画像追加**」の順に選択します。登録先から電話がかかってくると、その画像が表示されます。

電話帳を削除する

電話帳を 1 件削除するには、電話帳を選択して、C を押します。複数の電話帳を同時に削除するには、 と ◉ を同時に押して、削除する連絡先にマークを付け、C を押して削除します。

電話帳を全件削除するには、 を押し、「**電話帳**」→**[オプション]**→「**マーク / マーク解除**」→「**すべてをマーク**」→**[オプション]**→「**削除**」の順に選択します。

基本番号や基本アドレスを使用する

基本番号や基本アドレスを電話帳に登録できます。これで、1 つの連絡先に複数の番号やアドレスを登録している場合に、特定の番号やアドレスに簡単に電話をかけたりメッセージを送信したりできます。

1 電話帳で連絡先を 1 件選択して、◉ を押します。
2 **[オプション]**→「**デフォルト値設定**」の順に選択します。
3 番号やアドレスを登録するデフォルト設定を選択して、「**登録**」を押します。
4 デフォルトとして設定する番号またはアドレスを選択して、**[選択]** を押します。

SIM カードと電話機メモリの間で電話帳をコピーする

- 名前や番号を SIM カードから Nokia 6630 にコピーするには、 を押して、「**電話帳**」→**[オプション]**→「**SIM 電話帳**」→「**SIM フォルダ**」の順に選択します。次に、コピーする名前を選択して、**[オプション]**→「**電話帳にコピー**」の順に選択します。
- 電話番号、FAX 番号、ポケットベル番号を電話帳から SIM カードにコピーするには、「電話帳」を選択して電話帳を開きます。コピーする番号を選択して、**[オプション]**→「**SIM フォルダにコピー**」の順に選択します。

SIM フォルダとその他の SIM サービス



注意 :SIM サービスのご利用の可否、使用料金、ご利用に関する情報については、SIM カードベンダー (携帯電話事業者、サービスプロバイダ、その他のベンダー) にお問い合わせください。

 を押して、「**電話帳**」→**[オプション]**→「**SIM 電話帳**」→「**SIM フォルダ**」の順に選択すると、SIM カードに格納されている名前と番号が表示されます。SIM ディレクトリでは、番号を追加、編集したり、電話帳にコピーしたりできます。また、電話をかけることもできます。SIM カードに登録されているお客様の電話番号を表示するには、**[オプション]**→「**自局電話番号**」の順に選択します。

補足 : Nokia PC Suite の Nokia Contacts Editor を使用して、電話帳を登録および編集することもできます。

補足 : 電話帳を送信するには、送信する電話帳を選択し、**[オプション]**→「**送信**」→「**SMS**」、「**MMS**」、(「**E-mail**」)、または「**Bluetooth**」の順に選択します。「メッセージ」の章と「Bluetooth を使用してデータを送信する」(P.92) を参照してください。



注意 :SIM カードによっては、こちらのサービスが対応していない場合もあります。

着信音を電話帳に登録する

電話帳登録メンバやグループメンバから電話がかかってくると、登録した着信音が再生されます (発信者が電話番号を通知していて、Nokia 6630 がその番号を認識した場合)。

1 ◉ を押して電話帳を開くか、グループリストを開いて電話帳グループを選択します。
2 **[オプション]**→「**着信音**」の順に選択します。着信音リストが表示されます。
3 個々の電話帳または選択したグループで使用する着信音を選択します。

着信音を削除するには、着信音リストで「**デフォルト音**」を選択します。

補足 : ワンタッチダイヤルは、頻繁に使用する番号に素早く電話をかける方法です。ワンタッチダイヤルキーには 8 つの電話番号を登録できます。「ワンタッチダイヤルで電話をかける」(P.23) を参照してください。

補足 : Nokia PC Suite を使用すると、互換性のある PC と電話帳を同期させることができます。

ボイスダイヤル

電話帳に登録したボイスタグを発声して電話をかけることができます。どんな言葉でもボイスタグにすることができます。

ボイスタグをご使用になる前に、次のことにご注意ください。

- ボイスタグは言語に依存しません。お客様の声に依存します。
- ボイスタグを発声するときは、録音したボイスタグと同じ発声をしてください。
- ボイスタグは周囲の音に敏感です。ボイスタグを録音するときや、ボイスタグを使って電話をかけるときは、静かな場所でおこなってください。
- 名前が短すぎると認識されません。短い名前を使用したり、同じような発音の名前を別の電話番号にボイスタグとして登録したりすることは適切ではありません。



注意 : ボイスタグは、騒がしい場所での発声や緊急時の使用に適していません。どのような環境や事態においても、ボイスダイヤルの機能だけに依存しないでください。

ボイスタグを電話番号に登録する

電話帳ごとに 1 つのボイスタグを登録できます。ボイスタグは最大 50 件の電話番号に登録できます。

1 電話帳で、ボイスタグを追加する電話帳を開きます。

2 ボイスタグを追加する電話番号を選択して、**[オプション]**→「**ボイスタグ追加**」の順に選択します。

3 **[開始]** を押して、ボイスタグを録音します。ビープ音の後に、ボイスタグとして録音する言葉を明瞭に発声します。録音したタグが再生されて保存されるまで待ちます。電話番号にボイスタグを登録すると、電話帳の電話番号の横にのアイコンが表示されます。

ボイスタグで電話をかける

ボイスタグを発声するときは、録音したボイスタグと同じ発声をしてください。ボイスタグで電話をかけるときは、内蔵スピーカーが使用されます。電話機を少し離して、ボイスタグを明瞭に発声してください。

- を長く押します。短いビープ音が鳴って、「**音声を入力してください**」というメッセージが表示されます。登録されているボイスタグが再生され、名前と電話番号が表示されてから、認識されたボイスタグの電話番号に電話がかけられます。

電話帳グループを作成する

1 電話帳で を押して、グループリストを開きます。

2 **[オプション]**→「**新規グループ**」の順に選択します。

3 グループ名を入力するか、デフォルト名「**グループ**」を使用して、**[OK]** を押します。

4 グループを開いて、**[オプション]**→「**メンバ追加**」の順に選択します。

例 : 人の名前をボイスタグとして使用できます (たとえば、「田中さんの携帯」)。

補足 : 登録したボイスタグのリストを表示するには、電話帳で **[オプション]**→「**電話帳情報**」→「**ボイスタグ**」の順に選択します。

補足 : ボイスタグを再生、変更、削除するには、電話帳を開いて、ボイスタグが登録されている電話番号 (で識別可) を選択します。**[オプション]**→「**ボイスタグ**」の順に選択します。次に、「**再生**」、「**変更**」、または「**削除**」を選択します。

グループリスト表示で使用できるオプションは、「**開く**」、「**新規グループ**」、「**削除**」、「**名前変更**」、「**着信音**」、「**電話帳情報**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」、および「**終了**」です。

5 連絡先を 1 件選択し、◉ を押して、マークを付けます。複数のメンバを同時に追加するには、追加するすべての連絡先に対して前述の操作を繰り返します。

6 **[OK]** を押すと、連絡先がグループに追加されます。

グループ名を変更するには、**[オプション]**→「**名前変更**」の順に選択します。次に新しい名前を入力して、**[OK]** を押します。

グループからメンバを削除する

1 グループリストで、変更するグループを開きます。

2 連絡先を 1 件選択して、**[オプション]**→「**グループから削除**」の順に選択します。

3 **[はい]** を押すと、連絡先がグループから削除されます。

補足 : 連絡先が属するグループを調べるには、連絡先を選択して、**[オプション]**→「**所属グループ**」の順に選択します。

カメラおよびギャラリー

 カメラ

「**カメラ**」アプリケーションを使用すると、画像を撮影したり、移動しながらビデオを録画したりすることができます。静止画とビデオは、自動的にギャラリーアプリケーションに保存されます。静止画は JPEG 画像で生成され、ビデオクリップは 3GPP ファイル形式 (拡張子 .3gp) で録画されます。また、静止画やビデオは、E-mail の添付ファイルや、MMS、または Bluetooth 接続で送信できます。

Nokia 6630 の画像解像度は、最高 1280 × 960 ピクセルです。実際の画像解像度は異なることがあります。

クイック操作 : カメラを開くには、待受画面で を押します。

補足 : 電話帳に画像を挿入できます。「名前と番号を登録する」(P.28) を参照してください。

画像を撮影する

1 待受画面で を押します。「**カメラ**」アプリケーションが起動し、撮影する対象が表示されます。図を参照してください。「**静止画**」表示と「**ビデオ**」表示を切り替えるには、 または を押します。



①このアイコンは、画像の保存先が電話機メモリ ( ) であるか、メモリカード ( ) であるかを示します。

②電話機メモリやメモリカードに保存できるおおよその画像数を示します (選択した画像の解像度によって変わります)。「**画質**」(P.35) を参照してください。

③ズームインジゲータは、ズームのレベルを示します。ズームインするには、 、ズームアウトするには を押します。

④ナイトモードの使用中には、アイコン「 」が表示されます。

画像撮影の前に使用できるオプションは、「**撮影**」、「**新規**」、「**ナイトモード開始**」/「**ナイトモード停止**」、「**連写モード**」/「**通常モード**」、「**セルフタイマー**」、「**ギャラリーへ移動**」、「**画質調整**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

クイック操作：ナイトモードを有効または無効にするには、[1] を押します。連写モードを有効または無効にするには、[4] を押します。明るさを調整するには、[3] を押します。コントラストを調整するには、[6] を押します。

⑤連写モードの場合は、アイコンが表示されます。P.35 を参照してください。

⑥セルフタイマーインジケータは、画像撮影までどれくらい時間があるかを示します。P.35 を参照してください。

2 画像を撮影するには、を押します。「**カメラ**」アプリケーションが画像の保存を開始するまで、電話機を動かさないでください。画像は、ギャラリーの「**画像**」フォルダに自動的に保存されます。「ギャラリー」(P.38) を参照してください。

ズームレベル、明るさ、またはコントラストの設定を変更すると、撮影した画像を保存するのに時間がかかる場合があります。ズームレベルについては「画像を撮影する」(P.33) を、明るさとコントラストの調整については後述の「画像を撮影するとき」を参照してください。

画像を撮影するとき

- カメラが動かないように、両手でカメラを持つことをお勧めします。
- 暗い場所で静止画またはビデオを撮影するには、ナイトモードを使用します。ナイトモードを使用する場合、露出時間が長くなるため、通常に比べて長い時間カメラを固定しておく必要があります。
- 画像撮影の前に明るさまたはコントラストを調整するには、**[オプション]**→「**画質調整**」→「**明るさ**」または「**コントラスト**」の順に選択します。
- ズームした画像は、ズームしていない画像より解像度が低くなりますが、画像のサイズは同じです。たとえば、PC 上で表示すると、画像の質が異なる場合があります。
- どのキーも押さずに約 1 分が経過すると、「**カメラ**」は、省電力モードに入ります。画像の撮影を継続するには、を押します。

画像を撮影した後

- 画像を保存しない場合は、C を押します。
- 新しい画像を撮影するためにビューファインダに戻るには、を押します。

・「**MMS**」、「**E-mail**」または「**Bluetooth**」を使用して画像を送信するには、 を押します。詳細については、「メッセージ」(P.48) および「Bluetooth での外部接続」(P.91) を参照してください。

・画像を待受画面の壁紙にするには、**[オプション]**→「**壁紙に設定**」の順に選択します。

画像を連写する

連写で 6 枚の画像を撮るようにカメラを設定するには、**[オプション]**→「**連写モード**」の順に選択します。撮影後、画像はギャラリーに自動的に保存され、グリッド状に表示されます。図 6 を参照してください。



図 6 連写した画像

セルフタイマー

セルフタイマーを使用して、指定秒数後に画像を撮影します。セルフタイマーを設定するには、**[オプション]**→「**セルフタイマー**」→「**10 秒**」、「**20 秒**」、または「**30 秒**」の順に選択します。**[開始]** を押します。タイマーの実行中は、セルフタイマーインジケータ ( ) が点滅し、ビープ音が鳴ります。選択した秒数が経過すると、画像が撮影されます。

カメラの設定を調整する

1 **[オプション]**→「**設定**」→「**静止画**」の順に選択します。

2 変更する設定を選択します。

- 「**画質**」- 「**高**」、「**標準**」および「**低**」があります。画像の画質を上げると、メモリの消費量も増えます。ズームした画像は、ズームしていない画像より解像度が低くなりますが、画像のサイズは同じです。たとえば、PC 上で表示すると、画像の質が異なる場合があります。画像を印刷する場合は、画質に「**高**」または「**標準**」を選択します。
- 「**撮影した画像を表示**」- 撮影後に、今撮影した画像を確認する場合は「**はい**」を、継続して撮影する場合は「**いいえ**」を選択します。
- 「**画像解像度**」- 撮影する画像の解像度を選択します。

用語 : 解像度は、画像の鮮明度と透明度を示します。解像度は、画像内のピクセル数で表されます。ピクセルが増えるほど、画像は精細になり、メモリの消費量が増えます。

- 「**デフォルト画像名**」- 撮影する画像のデフォルト名を設定します。日付を任意のテキストで上書きできます (たとえば、Holiday_2006)。
- 「**使用するメモリ**」- 画像を保存する場所を選択します。

ビデオを録画する

ビデオ録画の前に使用できるオプションは、「**録画**」、「**新規**」、「**ナイトモード開始**」/「**ナイトモード停止**」、「**ミュート**」/「**ミュート解除**」、「**ギャラリーへ移動**」、「**画質調整**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

1 待受画面で「**カメラ**」を押します。

2 「**静止画**」表示と「**ビデオ**」表示を切り替えるには、 または を押します。「**ビデオ**」表示を開きます。ビデオの保存先として電話機メモリ ( )、あるいはメモリカード ( ) が表示されます。

3 録画を開始するには、 を押します。録画アイコン「 」が表示されます。



①現在設定されているビデオの経過時間と残り時間。

②ズームインジケータは、ズームのレベルを示します。録画前または録画中に被写体にズームインするには、 を押します。ズームアウトするには、 を押します。

③ マイクがミュートの場合、アイコン「 」が表示されます。

④ナイトモードの使用中には、アイコン「 」が表示されます。

録画を一時停止するには、 を押します。一時停止アイコン「 」が点滅します。再度 を押すと、録画が再開されます。

ビデオ録画は、一時停止を実行した場合や、どのキーも押さずに約 1 分が経過した場合に、自動的に停止します。

4 録画を停止するには、**[停止]** を押します。ビデオクリップは、ギャラリーの「**ビデオクリップ**」フォルダに自動的に保存されます。「ギャラリー」(P.38) を参照してください。

クイック操作： ナイトモードを有効または無効にするには、[1] を押します。明るさを調整するには、[3] を押します。コントラストを調整するには、[6] を押します。

ビデオクリップを録画した後

- 録画したばかりのビデオクリップをすぐに再生するには、**[オプション]**→「**再生**」の順に選択します。
- ビデオを保存しない場合は、C を押します。
- 新しいビデオを撮影するためにビューファインダに戻るには、◉ を押します。
- 「**MMS**」、「**E-mail**」または「**Bluetooth**」を使用してビデオを送信するには、⌊ を押します。詳細については、「メッセージ」(P.48) および「Bluetooth での外部接続」(P.91) を参照してください。

ビデオ録画の設定を調整する

[オプション]→「**設定**」→「**ビデオ**」の順に選択し、次のうちから変更する設定を選択します。

- 「**長さ**」- 「**最大**」を選択すると、各ビデオクリップの録画時間が最長 1 時間に設定されます。「**標準**」を選択すると、ビデオクリップの録画を 300 kB までに制限します。これは、時間にして約 30 秒です。こうすることで、互換性のある機器に MMS として簡単に送信できます。ただし、ネットワークによっては、送信できる MMS の最大サイズが 100 kB に制限されていることがあります。
- 「**ビデオ解像度**」、「**デフォルトビデオ名**」および「**使用するメモリ**」も指定できます。

ギャラリー

を押して、「ｷﾞｬﾗﾘｰ」の順に選択します。「ｷﾞｬﾗﾘｰ」アプリケーションでは、画像、サウンドクリップ、プレイリスト、ビデオクリップ、ストリーミングリンクおよび .ram ファイルを保存して管理することができます。

「**画像**」、「**ビデオクリップ**」、「**ミュージック**」、「**ｻｳﾝﾄﾞｸﾘｯﾌﾟ**」、「**リンク**」または「**すべてのﾌｧｲﾙ**」を選択し、を押して開きます。

フォルダの参照、フォルダを開く、およびフォルダ作成のほか、アイテムへのマーク付加、フォルダへのアイテムのコピーおよび移動が可能です。サウンドクリップ、ビデオクリップ、.ram ファイルおよびストリーミングリンクのオープンと再生は、RealPlayer アプリケーションでおこなわれます。「RealPlayer™」(P.45) を参照してください。

- ファイルやフォルダを開くには、を押します。画像は、イメージビューアで開きます。「画像を表示する」(P.39) を参照してください。
- ファイルをメモリカードや電話機メモリにコピーまたは移動するには、ファイルを選択し、**[オプション]**→「**整理**」→「**メモリカードにコピー**」/「**メモリカードへ移動**」または「**電話機メモリにコピー**」/「**電話機メモリへ移動**」を選択します。メモリカードに保存されたファイルには、が表示されます。
- ブラウザを使用してギャラリーのメインフォルダの 1 つにファイルをダウンロードするには、「**画像ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ**」、「**ﾋﾞﾃﾞｵﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ**」、「**ﾄﾗｯｸﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ**」または「**ｻｳﾝﾄﾞﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ**」を選択します。すると、ブラウザが開き、ダウンロード元のサイトのブックマークを選択できます。

補足 : Nokia PC Suite の Nokia Audio Manager を使用して、コンピュータから MMC カードにミュージックファイルを転送することができます。

補足 : バックグラウンドでアプリケーションを開けておき、ミュージックを再生したままにするには、を 2 回押して待受画面に戻ります。アプリケーションに戻るには、を押し、「ｷﾞｬﾗﾘｰ」を選択します。

・ ファイルを検索するには、**[オプション]**→「**検索**」の順に選択します。検索する文字列 (たとえば、検索するファイルの名前や日付) を入力し、検索を開始します。検索条件に一致したファイルが表示されます。

画像を表示する

「**カメラ**」アプリケーションを使用して撮影した画像は、ギャラリーに保存されます。また、画像は、MMS で E-mail の添付ファイルとして、または Bluetooth 経由で受信できます。受信した画像をギャラリーで表示できるようにするには、電話機メモリまたはメモリカードに保存する必要があります。

ギャラリーの「**画像**」フォルダを開いて、イメージビューアを起動します。画像を選択し、◉を押して表示します。

・ 画像をズームするには、**[オプション]**→「**ズームイン**」(または [な 5 jkl] を押す) または「**ズームアウト**」(または [わをん0] を押す) の順に選択します。画面の上部にズーム倍率が表示されます。通常の表示に戻すには、[わをん0] を長く押します。ズーム倍率は一時的に表示されるだけで、保存はされません。

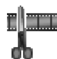
・ 画像の他の部分を表示するには、**[オプション]**→「**全画面表示**」(または [*+ ゛゜記号] を押す) の順に選択します。画像を囲む枠が削除されます。画像のズーム中に焦点を移動するには、ナビゲーションキーを使用します。

・ 画像を回転するには、**[オプション]**→「**回転**」(反時計回りの場合は [1 あ@]、時計回りの場合は [さ def 3] を押す) の順に選択します。

補足 : Nokia PC Suite にある Nokia Phone Browser によって Nokia 6630 から互換性のある PC に画像を転送することができます。

画像表示で使用できるオプションは、「**送信**」、「**壁紙に設定**」、「**回転**」、「**ズームイン**」/「**ズームアウト**」、「**全画面表示**」、「**削除**」、「**名前変更**」、「**詳細情報表示**」、「**「ショートカット」に追加**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

メディア



ビデオエディタ

カスタムビデオクリップを作成するには、 を押して、「**メディア**」→「**エディタ**」の順に選択します。カスタムビデオクリップは、ビデオクリップを組み合わせたりトリミングしたり、サウンドクリップ、トランジション、効果を追加したりすることで作成できます。トランジションとは、ビデオの始めや終わり、ビデオクリップの間に追加できる視覚効果のことです。

ビデオ、サウンド、トランジションを編集する

1 1 つまたは複数のビデオクリップにマークを付けて選択します。

2 **[オプション]**→「**編集**」の順に選択します。ビデオクリップ編集画面では、ビデオクリップを挿入してカスタムビデオクリップを作成したり、トリミングや効果の追加によりクリップを編集したりできます。サウンドクリップの追加や長さの変更もできます。

ビデオを変更するには、次のオプションのいずれかを選択します。

「**プレビュー**」- カスタムビデオクリップをプレビューできます。

「**カット**」- ビデオクリップカット画面やサウンドクリップカット画面で、ビデオクリップやサウンドクリップをトリミングできます。

挿入：

- 「**ビデオクリップ**」- 選択したビデオクリップを挿入できます。ビデオクリップの画像はメイン表示に表示されます。この画像は、ビデオクリップの最初の表示 (識別可能な最初の画像) で構成されます。選択したビデオクリップの名前と長さも表示されます。
- 「**サウンドクリップ**」- 選択したサウンドクリップを挿入できます。選択したサウンドクリップの名前と長さはメイン表示に表示されます。

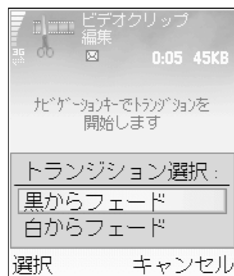


*図 7 ビデオクリップ編集画面では、選択されたトランジションが「**黒からフェード**」に設定されます。*

- 「**新規サウンドクリップ**」- 選択した場所に新しいサウンドクリップを録音します。

「**ビデオクリップ編集**」:
- 「**移動**」- 選択した位置にビデオクリップを移動できます。
- 「**カラー効果追加**」- ビデオクリップに色効果を挿入できます。
- 「**スローモーション使用**」- ビデオクリップの再生速度を遅くできます。
- 「**ミュート / ミュート解除**」- オリジナルのビデオクリップサウンドをミュートまたはミュート解除できます。
- 「**削除**」- ビデオからビデオクリップを削除できます。
- 「**複製**」- 選択したビデオクリップやサウンドクリップのコピーを作成できます。

「**ｻｳﾝﾄﾞｸﾘｯﾌﾟ編集**」:
- 「**移動**」- 選択した位置にサウンドクリップを移動できます。
- 「**所要時間設定**」- サウンドクリップの長さを編集できます。
- 「**削除**」- ビデオからサウンドクリップを削除できます。
- 「**複製**」- 選択したビデオクリップやサウンドクリップのコピーを作成できます。

「**トランジション編集**」- トランジションには、ビデオの始め、ビデオの終わり、ビデオクリップ間の 3 種類があります。開始トランジションは、ビデオの最初のトランジションが有効であるときに選択できます。

3 「**保存**」を選択するとビデオが保存されます。「**使用するメモリ**」は「**設定**」で定義できます。デフォルト設定は電話機メモリです。

ビデオを送信する場合は、「**送信**」→「**MMS**」、「**E-mail**」、または「**Bluetooth**」の順に選択します。マルチメディアメッセージの最大送信可能サイズについては、サービスプロバイダにお問い合わせください。ビデオが大きすぎてマルチメディアメッセージで送信できない場合は ⊠ が表示されます。

補足 : サービスプロバイダが許可している最大マルチメディアメッセージサイズよりも大きいビデオクリップを送信する場合は、Bluetooth を使ってビデオク

補足 : ビデオクリップのスクリーンショットを撮るには、プレビュー画面、編集プレビュー画面、またはカット画面で、**[オプション]**→「**ｽｸﾘｰﾝｼｮｯﾄ撮影**」の順に選択します。

補足 : 「**設定**」画面では、「**ﾃﾞﾌｫﾙﾄのﾋﾞﾃﾞｵ名**」、「**ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｽｸﾘｰﾝｼｮｯﾄ名**」、および「**使用するメモリ**」を設定できます。

リップを送信できます。「Bluetooth を使用してデータを送信する」(P.92) を参照してください。Bluetooth を使って Bluetooth 対応のパソコンに転送することや、メモリカードリーダー (内蔵 / 外付け) を使って転送することもできます。



ムービーディレクタ

muvee を作成するには、 を押して、「**メディア**」→「**ムービー**」を選択します。muvee は、編集済みの短編ビデオクリップであり、ビデオ、音楽、テキストを入れることができます。「**クイック muvee**」を選択し、muvee のスタイルを選択すると、ムービーディレクタで自動的に作成されます。ムービーディレクタでは、選択したスタイルに関連するデフォルトの音楽とテキストが使用されます。スタイルごとに、たとえば、独自のフォントスタイル、色、音楽、速度があります。「**カスタム muvee**」を作成する際、独自のビデオクリップ、音楽クリップ、静止画、スタイルを選択できます。また、開始メッセージや終了メッセージを追加することもできます。muvee は MMS を使って送信できます。

「**ムービー**」を開き、 または を押して、 表示と 表示の間に移動します。**[OK]** を押すと、 表示からメイン表示に戻ることもできます。

 表示にはビデオクリップのリストがあり、「**再生**」、「**送信**」、「**名前変更**」、および「**削除**」をおこなうことができます。

補足 : 新しいスタイルを Nokia 6630 にダウンロードするには、「**ムービーディレクタ**」のメイン表示で「**ｽﾀｲﾙﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ**」を選択します。

- クイック muvee を作成するには、「**クイック muvee**」を選択して、 を押します。スタイルリストで muvee のスタイルを選択して、 を押します。作成した muvee はムービーディレクタの muvee リストに保存されます。muvee は保存すると自動に再生されます。
- 新しいカスタム muvee を作成するには、「**カスタム muvee**」を選択します。「**ビデオ**」、「**画像**」、「**スタイル**」、または「**ミュージック**」で、muvee に入れるクリップを選択します。「**メッセージ**」では、開始メッセージや終了メッセージを muvee に追加できます。「**muvee 作成**」を選択します。
  - 「**MMS**」- muvee の長さを MMS 送信用に最適化できます。

・「**ミュージックと同じ**」- muvee の長さを、選択した音楽クリップと同じ長さに設定できます。

・「**ユーザ定義**」- muvee の長さを定義できます。

[オプション]→「**保存**」の順に選択します。

- 保存する前にカスタム muvee をプレビューするには、「**muvee プレビュー**」表示で、**[オプション]**→「**再生**」の順に選択します。
- 同じスタイル設定を使って新しいカスタム muvee を作成するには、**[オプション]**→「**再作成**」の順に選択します。
- 新しいカスタム muvee を作成するときに開始メッセージと終了メッセージを追加するには、「**muvee 作成**」表示で「**メッセージ**」を選択します。開始メッセージと終了メッセージを入力して、**[OK]** を選択します。

設定

次のオプションを編集するには、「**設定**」を選択します。

- 「**使用するメモリ**」- muvee の保存先を選択できます。
- 「**解像度**」- muvee の解像度を選択できます。
- 「**デフォルトの muvee 名**」- muvee のデフォルト名を設定できます。

muvee リストオプションメニューで使用できるオプションは、「**再生**」、「**送信**」、「**名前変更**」、「**削除**」、「**ヘルプ**」および **[終了]** です。



画像マネージャ

画像を視覚的に参照するには、 を押して、「**メディア**」→「**画像ﾏﾈｼﾞｬ**」の順に選択します。図 8 を参照してください。



図 8 画像マネージャに表示されている画像

1 を押して、メモリ (「**電話機メモリ**」または「**メモリカード**」を選択します。画像マネージャには、選択したフォルダに存在するフォルダ数や画像数も表示されます。

2 フォルダを開いて、画像を視覚的に参照します。 と を押して、画像とフォルダの間を移動します。 を押すと、画像が表示されます。

- と を同時に押して、イメージショーで表示する画像にマークを付けます。選択した画像の横にチェックマークが表示されます。**[オプション]**→「**イメージショー**」の順に選択します。 や を押すと、イメージショーの次の画像や前の画像が表示されます。



音声メモ

通話中の会話や音声メモを録音するには、 を押して、「**メディア**」→「**音声メモ**」の順に選択します。通話中の会話を録音する場合、録音中は約 5 秒間隔でビープ音がお客様と通話相手の両方に聞こえます。



RealPlayer™

 を押して、「**メディア**」→「**RealPlayer**」の順に選択します。RealPlayer™ を使用すると、ビデオクリップ、サウンドクリップ、プレイリスト、送信されてくるストリームメディアファイルを再生できます。ストリーミング再生リンクは Web ページを参照しているときに再生させたり、電話機メモリやメモリカードに保存したりできます。

RealPlayer は、.aac、.awb、m4a、.mid、.mp3、.wav といった拡張子のファイルに対応しています。ただし、すべてのファイル形式やファイル形式の全変種に対応しているわけではありません。たとえば、RealPlayer は .mp4 ファイルをすべて開こうとしますが、一部の .mp4 ファイルには 3GPP 規格に準拠しないコンテンツが含まれている場合があります。Nokia 6630 はこのような場合に対応していません。

クリップ選択時に RealPlayer で使用できるオプションは、「**再生**」、「**全画面で再生**」/「**再生**」、「**全画面で再生**」、「**停止**」、「**ミュート**」/「**ミュート解除**」、「**クリップ詳細**」、「**送信**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」、および「**終了**」です。

ビデオクリップやサウンドクリップを再生する

1 電話機メモリやメモリカードに保存されているメディアファイルを再生するには、**[オプション]**→「**開く**」の順に選択して、次のいずれかを選択します。
   - 「**最近使ったファイル**」- RealPlayer で最近再生した 6 つのファイルのいずれかを再生できます。
   - 「**保存ファイルから**」- ギャラリーに保存されているファイルを再生できます。「ギャラリー」(P.38) を参照してください。
   - 「**ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞのｻｳﾝﾄﾞ再生**」- メモリカードに保存されているファイルを再生できます。

2 ファイルを選択して を押すと、ファイルが再生します。

補足 : ビデオクリップを全画面表示モードで表示するには、[か 2 abc] を押します。もう一度押すと、標準画面モードに戻ります。

アイコン

- 繰り返し、
- ランダム、
- 繰り返しとランダム、
- ミュート

補足 : バックグラウンドでアプリケーションを開けておき、ミュージックを再生したままにするには、 を 2 回押して待受画面に戻ります。アプリケーションに戻るには、 を押し、「**RealPlayer**」を選択します。

再生中のクイック操作:

早送りするには、 を長く押します。メディアファイルを巻き戻すには、 を長く押します。ミュートするには、アイコン が表示されるまで を長く押します。音を出すには、アイコン が表示されるまで を長く押します。

送信されてくるコンテンツのストリーミング再生

ライブコンテンツのストリーミング再生をおこなうには、まず、デフォルトアクセスポイントを設定する必要があります。「データ接続とアクセスポイント」(P.103) を参照してください。多くのサービスプロバイダでは、デフォルトアクセスポイントとしてインターネットアクセスポイントを使用します。WAP アクセスポイントを使用するサービスプロバイダもあります。詳細については、サービスプロバイダにお問い合わせください。



注意 : RealPlayer では、rtsp:// という URL アドレスだけを開くことができますが、ブラウザでは .ram ファイルへの http リンクが認識され、RealPlayer が起動します。

送信されてくるコンテンツのストリーミング再生をおこなうには、ギャラリー、Web ページ、受信した SMS やマルチメディアメッセージに含まれるストリーミング再生リンクを選択します。ライブコンテンツのストリーミング再生を行う前に、Nokia 6630 はサイトに接続してコンテンツの読み込みを開始します。

RealPlayer の設定を受信する

携帯電話事業者やサービスプロバイダからの特別な SMS で RealPlayer の設定を受信できます。「ロゴ、音、ビジネスカード、カレンダーエントリおよび設定を受信する」(P.60) を参照してください。詳細については、携帯電話事業者やサービスプロバイダにお問い合わせください。

RealPlayer の設定を変更する

[オプション]→「**設定**」の順に選択します。

「**ビデオ**」- 再生終了後に、ビデオクリップを RealPlayer で自動的に繰り返し再生させることができます。

「**オーディオ設定**」- トラックリストを繰り返し再生したり、トラックリストのサウンドクリップをランダム再生したりする場合に選択します。

「**接続設定**」- プロキシサーバの使用の有無を選択したり、デフォルトアクセスポイントを変更したり、接続時に使用するタイムアウト時間やポート範囲を設定したりできます。正確な設定については、サービスプロバイダにお問い合わせください。

- **プロキシ設定**:
  - 「**プロキシ使用**」- プロキシサーバを使用する場合は、「**はい**」を選択します。
    - 「**ﾌﾟﾛｷｼｻｰﾊﾞｰｱﾄﾞﾚｽ**」- プロキシサーバの IP アドレスを入力します。
    - 「**プロキシポート番号**」- プロキシサーバのポート番号を入力します。
- **ネットワーク設定**:
  - 「**ﾃﾞﾌｫﾙﾄｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ**」- インターネット接続に使用するアクセスポイントを選択して、◉ を押します。
  - 「**オンライン時間**」- ネットワークリンクを使って再生するメディアクリップを一時停止した場合、RealPlayer がネットワーク接続を切断するまでの時間を設定します。「**ユーザ定義**」を選択して、◉ を押します。時間を入力して、**[OK]** を押します。
  - 「**接続タイムアウト**」- ◉ または ◉ を押し、ネットワークリンクを選択してからメディアサーバに接続するまでの最大許容時間を設定して、**[OK]** を押します。
  - 「**サーバタイムアウト**」- ◉ または ◉ を押し、メディアサーバからの応答を待機し始めてから接続を切るまでの最大許容時間を設定して、**[OK]** を押します。
  - 「**最小 UDP ポート**」- サーバのポート範囲の下限ポート番号を入力します。最小値は 6970 です。
  - 「**最大 UDP ポート**」- サーバのポート範囲の上限ポート番号を入力します。最大値は 32000 です。

  各種ネットワークの帯域幅の値を編集するには、**[オプション]**→「**詳細設定**」の順に選択します。

用語: プロキシサーバは、メディアサーバとユーザの間に位置する中間サーバです。一部のサービスプロバイダでは、セキュリティの強化や、サウンドクリップやビデオクリップが含まれる Web ページへのアクセス速度を向上させるためにプロキシサーバを使用しています。



メッセージ

メッセージのメイン表示で使用できるオプションは、「**開く**」、「**新規メール作成**」、「**接続**」(メールボックスの設定が済んでいる場合に表示) / 「**切断**」(メールボックスに接続されているときに表示)、「**SIM に保存されたﾒｰﾙ**」、「**情報メッセージ**」、「**サービスコマンド**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

補足 : メッセージを整理するには、「**マイフォルダ**」の中に新しいフォルダを追加します。

補足 : いずれかのデフォルトフォルダを開いた状態で、◎ または ◎ を押すとフォルダを切り替えられます。

を押して、「**メール**」の順に選択します。メッセージでは、SMS、MMS、E-mail メッセージ、およびデータが含まれた特別な SMS の作成、送受信、編集および整理ができます。また、Bluetooth 経由でのメッセージやデータ受信、Web サービスメッセージやセルブロードキャストメッセージの受信、サービスコマンドの送信も可能です。



注意 : 携帯電話事業者やサービスプロバイダが対応している場合のみ、これらの機能を使用できます。これらのメッセージを受信して表示できるのは、互換性のある MMS または E-mail 機能のある機器だけです。一部のネットワークでは、受信者が使用する機器に MMS を表示するための Web ページリンクが表示されることがあります。

メールを開くと、「**新規メール作成**」機能とフォルダリストが表示されます。

「**受信メール**」- E-mail 以外のメッセージやセルブロードキャストメッセージが受信されると、このフォルダに保存されます。E-mail メッセージは「**メールボックス**」に保存されます。

「**マイフォルダ**」- この中で、受信したメッセージを整理します。

「**メールボックス**」- メールボックスでは、リモートメールボックスに接続して新着 E-mail メッセージを取得したり、以前取得した E-mail メッセージをオフラインで表示したりすることができます。「E-mail を設定する」(P.68) を参照してください。

「**下書き**」- まだ送信していない、下書きのメッセージを保存します。

「**送信済みメール**」- 最新の送信済みメッセージを 20 通まで保存します。ただし、Bluetooth 経由のメッセージは含みません。保存するメッセージの数を変更するには、「その他設定」(P.71) を参照してください。

「**未送信メール**」- 送信待ちのメッセージが一時的に保存されます。

「**配信レポート**」- 送信済みの SMS と MMS の配信レポートを送信するように、携帯電話事業者に要求できます (ネットワークワービス)。一般に、E-mail アドレスに送信された MMS の配信レポートを受信することはできません。

- ネットワークサービスの有効化コマンドなど、サービス要求 (USSD コマンドともいう) を入力してサービスプロバイダに送信するには、 を押して「**メール**」→**[オプション]**→「**サービスコマンド**」の順に選択します。
- セルブロードキャスト (「**情報メッセージ**」) とは、多種多様なトピックから指定した内容 (たとえば、天気や道路状況) のメッセージを、サービスプロバイダから送信してもらうネットワークサービスです。選択可能なトピックとそのトピック番号については、サービスプロバイダにお問い合わせください。メッセージのメイン表示で、**[オプション]**→「**情報メッセージ**」の順に選択します。メイン表示では、トピックのステータス、トピック番号、名前、およびチェックのためのフラグ ( ) の有無を参照できます。

  セルブロードキャストメッセージは、WCDMA ネットワークでは受信できません。パケットデータ接続では、セルブロードキャストの受信ができない可能性があります。

セルブロードキャストで使用できるオプションは、「**開く**」、「**登録**」/「**登録解除**」、「**ホットマーク**」/「**ホットマーク削除**」、「**トピック**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

文字を入力する

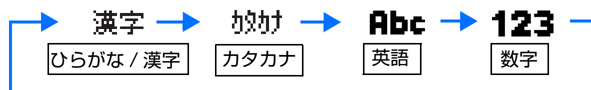
文字入力画面の右上に、入力モードを示すアイコンが表示されます。電話機言語のメニューで英語を選択した場合、デフォルトの入力モードは英字です。日本語を選択した場合、デフォルトはひらがな / 漢字です。「電話機設定」(P.100) を参照してください。

文字入力時に繰り返し [文字マナー #] を押すと、電話機言語のメニューで選択した言語に関係なく、次の図の順に入力モードが切り替わります。

アイコン「 Abc」は、単語の最初の 1 文字が大文字で入力されることを示します。直前に入力した文字に応じて、「 Abc」、「abc」または「ABC」が表示されます。

補足： 文字入力中に[ペンキー]を押すと、希望する入力モードを選択できます。

入力モードを切り替える



英語文字入力モードで、約 1 秒待って [文字マナー #] を短く押すと、英語文字入力モードの種類が変わります。

補足：文字入力モードがカタカナ、英字または数字のときに「[ペンキー]」を押して「**全角**」を選択すると、全角文字を入力できます。全角入力モードの場合は、全角を示すアイコンが表示されます。「**半角**」を選択すると、半角文字を入力できます。

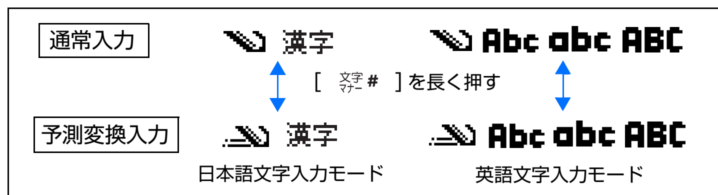
キーとそれに対応するひらがな / 漢字およびカタカナ

キー	ひらがな / 漢字モード (全角)	カタカナモード (半角 / 全角)	英字モード (半角 / 全角)	数字モード (半角 / 全角)
[1 あ@]	あいうえお ぁぃぅぇぉ	ｱｲｳｴｵ ｧｨｩｪｫ	記号	1
[か 2 abc]	かきくけこ	ｶｷｸｹｺ	ABCabc	2
[さ def 3]	さしすせそ	ｻｼｽｾｿ	DEFdef	3
[4 た ghi]	たちつてとっ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	GHIghi	4
[な 5 jkl]	なにぬねの	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKLjkl	5
[は mno 6]	はひふへほ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNOmno	6
[7 ま pqrs]	まみむめも	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRSpqrs	7
[や 8 tuv]	やゆよゃゅょ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	TUVtuv	8
[ら wxyz 9]	らりるれろ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZwxyz	9

[わをん0]	わをんー、。！？ 改行、スペース	ﾜｦﾝｰ､｡!? 改行、 スペース	スペース、 改行	0
[*+ ﾞﾟ記号]	ﾞ ﾟ（濁点と半濁点）小さなひらがな 記号のリスト 絵文字のリスト	ﾞ ﾟ （濁点と半濁点） 小さなカタカナ 記号のリスト 絵文字のリスト	記号のリスト 絵文字のリスト	記号のリスト 絵文字のリスト
[文字マナー #]	入力モードの切り替え	入力モードの切り替え	入力モードの切り替え	入力モードの切り替え

予測文字入力モード

日本語、または英語文字入力モードで、[文字マナー #] を長く押して切り替えます。



文字入力についての補足

・ カーソル位置より左の文字を削除するには、C を押します。複数の文字を削除するには、C を長く押します。
・ カーソルを移動するには、キーを使用します。
・ 数字を挿入するには、希望する数字のキーを長く押します。

補足：文字入力中に を押して、「**記号挿入**」または「**絵文字挿入**」を選択することもできます。

- 特殊文字のリストを表示するには、[*+記号] を 1 回押します。リストをスクロールするには、○ を使用します。希望する文字を選択するには、◉ を押します。
- [*+記号] を 2 回押すと、絵文字のリストが表示されますが、絵文字の送信にはボーダフォン USIM カードをご使用ください。

日本語文字入力

日本語予測文字入力

「 漢字」が文字入力画面の右上に表示されているかどうかを確認します。

1 ひらがなを入力するには、数字キー (ダイヤルボタン) を押します。

予測された変換候補のリストが表示されます。入力した文字が増えるごとに希望する単語に近付き、変換候補が絞り込まれます。

2 リストをスクロールするには、○ を使用します。希望する語句を選択するには、◉ を押します。

Nokia 6630 では、入力された内容に基づいて、次の語句が予測されます。予測された変換候補の次のリストが自動的に表示されます。1 文字入力すると、新しい候補リストが表示されます。

- 候補リストを削除するには、C または **[キャンセル]** を押します。
- 希望する語がリストにない場合は、**[変換]** を押します。さらに変換が必要な場合は、○ を押して、変換候補ウィンドウを表示します。ウィンドウの右上にあるカウンタは、リストに示される変換候補の数です。

変換された文字は、自動的にユーザ辞書に記録されます。ユーザ辞書に登録した単語や頻繁に使用する単語は、変換候補リストの上位に表示されます。リストに表示される語順を元に戻す方法については、「電話機設定」(P.100) を参照してください。

補足 : 文字入力中に ✎ を押して、「**日本語予測オン**」または「**英語予測オン**」を押すと、それぞれの予測入力モードをオンにすることができます。

従来の日本語文字入力

「 漢字」(アイコン) が文字入力画面の右上に表示されているかどうかを確認します。

1 ひらがなを入力するには、数字キー (ダイヤルボタン) を押します。
変換が不要な場合は、 を押します。

2 強調表示された文字を変換するには、 を押します。変換候補リストを表示するには、再度 を押します。リストをスクロールするには、 または を押します。希望する文字を選択するには、 を押します。

- 強調表示された文字が変換されます。文字が変換されると、強調表示部分の色が変化します。
- 単語の変換結果が適切でなかった場合は、 または を押して、変換する範囲を変更します。変換するには を押し、確定するには を押します。
- を 1 回押して希望する句に変換できた場合、すぐに句全体を確定するには、 を長く押します。

コード入力

「区点コード一覧表」(P.131) の 4 桁のコードを使用して、文字、記号、数字を入力できます。

1 を押して、「**区点コード挿入**」を選択します。

2「区点コード一覧表」(P.131) の 4 桁のコードを入力して、**[OK]** を押します。



ユーザ辞書に単語を登録する

ユーザ辞書に登録する単語には、読みをひらがなで登録できます。保存した単語は、文字変換に使用されます。文字を入力するときは、その文字とともに保存した読みを入力してください。

補足 : 文字の入力中に を押して、「**単語登録**」を選択します。

単語登録後に使用できるオプションは、「**開く**」、「**新規単語登録**」、「**削除**」、「**マーク**」/「**マーク解除**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

1 辞書に単語を追加するには、 を押して「**ツール**」→「**ユーザ辞書**」の順に選択します。
2 **[オプション]**→「**新規単語登録**」を選択します。
3 「**単語**」フィールドに語句を入力します。
4 を押して、カーソルを「**読み**」フィールドに移動し、ひらがなで読みを入力します。単語の登録では、読みの最初の文字として入力できないものがあります。たとえば、小さなひらがなです。

英語文字入力

従来の英語文字入力

従来の英語文字入力を使用して文字を入力すると、ディスプレイの右上にアイコン「 Abc」が表示されます。

- 希望する文字が表示されるまで、繰り返し番号キー ([1] - [9]) を押します。
- 次の文字が現在の文字と同じキー上にある場合、カーソルが表示されるまで待ち (または を押し)、文字を入力します。
- もっとも一般的な句読点は、[1] キーで入力できます。希望する句読点が表示されるまで、繰り返し [1] を押します。
- スペースを挿入するには、[0] または を押します。次の行にカーソルを移動するには、[0] を 2 回押すか、または を 1 回押します。

英語予測文字入力

辞書語辞書がいっぱいになると、もっとも古い単語が、もっとも新しい単語で上書きされます。

1 英語予測文字入力を有効にするには、 を押して、「**英語予測オン**」を選択します。すると、Nokia 6630 のすべての編集で予測文字入力が有効になります。予測文字入力を使用して文字を入力すると、ディスプレイの右上にアイコン「 Abc」が表示されます。

2 希望する単語を入力するには、[か 2 abc] ～ [ら wxyz 9] キーを押します。1 文字につき、1 回キーを押します。たとえば、英語予測文字入力を選択して「Nokia」と入力するには、

N は [は mno 6]、o は [は mno 6]、k は [な 5 jkl]、i は [4 た ghi]、a は [か 2 abc] を押します。

図 9 を参照してください。単語の候補は、キー入力ごとに変化します。

3 単語の入力が終了し、入力した文字が適切な場合、を押して確定するか、[わをん 0] または を押してスペースを追加します。

- 単語が正しくない場合は、繰り返し [*+ 記号]、 または を押して、英語辞書で一致する単語を表示します。あるいは、 を押して、「**英語予測**」→「**一致した単語**」の順に選択します。
- 単語の末尾に文字 **?** が表示されている場合、入力した単語が英語辞書にありません。英語辞書に単語を追加するには、**[スペル入力]** を押して、従来の文字入力で単語 (32 文字まで) を入力し、**[OK]** を押します。これで、単語が英語辞書に追加されます。英語辞書がいっぱいになると、もっとも古い単語が、もっとも新しい単語で上書きされます。

4 次の単語の入力を開始します。

補足 : 英語予測文字入力のオン / オフを切り替えるには、英字モードで [文字 マナー #] を長く押します。

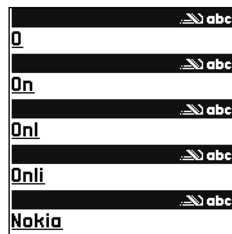


図 9 一致する単語を検索しています。単語全体の入力が完了してから、結果を確認してください。

予測文字入力をオフにする

を押して、「**英語予測**」→「**オフ**」の順に選択すると、Nokia 6630 のすべての編集で予測英語文字入力がオフになります。

クリップボードへ文字をコピーする

1 文字と単語を選択するには、 を長く押します。同時に、 または を押します。カーソルが移動すると、文字が強調表示されます。

2 文字をクリップボードにコピーするには、 を押したまま「**コピー**」を押します。

3 その文字をドキュメントに挿入するには、を押したまま「**貼り付け**」を押します。または、を押して、「**貼り付け**」を選択します。

・ 複数行の文字を選択するには、を長く押します。同時に、またはを押します。

・ 選択した文字をドキュメントから削除するには、Cを押します。

メッセージを入力し、送信する

受信する機器によって、MMS の表示が異なることがあります。

著作権により保護されているコンテンツ (画像、着信音など) のコピー、編集および転送は禁止されています。

MMS または E-mail を作成する前に、適切な接続設定を保存する必要があります。「MMS および E-mail 設定を受信する」(P.58) および「E-mail を設定する」(P.68) を参照してください。

1 「**新規メール作成**」を選択します。メッセージオプションのリストが表示されます。

- 「**SMS**」- SMS を作成します。
- 「**MMS**」- MMS を作成します。
- 「**E-mail**」- E-mail を作成します。E-mail アカウントの設定が完了していない場合は、設定を要求するメッセージが表示されます。

2 電話帳から受信者またはグループを選択するには、を押します。または、受信者の電話番号や E-mail アドレスを入力します。複数の宛先に送信する場合は、[*+記号] を押し、受信者の区切り記号として、セミコロン (;) を追加します。また、クリップボードから電話番号やアドレスをコピー & ペーストすることもできます。

3 を押して、メッセージフィールドに移動します。

補足 : オプションに「**送信**」がある任意のアプリケーションから、メッセージの作成を開始できます。メッセージに追加するファイル (静止画、テキスト) を選択して、**[オプション]**→「**送信**」の順に選択します。

補足 : マークを付けるには、該当する電話帳までスクロールしてを押します。一度に複数の受信者にマークを付けられます。

4 メッセージを入力します。



注意 : ネットワークが対応している場合は、標準の半角英数字 160 文字を超えても SMS を送信できます。メッセージが半角英数字 160 文字を超える場合は、メッセージが 2 つ以上に分割されて送信されます。そのため、料金がかさみます。ナビゲーションバーには、メッセージの長さを示す数値 (160 から、入力した文字数を引いたもの) が表示されます。たとえば、10 (2) は、残りの文字数が 10 文字で、2 通のメッセージとして送信されることを示します。使用する文字によっては、通常よりも文字数が多くなります。

- MMS にメディアオブジェクトを追加するには、**[オプション]**→「**ファイル添付**」→「**画像**」、「**サウンドクリップ**」または「**ビデオクリップ**」の順に選択します。サウンドが追加されると、「 」アイコンが表示されます。



補足 : E-mail アドレスまたはサイズの大きい画像を受信できる機器に MMS を送信するときは、大きめの画像サイズを使用してください。受信側の機器がわからない場合、またはネットワークがサイズの大きいファイルに対応していない場合は、小さめの画像サイズまたは 15 秒以内のサウンドクリップを使用することをお勧めします。設定を変更するには、メッセージのメイン表示で、**[オプション]**→「**設定**」→「**MMS**」→「**画像サイズ**」の順に選択します。

「**添付ファイル作成**」→「**サウンドクリップ**」を選択すると、音声メモが起動するため、新しいサウンドを録音できます。**[選択]** を押すと、作成したサウンドが自動的に保存され、そのコピーがメッセージに挿入されます。**[オプション]**→「**プレビュー**」の順に選択して、MMS の表示を確認します。

- E-mail に添付ファイルを追加するには、**[オプション]**→「**挿入**」→「**画像**」、「**サウンドクリップ**」、「**ビデオクリップ**」、「**ノート**」または「**定型文**」の順に選択します。
E-mail の添付ファイルは、ナビゲーションバーにアイコン「 」で表示されます。

メッセージ編集で使用できるオプションは、「**送信**」、「 **宛先追加**」、「**挿入**」、「**添付ファイル**」(E-mail)、「**プレビュー**」(MMS)、「**添付リスト**」(MMS)、「**ファイル削除**」(MMS)、「**削除**」、「**宛先確認**」、「**メッセージ詳細**」、「**送信オプション**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。



図 10 MMS を作成する

5 メッセージを送信するには、**[オプション]**→「**送信**」の順に選択するか、または を押します。



注意 :E-mail メッセージは、送信される前に、自動的に未送信メールに保管されます。送信エラーになった場合、E-mail は「**失敗**」のステータスが付いて未送信メールに残ります。

補足 :MMS では、プレゼンテーションを作成し、MMS で送信することもできます。MMS 編集表示で、**[オプション]**→「**ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ作成**」(MMS の設定で「**MMS 作成モード**」が「**確認メッセージ付き**」または「**制約なし**」の場合にのみ表示される) の順に選択します。「MMS の設定」(P.66) を参照してください。

MMS および E-mail 設定を受信する

携帯電話事業者やサービスプロバイダから、設定内容を SMS で受信できる場合があります。「ロゴ、音、ビジネスカード、カレンダーエントリおよび設定を受信する」(P.60) を参照してください。

補足 : サウンドやノート以外のファイルを添付ファイルとして送信するには、該当するアプリケーションを開き、使用可能な場合は、「**送信**」→「**E-mail**」の順に選択します。

データサービスのご利用とお申し込みについては、携帯電話事業者またはサービスプロバイダにお問い合わせください。サービスプロバイダからの指示に従って、設定してください。

MMS 設定を手動で入力する

1 「**ツール**」→「**設定**」→「**接続**」→「**アクセスポイント**」の順に選択して、MMS アクセスポイントの設定を定義します。「接続設定」(P.103) を参照してください。

2 「**メール**」→**[オプション]**→「**設定**」→「**MMS**」の順に選択します。「**使用するｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ**」を開き、優先接続先として作成したアクセスポイントを選択します。「MMS の設定」(P.66) もあわせて参照してください。

E-mail の送受信、取得、返信および転送の前に、次の処理を実行する必要があります。

・ インターネットアクセスポイント (IAP) を正しく設定する。「接続設定」(P.103) を参照してください。

- E-mail 設定を正しく定義する。「E-mail を設定する」(P.68) を参照してください。個別の E-mail アカウントを持っている必要があります。インターネットサービスプロバイダ (ISP) の指示に従って、リモートメールボックスを設定してください。



受信メール － メッセージを受信する

メッセージを受信すると、待受画面に「**新着メッセージがあります 1 件**」が表示されます。**[表示]** を押して、受信したメッセージを開きます。「**受信メール**」内のメッセージを開くには、該当するメッセージまでスクロールして、◉ を押します。

メモリの上限まで受信すると、画面右上の「✉」が点滅表示になり、メモリ不足のメッセージが表示され、それ以降の新着メールは受信できません。不要なメールを削除し、再度受信の操作をおこなってください。「メモリ不足 - メモリを解放する」(P.18) を参照してください。

受信メールのアイコン:
- 受信メールに未読メールがあります
- 未読の SMS
- 未読の MMS
- Bluetooth 経由で受信したデータ

MMS を受信する



重要： MMS のオブジェクトには、ウィルスが含まれていることがあります。ウィルスが含まれている場合、Nokia 6630 または他の PC で障害が発生する可能性があります。信頼のおける送信者かどうかわからない場合、添付ファイルを開かないでください。

MMS( ) を開くとき、画像やメッセージの表示、内蔵スピーカーでのサウンドの再生 (サウンドが含まれている場合は が表示される) を同時に実行できます。アイコン内の矢印をクリックすると、サウンドを再生できます。

MMS に含まれるメディアオブジェクトの種類を確認するには、**[オプション]**→「**添付リスト**」の順に選択します。Nokia 6630 に MMS オブジェクトファイルを保存することも、Bluetooth 経由で他の機器へファイルを送信することもできます。

マルチメディアプレゼンテーションを受信することもできます。これらのプレゼンテーションを表示するには、**[オプション]**→「**ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ再生**」の順に選択します。

著作権により保護されているコンテンツ (画像、着信音など) のコピー、編集および転送は禁止されています。

ロゴ、音、ビジネスカード、カレンダーエントリおよび設定を受信する

Nokia 6630 では、Over-The-Air(OTA) メッセージとも呼ばれる、データを含むさまざまな SMS( ) を受信できます。

- 「**構成メッセージ**」- 携帯電話事業者、サービスプロバイダ、または企業情報管理部門から、SMS サービス番号、留守番電話番号、インターネットアクセスポイント設定、アクセスポイントログインスクリプト設定、または E-mail 設定をメッセージで受信できます。設定を保存するには、**[オプション]**→「**保存**」の順に選択します。
- 「**ビジネスカード**」- 電話帳に情報を保存するには、**[オプション]**→「**ビジネスカード保存**」の順に選択します。ビジネスカードに添付された証明書またはサウンドファイルは保存されません。
- 「**着信音**」- 着信音を保存するには、**[オプション]**→「**保存**」の順に選択します。
- 「**オペレータロゴ**」- 携帯電話事業者の ID のかわりに待受画面にロゴを表示するには、**[オプション]**→「**保存**」の順に選択します。
- 「**カレンダーエントリ**」- カレンダーエントリを保存するには、**[オプション]**→「**カレンダーに保存**」の順に選択します。
- 「**インターネットメッセージ**」- ブックマークをインターネットのブックマークリストに保存するには、**[オプション]**→「**ブックマークへ追加**」の順に選択します。メッセージにアクセスポイント設定とブックマークの両方が保存されている場合、データを保存するには、**[オプション]**→「**すべて保存**」の順に選択します。
- 「**E-mail 通知**」- リモートメールボックスにある新着 E-mail の数を表示します。詳細通知では、より詳細な情報が示されます。

補足： 画像が添付された vCard ファイルを受信した場合、画像は電話帳に保存されます。

補足： MMS のデフォルトのアクセスポイント設定を変更するには、「**メール**」→**[オプション]**→「**設定**」→「**MMS**」→「**使用するアクセスポイント**」の順に選択します。

インターネットサービスメッセージを受信する

インターネットサービスメッセージ ( ) とは、通知メッセージ (たとえば、ニュース見出し) のことです。これには、SMS またはリンクが含まれている場合があります。サービスのご利用とお申し込みについては、サービスプロバイダにお問い合わせください。



マイフォルダ

マイフォルダでは、フォルダでのメッセージの整理、フォルダの新規作成、フォルダの名前変更および削除が可能です。

補足： 定型文フォルダのテキストを使用すれば、頻繁に送信するメッセージを何度も作成しなくて済みます。



メールボックス

「**メールボックス**」を選択して、E-mail アカウントの設定が完了していない場合は、設定を要求するメッセージが表示されます。「E-mail を設定する」(P.68) を参照してください。新しいメールボックスを作成すると、メッセージのメイン表示の「**メールボックス**」が、そのメールボックスの名前で上書きされます。最大 6 つのメールボックスを作成できます。

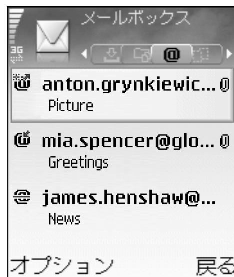


図 11 メールボックス表示

メールボックスを開く

メールボックスを開くと、以前取得した E-mail メッセージとそのヘッダーをオフラインで表示するか、または E-mail サーバに接続するかを選択できます。

該当するメールボックスまでスクロールして ◉ を押すと、「**メールボックスに接続しますか ?**」というメッセージが表示されます。

- メールボックスに接続して新着の E-mail のヘッダーやメッセージを取得するには、**[はい]** を選択します。メッセージをオンラインで表示すると、パケットデータ接続でリモートメールボックスに継続的に接続されます。また、「E-mail ステータスアイコン」(P.62) および「接続設定」(P.103) も参照してください。

・ 取得済みの E-mail メッセージをオフラインで表示するには、**[いいえ]** を選択します。E-mail メッセージをオフラインで表示すると、Nokia 6630 はリモートメールボックスに接続されません。

E-mail メッセージを取得する

オフラインの場合、リモートメールボックスへの接続を開始するには、**[オプション]**→「**接続**」の順に選択します。



重要： E-mail メッセージには、ウィルスが含まれていることがあります。ウィルスが含まれている場合、Nokia 6630 または他の PC で障害が発生する可能性があります。信頼のおける送信者かどうかわからない場合、添付ファイルを開かないでください。

E-mail ステータスアイコン：
「 」- 新着 E-mail (オフライン / オンラインモード)、メッセージ本文は Nokia 6630 に取得されていません。
「 」- 新着 E-mail、メッセージ本文は Nokia 6630 に取得済みです。
「 」- 既読の E-mail メッセージ
「 」- ヘッダーが既読で、メッセージ本文が Nokia 6630 から削除されています。

1 リモートメールボックスにすでに接続している場合は、**[オプション]**→「**E-mail 受信**」の順に選択して、次のいずれかを選択します。
   - 「**新着**」- すべての新着 E-mail メッセージを Nokia 6630 に取得します。
   - 「**選択したメッセージ**」- マークを付けた E-mail メッセージのみを取得します。
   - 「**すべて**」- メールボックスからすべてのメッセージを取得します。

   メッセージの取得を停止するには、**[キャンセル]** を押します。
2 E-mail メッセージの取得が完了しても、引き続きオンラインでメッセージを表示できます。または、**[オプション]**→「**切断**」の順に選択して接続を切断し、取得した E-mail メッセージをオフラインで表示します。
3 E-mail メッセージを開くには、◉ を押します。E-mail メッセージをまだ取得していない (アイコン内の矢印が外向き) 状態で、オフラインの場合は、このメッセージをメールボックスから取得するかどうかを尋ねるメッセージが表示されます。

E-mail 添付ファイルを表示するには、添付ファイルのアイコン があるメッセージを開いて、**[オプション]**→「**添付ファイル**」の順に選択します。添付ファイルのアイコンがグレー表示で、添付ファイルがまだ取得されていない場合は、**[オプション]** →「**受信**」の順に選択します。添付ファイル表示では、添付ファイルを取

得したり、開いたり、保存したり、削除したりすることができます。また、Bluetooth を使用して添付ファイルを送信することもできます。

補足 : メールボックスが IMAP4 プロトコルを使用している場合、メッセージの取得数、および添付ファイルを取得するかどうかを指定できます。POP3 プロトコルの場合、E-mail のヘッダーのみ、受信サイズ指定 (kB)、メッセージと添付ファイルの取得の 3 種類のオプションがあります。

E-mail メッセージを削除する

- E-mail メッセージをリモートメールボックスに保持したまま、Nokia 6630 から削除するには、**[オプション]**→「**削除**」の順に選択します。「**メッセージ削除 :** 」で、「**電話機のみ**」を選択します。

  注意 : Nokia 6630 内の E-mail のヘッダーは、リモートメールボックス内と同じ状態を保つようになっています。メッセージ本文を削除しても、ヘッダーは Nokia 6630 に残ります。ヘッダーも削除する場合は、まずリモートメールボックスから E-mail メッセージを削除し、次に Nokia 6630 からリモートメールボックスに再度接続して、ステータスを更新する必要があります。

- Nokia 6630 とリモートメールボックスから E-mail を削除するには、**[オプション]**→「**削除**」→「**電話機とサーバ**」の順に選択します。

  注意 : オフラインの場合、E-mail はまず Nokia 6630 から削除されます。リモートメールボックス内の E-mail は、リモートメールボックスに次に接続したときに自動的に削除されます。POP3 プロトコルを使用している場合、削除マークの付いたメッセージは、リモートメールボックスへの接続を終了した後で削除されます。

- Nokia 6630 とサーバからの E-mail の削除をキャンセルするには、次の接続時に削除するマーク ( ) が付いた E-mail までスクロールして、**[オプション]**→「**削除取消し**」の順に選択します。

補足 : リモートメールボックスからマイフォルダ内のフォルダへ E-mail をコピーするには、**[オプション]**→「**フォルダへコピー**」の順に選択します。リストからフォルダを選択して、**[OK]** を押します。

メールボックスから切断する

オンラインの場合は、**[オプション]**→「**切断**」の順に選択して、リモートメールボックスとのパケットデータ接続を終了します。

オフライン中に E-mail メッセージを表示する

次回「**メールボックス**」を開いたときに、E-mail メッセージをオフラインで表示して確認するには、「**メールボックスに接続しますか ?**」というメッセージに対して、**[いいえ]** を選択します。すでに取得していれば、E-mail のヘッダー、メッセージ、あるいはその両方を参照できます。また、次回メールボックスに接続したときに送信する E-mail の新規作成、返信、または転送も可能です。



未送信メール - 送信待ちのメッセージ

未送信メールには、送信待ちのメッセージが一時的に保存されます。

未送信メールのメッセージのステータス : 「**送信中**」、「**待機中**」/「**順番待ち**」

- 「**…(時間) に再送信**」- Nokia 6630 は、タイムアウト時間が経過すると、メッセージを再送信しようとします。すぐに送信を再開するには、「**送信**」を選択します。
- 「**保留中**」- ドキュメントが未送信メール内に保管されている間は、保留に設定できます。送信されるメッセージまでスクロールして、**[オプション]**→「**後で送信する**」の順に選択します。
- 「**失敗**」- 最大の送信試行回数に達しました。送信は失敗しました。SMS を送信しようとしていた場合は、メッセージを開いて、送信オプションが適切かどうかを確認します。

例 : ネットワーク圏外で送信できなかったメッセージが未送信メールボックスにある場合、ネットワーク圏内になったときに本機は送信を開始します。E-mail の場合は、次回リモートメールボックスに接続するときに E-mail メッセージを送信します。

補足 : メールボックスを接続したままで、新しい E-mail (デフォルトで「**ヘッダーのみ**」) をリモートメールボックスから Nokia 6630 に自動的に取得することもできます (サーバが IMAP IDLE 機能に対応している場合のみ)。メッセージアプリケーションをバックグラウンドで接続したままにするには、 を 2 回押します。接続したままにしておくと、データトラフィックが増えて通信費が上がることがあります。

SIM カードを使用してメッセージを表示する

SIM カードよっては、メッセージを SIM カードにに保存することはできません。別の携帯電話端末を使用して SIM カードに SMS を保存し、その SIM カードを本機に装填した場合は、次の操作で SMS を表示します。

SIM メッセージを表示できるようにするには、本機のフォルダに SIM メッセージをコピーしておく必要があります。

1 メッセージのメイン表示で、**[オプション]**→「**SIM に保存されたﾒｰﾙ**」の順に選択します。
2 メッセージにマークを付けるには、**[オプション]**→「**マーク / マーク解除**」→「**マーク**」または「**すべてをマーク**」の順に選択します。
3 **[オプション]**→「**コピー**」の順に選択します。フォルダのリストが表示されます。
4 フォルダを選択し、**[OK]** を押してコピーを開始します。フォルダを開き、メッセージを表示します。

メッセージの設定

SMS の設定

「**メール**」→**[オプション]**→「**設定**」→「**SMS**」の順に選択します。

・「**メッセージセンター**」- 定義済みの SMS サービスセンターをリスト表示します。
・「**使用するﾒｯｾｰｼﾞ ｾﾝﾀｰ**」- SMS の配信に使用されるメッセージセンターを選択します。
・「**配信レポート受信**」(ネットワークサービス) - メッセージ配信レポートを送信するよう、ネットワークに要求します。「**いいえ**」に設定されている場合は、通信記録に「**送信**」ステータスのみが表示されます。「通信記録」(P.26) を参照してください。
・「**メッセージ有効期間**」- メッセージ受信者が有効期間内にメッセージを受信できない場合、このメッセージは SMS サービスセンターから削除されます。こ

SMS センター設定の編集で使用できるオプションは、「**編集**」、「**新規ﾒｯｾｰｼﾞ ｾﾝﾀｰ**」、「**削除**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

の機能は、ネットワークでサポートされている必要があります。「**最長有効期間**」は、ネットワークで許可されているメッセージの最長期間です。

- 「**送信ﾒｯｾｰｼﾞのﾀｲﾌﾟ**」- このオプションは、サービスセンターが SMS をその他の形式に変換できることが確実な場合にのみ変更します。詳しくは、携帯電話事業者にお問い合わせください。
- 「**優先する接続**」- ネットワークで使用可能になっていれば、通常の GSM ネットワーク経由またはパケットデータで SMS を送信できます。「接続設定」(P.103) を参照してください。
- 「**同一ｾﾝﾀｰ経由で返信**」(ネットワークサービス) - 同一の SMS サービスセンター番号で返信メッセージを送信する場合は、**[はい]** を選択します。

新しい SMS センターを追加する

1 「**メッセージセンター**」→**[オプション]**→「**新規ﾒｯｾｰｼﾞｾﾝﾀｰ**」の順に選択します。
2 ◉ を押して、サービスセンターの名前を入力し、**[OK]** を押します。
3 ◌ および ◉ を押して、SMS サービスセンターの番号を入力します。番号は、サービスプロバイダから取得します。
4 **[OK]** を押します。
5 新しい設定を使用するには、設定表示に戻ります。「**使用するﾒｯｾｰｼﾞｾﾝﾀｰ**」までスクロールして、新しいサービスセンターを選択します。

MMS の設定

「**メール**」→**[オプション]**→「**設定**」→「**MMS**」の順に選択します。

- 「**画像サイズ**」- MMS 内の静止画のサイズを指定します。オプションは、「**オリジナル**」(「**MMS 作成モード**」が「**確認メッセージ付き**」または「**制約なし**」に設定されている場合のみ表示)、「**小**」、および「**大**」です。「**オリジナル**」を選択すると MMS のサイズが大きくなります。
- 「**MMS 作成モード**」- 「**確認メッセージ付き**」を選択した場合、受信者側でサポートされていないメッセージの送信を試みると、Nokia 6630 から通知を受

けます。「**制約あり**」を設定すると、サポート対象外のメッセージが送信されないようになります。

- 「**使用するｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ**」(「**設定してください**」) - MMS センターの優先接続として使用するアクセスポイントを選択します。
- 「**契約ﾈｯﾄﾜｰｸ内受信**」- 契約ネットワーク内での MMS メッセージ受信方法を選択します (「**自動**」、「**後で受信**」または「**オフ**」)。「**後で受信**」を選択した場合、MMS センターがメッセージを保存します。後でメッセージを取得するには、「**自動**」を選択します。
- 「**ローミング時受信**」- 契約ネットワーク外で MMS メッセージを取得する方法を選択します。

  契約ネットワーク圏外にいるときに MMS を送受信すると、料金がかさみます。「**ローミング時受信**」→「**自動**」の順に選択していると、パケットデータ接続が自動的に開始され、メッセージが取得されます。

  ホームネットワーク圏外にいる場合は MMS を受信しないように設定する場合は、「**ローミング時受信**」を「**オフ**」に設定します。
- 「**匿名ﾒｯｾｰｼﾞ受信許可**」- 匿名の送信者からのメッセージを拒否するには、「**いいえ**」を選択します。
- 「**広告受信**」- 広告の MMS を受信するかどうかを指定します。
- 「**配信レポート受信**」(ネットワークサービス) - 送信メッセージのステータスをログに保存する場合は、「**はい**」を選択します。



注意 : 一般に、E-mail アドレスに送信された MMS の配信レポートを受信することはできません。

- 「**配信ﾚﾎﾟｰﾄ送信拒否**」- 受信済み MMS の配信レポートを Nokia 6630 が送信しないように設定するには、「**はい**」を選択します。
- 「**メッセージ有効期間**」- メッセージ受信者が有効期間内にメッセージを受信できない場合、このメッセージは MMS センターから削除されます。この機能は、ネットワークでサポートされている必要があります。「**最長有効期間**」は、ネットワークで許可されているメッセージの最長期間です。

補足 : OTA メッセージを通じて、サービスプロバイダから MMS および E-mail の設定を取得することもできます。詳細については、サービスプロバイダにお問い合わせください。「ロゴ、音、ビジネスカード、カレンダーエントリおよび設定を受信する」(P.60) もあわせて参照してください。

E-mail を設定する

「**メール**」→**[オプション]**→「**設定**」→「**E-mail**」の順に選択するか、メールボックスのメイン表示で、**[オプション]**→「**E-mail 設定**」の順に選択してから次のいずれかを選択します。

「**使用するﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽ**」- E-mail の送信に使用するメールボックスを選択します。

「**メールボックス**」- 定義済みのメールボックスのリストを開きます。メールボックスが定義されていない場合は、メールボックスを定義するようメッセージが表示されます。設定を変更するメールボックスを選択し、次の設定を行います。

メールボックス設定

- 「**メールボックス名**」- メールボックスにわかりやすい名前を付けます。
- 「**使用するｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ**」(「**設定してください**」) - メールボックスのインターネットアクセスポイント (IAP) を選択します。「接続設定」(P.103) を参照してください。
- 「**自分の E-mail ｱﾄﾞﾚｽ**」(「**設定してください**」) - サービスプロバイダから提供された E-mail アドレスを入力します。お客様のメッセージへの返信は、このアドレスに送信されます。
- 「**送信メールサーバ**」(「**設定してください**」) - E-mail を送信するメールサーバの IP アドレスまたはホスト名を入力します。ご契約されている携帯電話事業者の送信メールサーバーのみ使用できる場合があります。詳しくは、ご契約されているサービスプロバイダ / 携帯電話事業者にお問い合わせください。
- 「**メッセージ送信**」- Nokia 6630 からの E-mail の送信方法を指定します。

  「**直ちに送信**」- 送信時にメールボックスへの接続を開始します。

  「**次回接続時**」- リモートメールボックスに接続できるようになると E-mail が送信されます。
- 「**ユーザ名**」- サービスプロバイダから提供されたユーザ名を入力します。

- 「**パスワード** 」- パスワードを入力します。このフィールドに何も指定しないと、リモートメールボックスに接続を試みたときにパスワードの入力が求められます。
- 「**受信メールサーバ**」(「**設定してください**」) - E-mail を受信するメールサーバの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
- 「**メールボックスタイプ** 」- リモートメールボックスのサービスプロバイダが推奨する E-mail プロトコルを指定します。オプションは、「**POP3**」および「**IMAP4**」です。このオプションは設定作成時のみ変更できます。メールボックス設定を保存または終了すると、変更できません。POP3 プロトコルを使用している場合は、オンラインモードで E-mail メッセージが自動更新されることはありません。最新の E-mail メッセージを表示するには、いったん切断してメールボックスに接続しなおす必要があります。
- 「**セキュリティ (ポート)**」- POP3、IMAP4 および SMTP プロトコルで使用すると、リモートメールボックスへの接続が保護されます。
- 「**APOP 安全ログイン**」(「**ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽﾀｲﾌﾟ**」に IMAP4 が選択されている場合は非表示) - POP3 プロトコルで使用すると、メールボックスへの接続中、リモートの E-mail サーバへのパスワードの送信が暗号化されます。

ユーザ設定

- 「**E-mai 受信数**」(E-mail プロトコルが POP3 に設定されている場合は非表示) - メールボックスに取得できる新着 E-mail の数を定義します。
- 「**受信**」(E-mail プロトコルが IMAP4 に設定されている場合は非表示) - E-mail のどの部分を取得するかを定義します。「**ヘッダーのみ**」、「**受信ｻｲｽﾞ指定 (KB)**」、「**ﾒｯｾｰｼﾞと添付ﾌｧｲﾙ**」があります。
- 「**添付ファイル受信**」(E-mail プロトコルが POP3 に設定されている場合は非表示) - E-mail を添付ファイルとともに取得するかどうかを選択します。
- 「**登録フォルダ**」(E-mail プロトコルが POP3 に設定されている場合は非表示) - その他のフォルダをリモートメールボックスに登録し、それらのフォルダから本文を取得することもできます。

- 「**自分にコピー送信**」- 「**はい**」を選択すると、リモートメールボックスと「**自分の E-mail ｱﾄﾞﾚｽ**」に定義されたアドレスに、E-mail のコピーを保存します。
- 「**署名添付**」- E-mail メッセージに署名を添付する場合、「**はい**」を選択します。
- 「**自分の名前**」- 名前を入力します。受信者側の機器がこの機能に対応している場合、ここで入力した名前が E-mail アドレスに置き換えられて受信者の電話機に表示されます。

自動受信

- 「**ヘッダー受信**」- この機能がオンの場合、メールボックスからメッセージを取得する時間と方法を設定できます。

ヘッダー取得を有効にすると、データトラフィックが増えて通信費が上がることがあります。

インターネットサービスメッセージの設定

「**メール**」→**[オプション]**→「**設定**」→「**サービスメッセージ**」の順に選択します。サービスメッセージを受信するかどうかを選択します。
「**ﾒｯｾｰｼﾞﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ**」- ブラウザを自動的に有効にしてネットワーク接続を開始し、サービスメッセージの取得時に本文を取得できるように設定する場合は、「**自動**」を選択します。

セルブロードキャスト (ネットワークサービス) の設定

トピックとそのトピック番号についてサービスプロバイダに確認し、「**メール**」→**[オプション]**→「**設定**」→「**情報メッセージ**」の順に選択して、設定を変更します。

- 「**言語**」- 「**すべて**」では、すべてのサポート対象言語でセルブロードキャストメッセージを取得します。「**選択**」では、セルブロードキャストメッセージを取得する言語を選択します。希望する言語がない場合は、「**その他**」を選択します。
- 「**トピック検出**」- 「**トピック検出**」→「**オン**」の順に設定すると、新しいトピック番号が自動的に検索され、名前のない新しい番号がトピック一覧に保存され

ます。新しいトピック番号を自動的に保存しない場合は、「**オフ**」を選択します。

その他設定

「**メール**」を選択して、**[オプション]**→「**設定**」→「**その他**」の順に選択します。

- 「**送信済みﾒｯｾｰｼﾞ保存**」- 送信済みアイテムフォルダに送ったすべての SMS、MMS、または E-mail のコピーを保存する場合に選択します。
- 「**保存メッセージ数**」- 送信済みアイテムフォルダに保存できる送信済みメッセージの数を設定します。デフォルトのメッセージ数は、20 件です。この制限値までメッセージを保存すると、もっとも古いメッセージが削除されます。
- 「**使用するメモリ**」- メッセージを保存するメモリを選択します。「**電話機メモリ**」または「**メモリカード**」です。
- 「**新着 E-mail の通知**」- メールボックスに新着 E-mail が受信されたときに通知するかしないかをを選択します。

補足：「**メモリカード**」を選択した場合、メモリカードスロットカバーを開いたりメモリカードを取り出したりする前に、オフラインモードを有効にします。メモリカードが使用できない場合、メッセージは電話機メモリに保存されます。

カレンダーおよび To-do



カレンダー - カレンダーエントリを作成する

1 を押して、「カレンダー」の順に選択します。

2 [オプション]→「新規エントリ」の順に選択します。

- 「会議」- 特定の日時の予定について通知を表示することができます。
- 「メモ」- 各日にメモを作成できます。
- 「記念日」- 誕生日や特別な記念日に通知を表示することができます。記念日を設定すると、毎年通知されます。

3 フィールドに入力します。フィールド間の移動には、を使用します。

「アラーム」- 「オン」を選択し、を押して「アラーム時刻」と「アラーム日付」に入力します。で日表示にアラームが表示されます。
カレンダーアラームの停止 - [マナー] を押してカレンダーアラーム音をオフにします。アラーム文字は画面上に表示されたままです。カレンダーアラームをオフにする場合は [停止] を押します。スヌーズに設定する場合は続けて [スヌーズ] を押します。

「繰り返し」- を押して、繰り返すエントリを変更します (が日表示に表示されます)。

「繰り返し終了日」- 繰り返しエントリの終了日を設定できます。

「同期」- 「プライベート」- 同期の終了後、お客様だけがカレンダーエントリを参照できます。他の誰かがオンラインでアクセスしてカレンダーを参照することはできません。「パブリック」- お客様のカレンダーにオンラインでアクセスできる人がカレンダーエントリを参照できます。「なし」- 同期を実行しても、カレンダーエントリはお客様の PC にコピーされません。

クイック操作 : カレンダー表示で任意のキー ([1] ～ [0]) を押します。会議エントリが表示され、入力したテキストが「件名」フィールドに追加されます。

4 エントリを保存するには、**[OK]** を押します。

補足 : 繰り返しエントリを編集または削除する場合は、変更対象の範囲を選択します。繰り返しエントリをすべて削除する場合は、「**すべての繰り返し**」を選択し、現在のエントリのみを削除する場合は、「**このエントリのみ**」を選択します。たとえば、週 1 回行われる講義が休講になったとします。毎週、この講義の通知を受け取るようにカレンダーが設定されています。「**このエントリのみ**」を選択すれば、来週以降は再び通知を受け取ることができます。

カレンダー表示



月表示の場合、カレンダーエントリのある日には右下隅に小さな三角形が表示されます。週表示の場合、メモと記念日は 8 時より前に配置されます。

- 日表示または週表示のアイコンには、「**メモ**」を示す「 」と、「**記念日**」を示す「 」があります。「**会議**」にアイコンはありません。
- 特定の日に移動するには、**[オプション]**→「**指定日へ移動**」の順に選択します。日付を入力し、**[OK]** を押します。
- 今日の日付に移動するには、[文字マナー #] を押します。

補足 : カレンダーエントリを互換性のある電話機に送信できます。「メッセージ」の章と「Bluetooth を使用してデータを送信する」(P.92) を参照してください。

補足 : [オプション]→「**設定**」の順に選択して、カレンダーを開いたときの表示または週の開始日を変更できます。

補足 : カレンダーノートを送信するには、**[オプション]**→「**送信**」→「**SMS**」/「**MMS**」/(「**E-mail**」)/「**Bluetooth**」の順に選択します。

補足 : カレンダーや To-do データは、Nokia の他機種からお客様の Nokia 6630 に移動することも、Nokia PC Suite を使用して互換性のある PC と同期することもできます。

カレンダーアラームを設定する

会議を通知するために、アラームを設定できます。このオプションは、メモには使用できません。

1 アラームを設定するノートを開き、「**アラーム**」→「**オン**」の順に選択します。
2 「**アラーム時刻**」および「**アラーム日付**」を設定します。
3 「**繰り返し**」を選択し、◎ を押してアラームの繰り返し間隔を選択します。
4 **[OK]** を押します。

カレンダーアラームを削除するには、削除するアラームがあるノートを開き、「**アラーム**」→「**オフ**」の順に選択します。

カレンダー設定

「**カレンダーアラーム音**」、「**デフォルト表示**」、「**週開始日**」および「**週表示タイトル**」を変更するには、**[オプション]**→「**設定**」の順に選択します。



To-do - タスクリスト

ノートを入力したりタスクリストを更新したりするには、 を押して、「**オーガナイザ**」→「**To-do**」の順に選択します。

- ノートを追加するには、任意のキーを押して「**件名**」フィールドにタスクを書き込みます。
- タスクの期限を設定するには、「**期限日**」フィールドを選択し、日付を入力します。
- To-do ノートの優先度を設定するには、「**優先度**」フィールドを選択し、◎ を押して優先度を選択します。優先度アイコンには、!（「**高**」）および –（「**低**」）があります。優先度「**標準**」にアイコンはありません。
- タスク完了のマークを付けるには、To-do リストで該当するタスクを選択し、**[オプション]**→「**完了マーク**」の順に選択します。
- タスクを復元するには、To-do リストで該当するタスクを選択し、**[オプション]**→「**完了マーク解除**」の順に選択します。

インターネット

さまざまなサービスプロバイダが、モバイルデバイス専用に設計されたホームページを提供しています。これらのページにアクセスするには、を押して、「インターネット」を選択します。これらのページは、WML (Wireless Markup Language)、XHTML (Extensible Hypertext Markup Language)、または HTML (Hypertext Markup Language) で作成されています。

利用可能なサービス、価格、請求方式については、携帯電話事業者またはサービスプロバイダにご確認ください。また、サービスプロバイダにサービスの利用方法についても確認してください。

インターネットにアクセスする

- 使用する Web ページにアクセスするための設定を保存します。後述の「ブラウザの設定を受信する」または「設定を手動で入力する」(P.76) を参照してください。
- インターネットに接続します。「接続する」(P.77) を参照してください。
- ページのブラウズを開始します。「ページを表示する」(P.78) を参照してください。
- インターネットへの接続を終了します。「接続を切断する」(P.81) を参照してください。

ブラウザの設定を受信する

Web ページを提供する携帯電話事業者またはサービスプロバイダから、特別な SMS で Web サービスの設定が送信されてくる場合があります。「ロゴ、音、ビジネスカード、カレンダーエントリおよび設定を受信する」(P.60) を参照してください。詳細については、携帯電話事業者やサービスプロバイダにお問い合わせください。

補足 : 設定は携帯電話事業者やサービスプロバイダの Web サイトから入手できる場合があります。

ブックマーク表示で使用できるオプションは、「**開く**」、「**ブックマークを開く**」、「**ブラウザに戻る**」、「**ブックマーク管理**」、「**マーク / マーク解除**」、「**ナビゲーション**」、「**詳細オプション**」、「**送信**」、「**ブックマーク検索**」、「**詳細**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

設定を手動で入力する

サービスプロバイダからの指示に従って、設定してください。

1 「**ツール**」→「**設定**」→「**接続**」→「**アクセスポイント**」の順に選択して、アクセスポイントの設定を定義します。「接続設定」(P.103) を参照してください。

2 「**インターネット**」→**[オプション]**→「**ブックマーク管理**」→「**ブックマーク追加**」の順に選択します。アクセスポイントを定義したページのブックマーク名と URL を記入します。

ブックマーク表示

用語： ブックマークとは、インターネットの URL(必須)、ブックマークタイトル、アクセスポイントからなる情報です。Web ページによってはユーザー名とパスワードもこれに含まれます。

注意：Nokia 6630 に、Nokia とは関連のないサイトのブックマークが登録されている場合があります。Nokia では、それらのサイトに対する保証は一切おこなっていません。このようなサイトにアクセスする場合は、他のインターネットサイトへのアクセスと同様に、セキュリティやコンテンツが信頼性のあるものかどうかをご確認ください。

デフォルトのアクセスポイントに定義されたスタートページ。ブラウズ用に別のデフォルトのアクセスポイントを使用すると、スタートページはそれに応じて変化します。

自動ブックマークフォルダには、ページをブラウズすることで自動的に記録されたブックマーク ( ) が蓄積されます。このフォルダのブックマークは、ドメインに応じて自動的に編成されます。

タイトルまたはインターネットアドレスを示す任意のブックマーク。

ブックマークを手動で追加する

1 ブックマーク表示で、**[オプション]**→「**ブックマーク管理**」→「**ブックマーク追加**」の順に選択します。
2 各フィールドに入力します。URL アドレスは、必須項目です。デフォルトのアクセスポイントがブックマークにまだ登録されていない場合は、登録されます。[*+ 記号] を押して、/、.、: および @ などの特殊文字を入力します。文字を消去するには、C を押します。
3 **[オプション]**→**[保存]** の順に選択して、ブックマークを保存します。

ブックマークを送信する

該当するブックマークを選択し、**[オプション]**→「**送信**」→「**SMS**」の順に選択します。を押して送信します。一度に複数のブックマークを送信できます。

接続する

必要な接続設定をすべて保存したら、それらのページにアクセスできるようになります。

1 ブックマークを選択するか、または URL 入力フィールド ( ) にアドレスを入力します。アドレスを記入すると、一致するブックマークが URL 入力フィールドの上部に表示されます。を押して、一致するブックマークを選択します。
2 を押して、ページのダウンロードを開始します。

接続セキュリティ

接続中にセキュリティマーク が表示されると、Nokia 6630 とインターネットゲートウェイまたはサーバ間のデータ伝送は暗号化されます。

セキュリティアイコンは、ゲートウェイとコンテンツサーバ (要求されたリソースが保存される場所) 間のデータ伝送が安全であることを示すものではありません。ゲートウェイとコンテンツサーバの間のデータ伝送を保証するのは、サービスプロバイダです。

クイック操作： 接続を開始するには、待受画面で [わをん0] を長く押します。

ブラウズ中に使用できるオプションは、「**開く**」、「**確定**」、「**ファイル削除**」、「**ビューアで開く**」、「**ウォレットを開く**」、「**サービスオプション**」、「**ﾌﾞｯｸﾏｰｸﾘｽﾄに戻る**」、「**ﾌﾞｯｸﾏｰｸとして保存**」、「**画像表示**」、「**ナビゲーション**」、「**詳細オプション**」、「**画像表示**」、「**ブックマーク送信**」、「**検索**」、「**詳細**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です (表示中のページにより異なります)。

補足 : ブラウズ中にブックマーク表示にアクセスするには、◉を長く押します。ブラウザ表示に戻るには、**[オプション]**→「**ブラウザに戻る**」の順に選択します。

接続、暗号化ステータス、およびサーバとユーザ認証に関する情報を表示するには、**[オプション]**→「**詳細**」→「**セキュリティ**」の順に選択します。

セキュリティ機能は、銀行業務などの一部のサービスで必須です。このような接続にはセキュリティ証明書が必要です。詳細についてはサービスプロバイダにお問い合わせください。「証明書管理」(P.110) もあわせて参照してください。

ページを表示する

ブラウザのページでは、まだ参照していないリンクは青の下線で、一度参照したリンクは紫の下線で示されます。リンクとして機能する画像は、周囲に青の枠線があります。

- リンクを開く、ボックスにチェックマークを付ける、および項目を選択する場合は、◉を押します。
- ブラウズ中に前のページに移動するには、**[戻る]** を押します。**[戻る]** を使用できない場合は、**[オプション]**→「**ナビゲーション**」→「**履歴**」の順に選択して、ブラウズセッション中にアクセスしたページのリスト (アクセスした順) を表示します。履歴リストは、セッションを終了するたびにクリアされます。
- サーバから最新のコンテンツを取得するには、**[オプション]**→「**ナビゲーション**」→「**再読み込み**」の順に選択します。
- ブックマークを保存するには、**[オプション]**→「**ﾌﾞｯｸﾏｰｸとして保存**」の順に選択します。
- ブラウズ中にページを保存するには、**[オプション]**→「**詳細オプション**」→「**ページ保存**」の順に選択します。ページは、電話機メモリにもメモリカードにも保存できます。保存後は、オフラインでも参照できます。これらのページに後でアクセスするには、ブックマーク表示で◉を押して、「**保存ページ**」表示を開きます。
- 新しい URL アドレスを入力するには、**[オプション]**→「**ナビゲーション**」→「**URL 入力**」の順に選択します。

- 現在表示中のページでコマンドのサブリストを開くには、**[オプション]**→「**サービスオプション**」の順に選択します。
- 着信音、静止画、オペレータロゴ、テーマ、ビデオクリップなどのアイテムをダウンロードできます。ダウンロードした各種アイテムは、Nokia 6630 のそれぞれ対応するアプリリケーションに保存されます。たとえば、静止画をダウンロードすると、「**ギャラリー**」に保存されます。

  著作権により保護されているコンテンツ (画像、着信音など) のコピー、編集および転送は禁止されています。

  
  重要 : 有害ソフトウェア対策が講じられている、安全な提供元からのソフトウェアだけをインストールしてください。
- ブラウズ中に新しいインターネットサービスメッセージをダウンロードして表示するには、**[オプション]**→「**詳細オプション**」→「**ｻｰﾋﾞｽﾒｯｾｰｼﾞを読む**」(新しいメッセージがある場合のみ表示) の順に選択します。「インターネットサービスメッセージを受信する」(P.61) もあわせて参照してください。

 **クイック操作 :**
[文字マナー #] を使用するとページの末尾に、[*+ 記号] を使用するとページの先頭に移動します。

保存ページを表示する

頻繁に更新されない情報を掲載したページを定期的にブラウズする場合は、ページを保存しておくとオフラインでブラウズすることができます。保存ページ表示で、保存したブラウザページを格納するフォルダを作成することもできます。

- 保存ページ表示を開くには、ブックマーク表示で ◐ を押します。保存ページ表示で、◉ を押して、保存したページ ( ) を開きます。
- ブラウズ中にページを保存するには、**[オプション]**→「**詳細オプション**」→「**ページ保存**」の順に選択します。
- ブラウザサービスへの接続を開始し、ページの最新バージョンをダウンロードするには、**[オプション]**→「**再読み込み**」の順に選択します。ページの再読み込みが終了した後も、Nokia 6630 はオンラインのままです。

保存ページ表示で使用できるオプションは、「**開く**」、「**ブラウザに戻る**」、「**再読み込み**」、「**保存ページ管理**」、「**マーク / マーク解除**」、「**ナビゲーション**」、「**詳細オプション**」、「**詳細**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

補足 : お客様のブラウザは、Web ページのブラウズ中に自動的にブックマークを蓄積します。ブックマークは、自動ブックマークフォルダ ( ) に保存され、ドメインに応じて自動的に編成されます。「インターネット設定」(P.81) もあわせて参照してください。

アイテムをダウンロードして購入する

着信音、静止画、オペレータロゴ、テーマ、ビデオクリップなどのアイテムをダウンロードできます。これらのアイテムには、無料のものも、有料のものもあります。ダウンロードした各種アイテムは、Nokia 6630 のそれぞれ対応するアプリケーションに保存されます。たとえば、写真をダウンロードすると、「**ギャラリー**」に保存されます。



重要 : 有害ソフトウェア対策が講じられている、安全な提供元からのアプリケーションだけをインストールしてください。

1 アイテムをダウンロードするには、リンクを選択して ◉ を押します。
- アイテムが無料の場合、「**確定**」を押します。ダウンロードされると、そのコンテンツは該当するアプリケーションによって自動的に表示されます。

  ダウンロードをキャンセルするには、**[キャンセル]** を押します。

2 アイテム購入するには、「購入」などの該当するオプションを選択します。

3 表示された事項を注意深く読みます。

  オンラインコンテンツに互換性がある場合、ウォレット情報を使用して購入できます。

4 「**ウォレットを開く**」を選択します。ウォレットコードの入力を求められます。「ウォレットコードを作成する」(P.86) を参照してください。

5 お客様のウォレットから該当するカードのカテゴリを選択します。

6 **[入力]** を選択します。これにより、選択したウォレット情報がアップロードされます。

  購入に必要なすべての情報がウォレットに含まれていない場合、不足している情報の入力を求められます。



注意 : 著作権により保護されているコンテンツ (画像、着信音など) のコピー、編集および転送は禁止されています。

接続を切断する

[オプション]→「**詳細オプション**」→「**切断**」の順に選択するか、または ╯ を長く押してブラウズを終了し、待受画面に戻ります。

キャッシュをクリアする

アクセスした情報やサービスは、Nokia 6630 のキャッシュメモリに保存されます。



注意 : キャッシュとは、データを一時的に保存するために使用する場所です。パスワードを必要とする機密情報にアクセスを試みたり実際にアクセスしたりした場合は、そのたびにキャッシュをクリアしてください。アクセスした情報やサービスは、Nokia 6630 のキャッシュメモリに保存されています。キャッシュをクリアするには、**[オプション]**→「**ナビゲーション**」→「**キャッシュをクリア**」の順に選択します。

インターネット設定

[オプション]→「**設定**」の順に選択します。

- 「**ﾃﾞﾌｫﾙﾄｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ**」- デフォルトのアクセスポイントを変更するには、◉ を押して使用可能なアクセスポイントのリストを開きます。「接続設定」(P.103) を参照してください。
- 「**画像表示**」- ブラウズ中に画像をロードするかどうかを選択します。「**いいえ**」を選択した場合でも、ブラウズ中に **[オプション]**→「**画像表示**」の順に選択すれば、画像をロードできます。
- 「**文字列折り返し**」- 「**詳細オプション**」で「**オリジナルサイズ**」モードが選択されている場合にのみ表示されます。この機能に対応していないページもあります。
- 「**フォントサイズ**」- テキストのサイズを選択します。
- 「**ﾃﾞﾌｫﾙﾄｴﾝｺｰﾄﾞ**」- テキストの文字が適切に表示されない場合は、言語に応じて別の文字エンコードを選択する必要があります。

💡 **用語 :**cookie とは、頻繁にアクセスされているコンテンツのユーザザとその設定をコンテンツプロバイダが把握する手段の 1 つです。

- 「**自動ブックマーク**」- 自動的にブックマークを蓄積しない場合は、「**オフ**」を選択します。自動的にブックマークを蓄積し、ブックマーク表示にはフォルダを表示しない場合は、「**フォルダ表示なし**」を選択します。
- 「**画面サイズ**」- ブラウズ中に表示する画面のサイズを選択します。「**標準**」または「**全画面表示**」を選択します。
- 「**検索ページ**」- ブラウズ中に「**ナビゲーション**」→「**検索ページを開く**」の順に選択し、保存した検索ページにアクセスできます。
- 「**音量**」- Web ページに埋め込まれたサウンドを再生するようにブラウザを設定する場合は、音量レベルを選択します。
- 「**表示オプション**」-「**携帯画面サイズ**」モードの場合にできるだけレイアウトを正確に表示するには、「**画質**」を選択します。外部カスケードスタイルシート (CSS) をダウンロードしない場合は、「**速度**」を選択します。
- 「**クッキー**」- cookie の送受信を有効または無効にします。
- 「**Java/ECMA スクリプト**」- スクリプトの使用を有効または無効にします。
- 「**セキュリティ警告**」- セキュリティ通知を表示または非表示にします。
- 「**ﾌﾟｯｼｭ信号送信確認**」- 通話中、Nokia 6630 がプッシュ音を送信する前に確認のメッセージを表示するかどうかを選択します。「プッシュ音」(P.25) もあわせて参照してください。
- 「**ウォレット**」- 互換性のあるブラウザを開いたときに自動的にウォレットを開くには、「**オン**」を選択します。「ウォレット」(P.86) を参照してください。

オーガナイザー



電卓

加算、減算、乗算、除算、平方根計算、パーセント計算をおこなうには、 を押して、「**ｵｰｶﾞﾅｲｻﾞ**」→「**電卓**」の順に選択します。



注意 : Nokia 6630 の電卓は精度に限りがあり、簡単な計算用として設計されています。

数字をメモリ (「**M**」で表記) に記憶させるには、**[オプション]**→「**メモリ**」→「**保存**」の順に選択します。メモリに記憶させた数字を取り出すには、**[オプション]**→「**メモリ**」→「**再呼び出し**」の順に選択します。メモリに記憶させた数字を消去するには、**[オプション]**→「**メモリ**」→「**クリア**」の順に選択します。

パーセント計算

1 パーセントを計算する数字を入力します。

2 ×、÷、−、+ のいずれかを選択します。

3 パーセント値を入力します。

4 % を選択します。



ノート

ノートを入力するには、 を押して、「**ｵｰｶﾞﾅｲｻﾞ**」→「**ノート**」の順に選択します。ノートは Nokia 6630 と互換性のある機器に送信できます。受信したテキストファイル (TXT 形式) はノートに保存できます。



ショートカット機能 - ショートカットを登録する

デフォルトショートカットの一例
- 「**カレンダー**」を開きます。
- 「**受信メール**」を開きます。
- 「**ノート**」を開きます。

ショートカットへお気に入りの画像や、ノートなどのリンクを登録することができます。頻繁に表示する画像やノートなどをショートカットに登録しておくと、各アプリケーションからアクセスせずに、ショートカットから表示することができます。ショートカットを表示するには、[ ] を押して、「**オーガナイザ**」→「**ショートカット**」を選択します。

ショートカットを登録する

ショートカットは、ギャラリーの場合はファイル単位の登録となります。アプリケーションを登録する場合は、「**「ショートカット」に追加**」がオプションリストに表示されたときのみ、ショートカットに登録することができます。アプリケーションによっては、この機能を備えていない場合があります。

1 ショートカットを登録するアプリケーションを選択します。ギャラリーのファイルの場合は、ファイルを選択します。

2 **[オプション]**→「**「ショートカット」に追加**」を選択します。アイコンがショートカットに追加されます。

- ショートカットに登録したリンク元のファイルなどを別のフォルダに移動した場合、ショートカットにあるリンクは自動的に更新されます。
- ショートカットアイコンの左下にある識別子は変更できます。例えば、ギャラリーから複数の画像ファイルをショートカットに登録した場合、すべて同じアイコンが表示されるため、識別子を変更して区別することができます。変更するには、**[オプション]**→「**ショートカットアイコン**」の順に選択します。

ショートカットを削除する

ショートカットを選択して、C を押します。デフォルトショートカットである「**ノート**」、「**カレンダー**」、および「**受信メール**」は削除できません。

「ショートカット」にショートカットがあるアプリケーションやドキュメントを削除すると、削除した項目のショートカットアイコンは「ショートカット」表示で淡色表示になります。そのショートカットは、次回ショートカットを開くときに削除できます。



コンバータ - 単位を変換する

単位を変換するには (たとえば、「**長さ**」を「**ヤード**」から「**メートル**」に変換するには)、 を押して、「**ｵｰｶﾞﾅｲｻﾞ**」→「**ｺﾝﾊﾞｰﾀ**」の順に選択します。

Nokia 6630 のコンバータは精度に限りがあり、四捨五入の際に誤差が生じる場合があります。

1 「**タイプ**」フィールドを選択して、 を押すと、尺度のリストが表示されます。使用する尺度を選択して、**[OK]** を押します。
2 最初の「**単位**」フィールドを選択して、 を押します。変換元の単位を選択して、**[OK]** を押します。次の「**単位**」フィールドを選択して、変換先の単位を選択します。
3 最初の「**数量**」フィールドを選択して、変換する値を入力します。もう一方の「**数量**」フィールドに変換された値が自動的に表示されます。

   小数点を追加するには [文字 マナー #] を押します。**+**、**-**(温度の場合)、**E**(指数) の各記号を追加するには [*+ 記号] を押します。

コンバータのオプションは、「**単位選択**」/「**通貨変更**」、「**変換タイプ**」、「**通貨レート**」、「**ヘルプ**」、および「**終了**」です。

基本通貨と交換レートを設定する

通貨換算を行う前に、基本通貨の選択と交換レートの追加が必要です。基本通貨の換算レートは常に 1 です。基本通貨によって別の通貨との換算レートが決まります。

1 「**ｺﾝﾊﾞｰﾀ**」→**[オプション]**→「**通貨レート**」の順に選択します。通貨リストが表示されます。基本通貨は一番上に表示されます。
2 基本通貨を変更するには、基本通貨にする通貨を選択して、**[オプション]**→「**基本通貨に設定**」の順に選択します。

補足 : 変換方向を変更するには、値を第 2 の「**数量**」フィールドに入力します。結果は第 1 の「**数量**」フィールドに表示されます。

補足 : 通貨記号を変更するには、「**通貨レート**」表示を開き、通貨を選択して、**[オプション]**→「**通貨記号変更**」の順に選択します。

注意 : 基本通貨を変更すると、前に設定した交換レートがゼロになるので、新しいレートを入力する必要があります。

3 交換レートを追加します。通貨を選択して、新しいレート (選択した基本通貨を 1 としたときの通貨の比率) を入力します。

必要な交換レートをすべて挿入すると、通貨換算をおこなえるようになります。



ウォレット

を押して、「**ｵｰｶﾞﾅｲｻﾞ**」→「**ｳｫﾚｯﾄ**」の順に選択します。ウォレットは、お客様の個人情報 (クレジットカードやデビットカードの番号、住所、ユーザ名とパスワードなど) を格納する領域です。

ウォレットに格納されている情報は、Web ページのオンラインフォームでクレジットカードの詳細情報が必要な場合などに自動的に入力されます。ウォレット内のデータは暗号化され、お客様が決めるウォレットコードで保護されます。

ウォレットは 5 分後に自動的に閉じます。内容に再び表示するにはウォレットコードを入力します。自動タイムアウトの長さは必要に応じて変更できます。「ウォレット設定」(P.89) を参照してください。

ウォレットのメイン表示で使用できるオプションは、「**開く**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」、「**終了**」です。

ウォレットコードを作成する

ウォレットを開くたびに、ウォレットコードの入力を求められます。作成したコードを入力して、**[OK]** を押します。

最初にウォレットを開くときは、お客様のウォレットコードを作成する必要があります。

1 選んだコード (4 ～ 10 桁の英数字) を入力して、**[OK]** を押します。

2 コードの確認を求められます。同じコードを入力して、**[OK]** を押します。
ウォレットコードは他人に知られないようにしてください。

連続 3 回ウォレットコードを誤って入力すると、ウォレットアプリケーションは 5 分間ブロックされます。さらに誤ったウォレットコードが入力されると、ブロック時間が長くなります。

ウォレットコードを忘れた場合は、コードをリセットする必要があります。リセットするとウォレットに格納されている情報はすべて失われます。「ウォレットとウォレットコードをリセットする」(P.90) を参照してください。

個人カードの詳細を保存する

1 ウォレットのメインメニューで「**カード類**」カテゴリを選択して、◉ を押します。
2 リストでカードの種類を選択して、◉ を押します。
   - 「**支払カード**」- クレジットカードとデビットカード
   - 「**ロイヤリティカード**」- 会員カードと店舗カード
   - 「**オンラインアクセスカード**」- オンラインサービスのユーザ名とパスワード
   - 「**住所カード**」- 自宅や勤務先の基本的な連絡先情報
   - 「**ユーザ情報カード**」- オンラインサービス用にカスタマイズした個人設定
3 **[オプション]**→「**新規カード**」の順に選択します。空白のフォームが表示されます。
4 フィールドに入力して、**[OK]** を押します。

カード発行者やサービスプロバイダから Nokia 6630 にカード情報を直接受信することもできます (このサービスが提供されている場合)。カードが属するカテゴリが通知されます。カードを保存するか破棄します。保存したカードの表示や名前の変更はできますが、編集はできません。

カード内のフィールドは表示、編集、削除できます。変更内容は終了時に保存されます。

個人ノートを作成する

個人ノートは、機密情報 (銀行の口座番号など) を保存するためのツールです。個人ノート内のデータにはブラウザからアクセスできます。個人ノートをメッセージとして送信することもできます。

1 「ｳｫﾚｯﾄ」のメインメニューで「**個人ノート**」カテゴリを選択して、◉ を押します。
2 **[オプション]**→「**新規ノート**」の順に選択します。空白のノートが表示されます。
3 [1] ～ [0] を押して、入力します。文字を消去するには、C を押します。
4 **[OK]** を押して保存します。

ウォレットプロファイルを作成する

例 : お客様の支払いカードの詳細情報をアップロードすることで、カード番号と有効期限が必要なときに入力する必要がなくなります (参照しているコンテンツによって異なります)。また、認証が必要なモバイルサービスに接続するときに、アクセスカードとして保存されたお客様のユーザ名とパスワードを取り出すことができます。

お客様の個人データを保存したら、そのデータを組み合わせてウォレットプロファイルにすることができます。ウォレットプロファイルを使用して、さまざまなカードやカテゴリのウォレットデータをブラウザに取り出すことができます。たとえば、お客様がフォームに入力するときなどです。

1 ウォレットのメインメニューで「ｳｫﾚｯﾄﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ」カテゴリを選択して、◉ を押します。
2 **[オプション]**→「**新規プロファイル**」の順に選択します。新しいウォレットプロファイルフォームが表示されます。
3 フィールドに入力するか、項目リストでオプションを選択します。
   - 「**プロファイル名**」- プロファイル名を選んで入力します。
   - 「**支払カード**」- リストからカードを選択します。
   - 「**ロイヤリティカード**」- リストからカードを選択します。
   - 「**オンラインアクセスカード**」- リストからカードを選択します。
   - 「**発送先**」- リストからアドレスを選択します。

- 「**請求先**」- この情報は、デフォルトでは発送先と同じです。別の住所が必要な場合は、住所カードカテゴリで選択します。
- 「**ユーザ情報カード**」- リストからカードを選択します。
- 「**電子領収書受信先**」- 住所カードカテゴリで宛先を選択します。
- 「**電子領収書配信方法**」- 「**電話機**」、「**E-mail**」、または「**電話機 &E-mail**」を選択します。
- 「**RFID 送信**」- 「**オン**」または「**オフ**」に設定します。お客様の電話機に固有の ID をウォレットプロファイルと一緒に送信するかどうかを指定します。

4 **[OK]** を押します。

チケットの詳細情報を表示する

ブラウザを使ってオンラインで購入したチケットの通知を受信できます。受信した通知はウォレットに格納されます。通知を表示するには、次の手順で操作します。

1 ウォレットのメインメニューで「**チケット**」カテゴリを選択して、◉ を押します。

2 **[オプション]**→「**表示**」の順に選択します。通知内のフィールドは一切変更できません。

ウォレット設定

ウォレットのメインメニューで、**[オプション]**→「**設定**」の順に選択します。

- 「**ウォレットコード**」- ウォレットコードを変更できます。現在のコードの入力、新しいコードの作成、新しいコードの確認を求められます。
- 「**RFID**」- 電話機 ID コード、タイプ、送信オプションを設定できます。
- 「**自動終了**」- 自動タイムアウト時間 (1 ～ 60 分) を変更できます。タイムアウト時間が経過すると、内容にアクセスするのにウォレットコードを再入力する必要があります。

ウォレットとウォレットコードをリセットする

この操作をおこなうと、ウォレットの内容がすべて消去されます。

ウォレットの内容とウォレットコードを両方ともリセットするには、次の手順で操作します。

1 待受画面で *#7370925538# と入力します。

2 Nokia 6630 のロックコードを入力して、**[OK]** を押します。「セキュリティ」(P.107) を参照してください。

次にウォレットを開くときは、新しいウォレットコードを入力する必要があります。「ウォレットコードを作成する」(P.86) を参照してください。

外部接続

 Bluetooth での外部接続

Bluetooth を使用すると、静止画、ビデオクリップ、音楽やサウンドクリップ、ノートを送信したり、Bluetooth 対応の互換機器 (たとえば、PC) に接続したりするワイヤレス接続が可能になります。Bluetooth 機器は電波を使用して通信するため、Nokia 6630 と接続先の Bluetooth 機器とが見通し線上になくても構いません。10 メートル以内に配置する必要があるだけです。ただし、壁や他の電子機器などの障害物による干渉を受ける可能性はあります。

Nokia 6630 は Bluetooth Specification 1.2 に準拠しており、Generic Access Profile、Serial Port Profile、Dial-up Networking Profile、Headset Profile、Handsfree Profile、Generic Object Exchange Profile、Object Push Profile、File Transfer Profile、Basic Imaging Profile の Bluetooth プロファイルに対応しています。Bluetooth 技術をサポートする他の機器間の相互運用性を保証するため、Nokia が認定したこのモデル用のアクセサリを使用してください。このモデルとの互換性については、Bluetooth 機器の各メーカーにご確認ください。

地域によっては、Bluetooth 技術の使用が制限される可能性があります。地方自治体やサービスプロバイダにご確認ください。

Bluetooth を使用する機能では、他機能の使用中にバックグラウンドで実行できるため、電池の使用量が多くなり、電池寿命が短くなります。

を押して、「**外部接続**」→「**Bluetooth**」の順に選択します。Nokia 6630 の Bluetooth 名を指定するように求められます。

Bluetooth の設定

- 「**Bluetooth**」- 「**オン**」/「**オフ**」
- 「**自機名称公開**」- 「**すべての機器に公開**」に設定すると、接続先の Bluetooth 機器で Nokia 6630 を検出できます。「**非公開**」に設定すると、接続先の機器で Nokia 6630 を検出できません。
- 「**機器名**」- Nokia 6630 の Bluetooth 名を定義します。Bluetooth を有効にして「**自機名称公開**」を「**すべての機器に公開**」に変更すると、Nokia 6630 とその Bluetooth 名は他の Bluetooth 機器のユーザに公開されます。

他の Bluetooth 機器のアイコン :

 - コンピュータ

 - 電話機

 - オーディオ / ビデオ

 - ヘッドセット

 - その他

Bluetooth を使用してデータを送信する

1 送信するアイテムが保存されたアプリケーションを開きます。たとえば、静止画を他の互換機器に送信する場合は、「**ｷﾞｬﾗﾘｰ**」を開きます。

2 アイテム (たとえば、静止画) を選択して、**[オプション]**→「**送信**」→「**Bluetooth**」の順に選択します。

Nokia 6630 は、受信できる範囲内に機器があるかどうか検索を開始します。受信範囲内の Bluetooth 対応機器は、検出されるたびに 1 台ずつ画面に表示されます。機器アイコン、機器の Bluetooth 名、機器の種類、ニックネームが表示されます。

補足 : 以前に Bluetooth 機器を検出したことがあれば、そのときに検出された機器のリストが最初に表示されます。改めて検出を行う場合は、「**追加の機器**」を選択します。このリストは、Nokia6630 の電源を切るとクリアされます。

- 検出を中断するには、**[停止]** を押します。機器リストの表示が停止するので、すでに検出された機器から 1 つを選択して、接続を開始できます。

3 接続先の機器までスクロールし、**[選択]** を押します。

補足 : 機器の検出時、Bluetooth 機器によっては、固有の Bluetooth アドレス (機器アドレス) しか表示されないことがあります。Nokia 6630 の固有の Bluetooth アドレスを検出するには、待受画面で ***#2820#** と入力します。

4 ペアリング (接続先の機器で必要な場合)

用語 : ペアリングとは、認証のことです。Bluetooth 対応機器では、これらの機器をペアリングするために両方の機器で同じパスコードを使用しなければなりません。ユーザインタフェースのない機器の場合、パスコードは工場出荷時に設定されています。

- 接続先の機器が、データ転送可能になる前にペアリングを完了していなければならないタイプの場合、トーン音が鳴った後で、パスコードの入力が求められます。
- 独自のパスコード (1 ～ 16 桁の数字) を作成し、接続先の Bluetooth 機器の所有者もこのコードを使用することを確認します。このパスコードを使用するのは一度だけです。
- この機器はペアリングの後、認証済み機器表示に保存されます。

接続が確立すると、「**データ送信中**」というメッセージが表示されます。

「**メール**」の「**送信済みメール**」フォルダには、Bluetooth 経由のメッセージは保存されません。

Bluetooth 接続のステータスをチェックする

- 待受画面に「✱」が表示されると、Bluetooth が起動中です。
- 「(✱)」が点滅している場合、Nokia 6630 は接続先の機器への接続を試みています。
- 「(✱)」が点滅せずに表示されている場合、Bluetooth で接続中です。

補足 : SMS のかわりに Bluetooth を使用してテキストを送信するには、「**ノート**」アプリケーションを開き、テキストを入力し、**[オプション]**→「**送信**」→「**Bluetooth**」の順に選択します。

補足：短い名前 (ニックネームまたは別名) を定義するには、その機器までスクロールし、認証済み機器表示で **[オプション]**→「**ニックネーム登録**」の順に選択します。この名前は、機器の検索中または機器が接続を要求するときに、特定の機器を識別するのに役立ちます。

機器をペアリングする

認証済み機器は識別が容易で、機器検索では「」で表示されます。Bluetooth メイン表示で を押して、認証済み機器表示 ( ) を開きます。

- 機器をペアリングするには、**[オプション]**→「**機器検索**」の順に選択します。Nokia 6630 は、機器検索を開始します。ペアリングする機器までスクロールし、**[選択]** を押します。パスコード交換については、「Bluetooth を使用してデータを送信する」の操作 4(P.93) を参照してください。
- ペアリングをキャンセルするには、その機器までスクロールし、**[オプション]**→「**削除**」の順に選択します。すべてのペアリングをキャンセルするには、**[オプション]**→「**すべて削除**」の順に選択します。

  補足： 現在ある機器に接続しており、その機器とのペアリングを削除する場合、ペアリングはすぐに削除されますが、接続は有効なままです。
- 機器を認証済みまたは未認証の状態に設定するには、その機器までスクロールし、**[オプション]** を選択して、次のいずれかを選択します。

  「**自動接続を設定**」- Nokia 6630 とこの機器との接続を通知なしで確立することができます。個別の承認や認証は必要ありません。このステータスは、自分が所有している互換性のある Bluetooth ヘッドセットや PC などの機器や、信用できる相手が所有する機器で使用してください。認証済み表示の認証済み機器の横には、アイコン「」が表示されます。

  「**自動接続を解除**」- この機器からの接続要求は、毎回個別に承認する必要があります。

Bluetooth を使用してデータを受信する

Bluetooth を使用してデータを受信すると、トーンが鳴り、Bluetooth メッセージを受信するかどうかを尋ねられます。受信する場合、 が表示され、「**メール**」の「**受信メール**」フォルダにアイテムが配置されます。Bluetooth メッセージは、「」で示されます。「受信メール － メッセージを受信する」(P.59) を参照してください。

Bluetooth をオフにする

Bluetooth をオフにするには、「**Bluetooth**」→「**オフ**」の順に選択します。

PC 接続 - Bluetooth または USB を使用する

Nokia 6630 は、さまざまな PC 接続アプリケーションとデータ通信アプリケーションで使用できます。Nokia PC Suite を使用すると、電話帳、カレンダー、および To-do ノートなどを、互換性のある PC と Nokia 6630 との間で同期させることができます。Windows 2000 および Windows XP で使用可能な Nokia PC Suite のインストール方法の詳細については、ノキア ジャパンのサイト (www.nokia.co.jp/pcsuite) を参照してください。

Nokia 6630 をモデムとして使用する

Nokia 6630 は、Bluetooth 接続やデータケーブルで互換 PC と接続することによって、電子メールの送受信やインターネットへの接続でのモデムとして使用できます。インストール手順の詳細については、www.nokia.co.jp/pcsuite からダウンロード可能な『Nokia PC Suite 取扱説明書』を参照してください。



接続状況

GSM および WCDMA ネットワークで Nokia 6630 を使用する場合、複数のデータ接続が同時に有効になることがあります。複数のデータ接続のステータスの表示、送受信されたデータ量の詳細の表示、および接続の切断を実行するには、 を押し、「**外部接続**」→「**接続状況**」の順に選択します。接続マネージャを開くと、次のリストが表示されます。

- 確立しているデータ接続。データ通信、パケットデータ接続があります。
- 各接続のステータス
- 各接続でアップロードおよびダウンロードされたデータの量 (パケットデータ接続の場合のみ表示)
- 各接続の時間 (データ通信の場合のみ表示)

1 つ以上の接続が確立しているときに、接続マネージャのメイン表示で使用できるオプションは、「**詳細**」、「**切断**」、「**すべて切断**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。



注意： 携帯電話事業者が実際に請求する通話料金は、ネットワーク機能や請求額の端数計算などによって異なる場合があります。

- 接続を切断するには、その接続までスクロールして、**[オプション]**→「**切断**」の順に選択します。
- 現在確立している接続をすべて切断するには、**[オプション]**→「**すべて切断**」の順に選択します。

データ接続の詳細を表示する

接続の詳細を表示するには、その接続までスクロールして、**[オプション]**→「**詳細**」の順に選択します。

- 「**名前**」- 使用中のインターネットアクセスポイント (IAP) の名前、またはモデム接続名 (接続がダイヤルアップ接続の場合)
- 「**ベアラ**」- データ接続のタイプ。「**データ通信**」、「**高速 GSM**」、「**パケット接続**」があります。
- 「**状態**」- 接続の現在のステータス。「**接続中**」、「**接続 (停止)**」、「**接続 (使用中)**」、「**保留中**」、「**切断中**」、「**切断**」があります。
- 「**受信**」- Nokia 6630 で受信したデータ量 (単位 : バイト)
- 「**送信**」- Nokia 6630 から送信したデータ量 (単位 : バイト)
- 「**時間**」- 接続が確立してから現在までの接続時間
- 「**速度**」- 現在のデータ送受信の速度 (単位 : キロバイト毎秒)
- 「**名前**」- 使用しているアクセスポイントの名前、または「**ダイヤル**」- 使用しているダイヤルアップ接続番号
- 「**共有**」(接続が共有されている場合のみ表示) - 同じ接続を使用しているアプリケーションの数



同期 - リモート同期

を押して、「**外部接続**」→「**同期**」の順に選択します。同期アプリケーションを使用すると、カレンダーや電話帳を、互換性のあるコンピュータやインターネット上でさまざまなカレンダーおよびアドレス帳アプリケーションと同期することができます。

同期アプリケーションでは、同期処理に SyncML 技術が使用されています。SyncML の互換性については、Nokia 6630 のデータと同期するカレンダーおよびアドレス帳アプリケーションのメーカーにお問い合わせください。

同期の設定は、特別な SMS で送信される場合があります。「ロゴ、音、ビジネスカード、カレンダーエントリおよび設定を受信する」(P.60) を参照してください。

リモート同期のメイン表示で使用できるオプションは、「**同期**」、「**新規同期ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ**」、「**同期ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ編集**」、「**削除**」、「**ログ表示**」、「**デフォルトに設定**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

新しい同期プロファイルを作成する

1 プロファイルが定義されていない場合、新しいプロファイルを作成するかどうかを尋ねられます。**[はい]** を選択します。

既存のプロファイルに追加で新しいプロファイルを作成するには、**[オプション]**→「**新規同期ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ**」の順に選択します。新しいプロファイルにデフォルトの設定値を使用するか、または既存のプロファイルの値をコピーして必要な変更を加えるかを選択します。

2 次のオプションを設定します。

「**同期プロファイル名 :**」- プロファイルにわかりやすい名前を付けます。

「**データベアラ**」- 接続のタイプを選択します。「**インターネット**」または「**Bluetooth**」です。

「**アクセスポイント**」(「**データベアラ**」が「**インターネット**」に設定されている場合のみ表示) - そのデータ接続で使用するアクセスポイントを選択します。

「**ホストアドレス**」- 正しい値については、サービスプロバイダまたはシステム管理者にお問い合わせください。

補足 : Nokia PC Suite を使用して、USB ケーブル接続で本機と同期をとる場合は、PC 側から同期を開始します。

「**ポート**」(「**データベアラ**」が「**インターネット**」に設定されている場合のみ表示)- 正しい値については、サービスプロバイダまたはシステム管理者にお問い合わせください。

「**ユーザ名**」- 同期サーバに使用するユーザ ID。正しい ID については、サービスプロバイダまたはシステム管理者にお問い合わせください。

「**パスワード**」- パスワードを入力します。正しい値については、サービスプロバイダまたはシステム管理者にお問い合わせください。

「**同期要求を許可**」- 同期サーバが同期を開始できるように設定するには、「**はい**」を選択します。

「**全同期要求を承認**」- サーバが初期化した同期が開始する前に、Nokia 6630 がメッセージを表示するように設定するには、「**いいえ**」を選択します。

「**ネットワーク認証**」(「**データベアラ**」が「**インターネット**」に設定されている場合のみ表示) - 「**はい**」を選択して、ネットワークユーザー名とパスワードを入力します。 を押して、ユーザ名フィールドとパスワードフィールドを表示します。

を押して、「**電話帳**」、「**カレンダー**」または「**ノート**」を選択します。

- 選択したデータベースを同期するには、「**はい**」を選択します。
- 「**ﾘﾓｰﾄﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ**」- 同期のタイプを、「**標準**」(双方向の同期)、「**サーバ側を更新**」、「**電話機側を更新**」から選択します。
- リモートサーバ上のカレンダー、アドレス帳、またはメモのデータベースへのパスを正しく入力します。

3 **[戻る]** を押して、設定を保存し、メイン表示に戻ります。

データを同期する

同期メイン表示では、他の同期プロファイルや同期するデータの種類を表示できます。

1 同期プロファイルを選択して、**[オプション]**→「**同期**」の順に選択します。同期のステータスは、画面下部に表示されます。

完了前に同期をキャンセルするには、**[キャンセル]** を押します。

2 同期が完了すると、通知メッセージが表示されます。同期が完了した後、**[オプション]**→「**ログ表示**」の順に選択してログファイルを開きます。ログファイルには、同期ステータス (「**完了**」または「**未完了**」) の他、Nokia 6630 またはサーバ上で追加、更新、削除、破棄 (同期されていない) されたカレンダーまたは電話帳のエントリの数が示されます。

ツール



設定

設定を変更するには、 を押して、「**ツール**」→「**設定**」の順に選択します。設定グループを選択し、 を押して開きます。変更する設定を選択して、 を押します。



電話機設定

一般

「**電話機言語**」- Nokia 6630 の表示言語を変更すると、日時の表示形式や計算などで使用する区切り記号も変わります。「**自動**」を使用すると、SIM カードの情報に応じて言語が選択されます。表示言語を変更すると、Nokia 6630 が再起動します。

「**電話機言語**」の設定変更は、Nokia 6630 内のすべてのアプリケーションに影響します。この変更は設定を再度変更するまで変わりません。

「**英語予測**」- Nokia 6630 内のすべてのエディタに対して予測文字入力を「**オン**」または「**オフ**」に設定できます。予測文字辞書に対応していない言語もあります。

「**予測辞書リセット**」- 変換した文字は自動的に変換候補リストに登録されます。お客様がユーザ辞書に登録した単語や頻繁に使用する単語が、変換候補リストの上位に表示されます。予測変換辞書は初期値にリセットできます。お客様がユーザ辞書に登録した単語は影響を受けません。

「**日本語予測**」- Nokia 6630 内のすべてのエディタに対して日本語予測文字入力を「**オン**」または「**オフ**」に設定できます。

「**ｳｪｲｸｱｯﾌﾟ ﾒｯｾｰｼﾞ / ﾛｺﾞ**」- Nokia 6330 の電源を入れると、ウェイクアップメッセージまたはロゴが少しの間表示されます。デフォルト画像を使用する場合は「**デフォルト**」を選択し、ウェイクアップメッセージ (最大 50 文字まで) を入力する

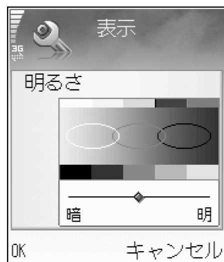


図 12 画面の明るさを調整する

場合は「**テキスト**」を選択します。また、「**ｷﾞｬﾗﾘｰ**」で写真やピクチャーを選択する場合は「**画像**」を選択します。

「**ﾃﾞﾌｫﾙﾄ設定に戻す**」- 一部の設定は初期値に戻すことができます。初期値に戻すにはロックコードが必要です。「セキュリティ」の「電話機と SIM」(P.108) を参照してください。設定をリセットした後は、Nokia 6630 の電源が入るまでに多少時間がかかる場合があります。ドキュメントとファイルは影響されません。

待受画面のキー設定

待受画面の各種キーのショートカットを登録できます。左ソフトキーのアイコンは **[左ソフトキー]** です。右ソフトキーのアイコンは **[右ソフトキー]** です。ナビゲーションキー右のアイコンを押すことは「**ﾅﾋﾞｹﾞｰｼｮﾝｷｰ右**」と同じです。決定キーのアイコンは「**決定キー**」と同じです。お客様がインストールしたアプリケーションへのショートカットを設定することはできません。

「**オペレータロゴ**」- この設定はオペレータロゴを受信して保存している場合にのみ表示され、オペレータロゴを表示するかどうかを選択できます。

表示

「**明るさ**」- 画面を明るくしたり暗くしたりできます。画面の明るさは、周囲の環境に応じて自動的に調整されます。

「**ｽｸﾘｰﾝｾｰﾊﾞｰ起動時間**」- タイムアウト時間が過ぎるとスクリーンセーバーが表示されます。

「**照明点灯時間**」- バックライトがオフになるまでのタイムアウト時間を選択します。



図 13 スクリーンセーバーは新着メッセージ数や不在着信数の表示に変わります。



通話設定

「**発信者番号通知**」(ネットワークサービス) - お客様の電話番号を通話相手に表示する (「**はい**」) か、通話相手に表示しない (「**いいえ**」) か設定できます。お客様がサービスに加入している場合は、「**契約時ﾃﾞﾌｫﾙﾄ設定**」を選択すると携帯電話事業者またはサービスプロバイダが内容を設定します。

「**割込通話サービス**」(ネットワークサービス) - 割込通話サービスを開始した場合、通話中に別の電話がかかってくると通知されます。割込通話サービスを開始するには「**開始**」を選択し、割込通話サービスを終了するには「**停止**」を選択します。また、この機能が開始しているかどうかを調べるには「**状態確認**」を選択します。

「**通話拒否時 SMS 送信**」- 電話に応答できない理由を知らせる SMS を発信者に送信する場合は、「**はい**」を選択します。「電話に応答する、着信を拒否する」(P.24) を参照してください。

「**通話拒否時定型文**」- 応答を拒否したときに SMS で送信する本文を入力します。

「**テレビ電話の静止画**」- テレビ電話がかかってきた場合に映像送信を拒否できます。映像のかわりに表示する静止画を選択します。

「**国際ｱｸｾｽｺｰﾄﾞ置換**」- 日本から国際電話をかけるときに特定の国際電話アクセスコードがある場合は、「**はい**」を選択し、その国際電話アクセスコードを入力します。国コードが 81 ではない場合 (81 は日本の国コード)、+ 記号で始まる電話番号を電話帳に保存すると、その番号に電話するときに、+ 記号が保存したアクセスコードに置き換えられます。保存したアクセスコードが使用されていない国から電話をかけるときは、「**いいえ**」を選択します。この設定が有効なのは、事業者間のローミング契約によって異なりますが、通常の電話、テレビ電話、データ通信、FAX だけです。

補足 : 着信転送の設定を変更するには、 を押して、「**ツール**」→「**設定**」→「**転送電話ｻｰﾋﾞｽ**」の順に選択します。「転送電話サービス」(P.111) を参照してください。

「**自動リダイヤル**」- 「**オン**」を選択すると、電話がつながらない場合に最大 10 回まで自動的に電話をかけ直すことができます。自動リダイヤルを停止するには を押します。

「**通話後の情報表示**」- 最後におこなった通話のおおよその通話時間を Nokia 6630 に表示させる場合は、この機能を開始します。

「**ワンタッチダイヤル**」- 「**オン**」を選択すると、ワンタッチダイヤルキー ([か 2 abc] ～ [ら wxyz 9]) を長く押すことで、そのキーに登録した番号に電話をかけることができます。「ワンタッチダイヤルで電話をかける」(P.23) もあわせて参照してください。

「**エニーキーアンサー**」-「**オン**」を選択すると、どのキー（ 、 、 、 は除きます）を押しても、かかってきた電話に応答できるようになります。

「**使用回線**」（ネットワークサービス）- この設定は、SIM カードが 2 つの加入者番号（つまり電話回線）に対応している場合にのみ表示されます。電話をかけたり SMS を送信したりする際に使用する電話回線を選択します。選択した回線に関係なく、どちらの回線にかかってきた電話にも応答できます。「**回線 2**」を選択しても、このネットワークサービスに加入していない場合は、電話をかけることができません。回線 2 を選択すると、待受画面に「2」が表示されます。

補足：電話回線を切り替えるには、待受画面で [文字マナー #] を長く押します。

「**電話回線変更**」（ネットワークサービス）- 回線選択ができないようにするには、「**電話回線変更**」→「**無効化**」の順に選択します (SIM カードが対応している場合)。この設定を変更するには、PIN2 コードが必要です。



接続設定

データ接続とアクセスポイント

Nokia 6630 は、GSM ネットワーク内の GPRS などのパケットデータ通信 ( ) に対応しています。「主要なアイコン」(P.14) もあわせて参照してください。データ接続を確立するには、アクセスポイントが必要です。アクセスポイントは、次に示すいくつかの種類を指定できます。

- MMS アクセスポイント。マルチメディアメッセージの送受信などをおこないます。
- WML や XHTML ページを表示する Web アプリケーション用のアクセスポイント。
- インターネットアクセスポイント (IAP)。E-mail の送受信などをおこないます。

用語：GPRS は、General Packet Radio Service の略で、パケットデータ技術を使って情報を細かいパケットに分割してモバイルネットワーク経由で送信します。

アクセスするサービスを提供するサービスプロバイダで、必要なアクセスポイントの種類を調べてください。パケットデータ接続サービスのご利用とお申し込みについては、携帯電話事業者またはサービスプロバイダにお問い合わせください。

GSM ネットワークと WCDMA ネットワークにおけるパケットデータ接続

Nokia 6630 を GSM および WCDMA ネットワークで使用しているときは、複数のデータ接続を同時に使用したり、複数のアクセスポイントで 1 つのデータ接続を共有したり、(通話中などに) データ接続を使用中のままにすることができます。使用中のデータ接続数の表示方法については、「接続状況」(P.95) を参照してください。「主要なアイコン」(P.14) のネットワークインジケータもあわせて参照してください。

使用するネットワークによって異なりますが、次のインジケータが電波強度インジケータの下に表示されます。

- GSM ネットワーク。パケットデータがネットワークで使用できます。

- GSM ネットワーク。パケットデータ接続を使用中で、データを転送中です。

- GSM ネットワーク。複数のパケットデータ接続を使用中です。

- GSM ネットワーク。パケットデータ接続が保留中です (この状態は通話中などに起こります)。

- WCDMA ネットワーク。パケットデータがネットワークで使用できます。

- WCDMA ネットワーク。パケットデータ接続を使用中で、データを転送中です。

- WCDMA ネットワーク。複数のパケットデータ接続を使用中です。

- WCDMA ネットワーク。パケットデータ接続が保留中です

アクセスポイント設定を受信する

サービスプロバイダから SMS でアクセスポイント設定を受信できる場合があります。また、Nokia 6630 にアクセスポイント設定がすでに設定されている場合があります。「ロゴ、音、ビジネスカード、カレンダーエントリおよび設定を受信する」(P.60) を参照してください。

- 新しいアクセスポイントを作成するには、 を押して、「**ツール**」→「**設定**」→「**接続**」→「**アクセスポイント**」の順に選択します。

携帯電話事業者やサービスプロバイダがアクセスポイントを保護 ( ) している場合があります。保護されているアクセスポイントは編集や削除ができません。

アクセスポイント

サービスプロバイダからの指示に従って、設定してください。

「**接続名**」- わかりやすい接続名をつけてください。

「**データベアラ**」- 選択するデータ接続に応じて、特定の設定フィールドだけが操作可能になります。「**指定してください**」または赤のアスタリスクが表示されているすべてのフィールドに入力します。他のフィールドは、特にサービスプロバイダからの指示がない限り、空欄のままにできます。

データ接続を使用できるようにするには、携帯電話事業者がこの機能に対応しているとともに、必要な場合に、お客様の SIM カードでこの機能を有効にする必要があります。

「**アクセスポイント名**」(パケットデータの場合のみ) - アクセスポイント名はパケットデータネットワークや WCDMA ネットワークと接続する場合に必要で、携帯電話事業者またはサービスプロバイダから入手できます。

「**ユーザ名**」- ユーザ名はデータ接続をおこなうときに必要な場合があり、通常はサービスプロバイダから提供されます。ほとんどの場合、ユーザ名では大文字と小文字が区別されます。

「**パスワード確認**」- サーバにログインするたびに新しいパスワードを入力する必要がある場合や、Nokia 6630 にパスワードを保存したくない場合は「**はい**」を選択します。

「**パスワード**」- パスワードはデータ接続をおこなうときに必要な場合があり、通常はサービスプロバイダから提供されます。ほとんどの場合、パスワードでは大文字と小文字が区別されます。

アクセスポイントリストで使用できるオプションは、「**編集**」、「**新規ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ**」、「**削除**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

アクセスポイント設定の編集中に使用できるオプションは、「**変更**」、「**詳細設定**」、「**ヘルプ**」、および「**終了**」です。

補足 : 「MMS および E-mail 設定を受信する」(P.58)、「E-mail を設定する」(P.68)、および「インターネットにアクセスする」(P.75) もあわせて参照してください。

「**認証**」- 「**標準**」または「**安全**」があります。

「**ホームページ**」- お客様の設定内容に応じて、URL アドレスまたはマルチメディアメッセージセンターのアドレスを入力します。

次の設定を変更するには、**[オプション]**→「**詳細設定**」の順に選択します。

用語：DNS - Domain Name Service の略です。**www.nokia.com** といったドメイン名を **192.100.124.195** のような IP アドレスに変換するインターネットサービスのことです。

「**ネットワークタイプ**」- 使用するインターネットプロトコルの種類を選択します。「**IPv4**」または「**IPv6**」です。

「**電話機 IP アドレス**」- お客様の Nokia 6630 の IP アドレスです。

「**ネームサーバ**」- 「**1 次ネームサーバ**」は 1 次 DNS サーバの IP アドレス、「**2 次ネームサーバ** 」は 2 次 DNS サーバの IP アドレスです。これらのアドレスを入手するには、インターネットサービスプロバイダにお問い合わせください。

「**ﾌﾟﾛｷｼｻｰﾊﾞｱﾄﾞﾚｽ**」- プロキシサーバのアドレスを指定します。

「**プロキシポート番号**」- プロキシサーバのポート番号を入力します。

パケット接続

パケットデータ設定は、パケットデータ接続を使用するすべてのアクセスポイントに影響します。

「**パケット接続**」- 「**可能時**」を選択していて、パケットデータ対応のネットワーク圏内にいる場合、Nokia 6630 がパケットデータネットワークに登録されます。また、パケットデータ接続が開始されると、接続 (たとえば、E-mail の送受信) が速くなります。待受画面には「 」または「 」が表示されます。「**必要時**」を選択した場合は、パケットデータ接続を必要とするアプリケーションや操作を開始する場合にのみパケットデータ接続が使用されます。待受画面には「 」または「3G」が表示されます。パケットデータ通信圏にいないときに「**可能時**」を選択すると、定期的にパケットデータ接続が試みられます。

「**アクセスポイント**」- このアクセスポイント名は、お客様のコンピュータのパケットデータモデムとして Nokia 6630 を使用する場合に必要になります。

構成

信頼できるサーバ設定を携帯電話事業者やサービスプロバイダからの構成メッセージで受信できます。また、その設定がお客様の SIM カードや USIM カードに格納されている場合もあります。これらの設定は Nokia 6630 に保存して、「構成」で表示したり削除したりできます。



日時

「時計設定」(P.16) を参照してください。

補足：「言語設定」(P.100) についてもあわせて参照してください。



セキュリティ

電話機と SIM

PIN(Personal Identification Number: 個人用識別番号) コード (4 ～ 8 桁) を使用すると、お客様の SIM カードの不正使用を防止できます。PIN コードは通常 SIM カードと一緒に提供されます。PIN コードの入力を続けて 3 回間違えると PIN コードがブロックされます。SIM カードを再び使用する前にブロックを解除する必要があります。このセクションにある PUK コードに関する情報を参照してください。

UPIN コード は、USIM カードと一緒に提供される場合があります。USIM カードは、SIM カードの拡張版であり、WCDMA 携帯電話に対応しています。UPIN コードによって USIM カードの不正使用を防止できます。

PIN2 コード (4 ～ 8 桁) は一部の SIM カードと一緒に提供され、Nokia 6630 の一部の機能にアクセスする場合に必要になります。

ロックコード (5 桁) を使用すると、不正使用防止のために Nokia 6630 をロックできます。ロックコードの初期設定は **12345** です。不正使用を防止するため、ロックコードを変更してください。新しいコードは他人に知られないようにして、Nokia 6630 とは別の安全な場所に保管してください。

PUK(Personal Unblocking Key: 個人用ブロック解除キー) コードと PUK2 コード (8 桁) はそれぞれ、ブロックされた PIN コードまたは PIN2 コードを変更するために必要です。これらのコードが SIM カードと一緒に提供されていない場合は、お客様の電話機に装着されている SIM カードのオペレータにお問い合わせください。

UPUK コードは USIM カードと一緒に提供される場合があり、UPIN コードのブロックを解除する場合に必要になります。

ウォレットコードは、ウォレットサービスを使用する場合に必要になります。「ウォレット」(P.86) を参照してください。

「**PIN コード要求**」- 有効にすると、Nokia 6630 の電源を入れるたびにコードが要求されます。一部の SIM カードでは、PIN コード要求を無効にできない場合があります。

「**PIN コード**」、「**PIN2 コード**」、「**ロックコード**」- ロックコード、PIN コード、PIN2 コードを変更できます。これらのコードでは、数字 (**0** ～ **9**) の組み合わせしか使用できません。

補足 : Nokia 6630 を手動でロックするには、⏻ を押します。コマンドリストが表示されるので、「**電話機ロック**」を選択します。

緊急電話番号に誤って電話しないようにするため、緊急電話番号に類似したアクセスコードは使用しないでください。

「**自動ﾛｯｸまでの時間**」- 自動ロックまでの時間を設定できます。この時間を過ぎると、Nokia 6630 が自動的にロックされ、正しいロックコードを入力しない限り使用できなくなります。タイムアウト時間は分単位で入力します。自動ロックまでの時間をオフにするには「**なし**」を選択します。

Nokia 6630 のロックを解除するには、ロックコードを入力します。

注意 : Nokia 6630 がロックされているときでも、オフラインモードで Nokia 6630 にプログラムされている緊急電話番号には電話できる場合があります。USIM カードによっては、キーガードが設定されている状態で、110、118、119 への緊急通報ができない場合があります。この場合は、設定を解除し、「緊急通報」(P.147) を参照して電話をかけてください。

「**SIM 変更時にロック**」- 認識されない新しい SIM カードが Nokia 6630 に挿入されたときにロックコードを要求するかどうかを設定できます。Nokia 6630 には、所有者のカードとして識別する SIM カードのリストが保持されます。

「**指定番号ダイヤル**」- SIM カードが対応している場合、Nokia 6630 の発信先や SMS の送信先を、選択した電話番号に制限できます。この機能を使用するには PIN2 コードが必要です。指定番号ダイヤルリストを表示するには、 を押して、「**ツール**」→「**設定**」→「**セキュリティ**」→「**電話機と SIM**」→「**指定番号ダイヤル**」の順に選択します。新しい番号を指定番号ダイヤルリストに登録するには、**[オプション]**→「**新規電話帳登録**」または「**電話帳から追加**」の順に選択します。指定番号ダイヤルを使用しているときは、パケットデータ接続を使用できません。ただし、パケットデータ接続で SMS を送信する場合は除きます。この場合、メッセージセンターの番号と受信者の電話番号が指定番号ダイヤルに含まれている必要があります。

注意 :通話を制限するセキュリティ機能 (発着信規制、限定ユーザグループ、指定番号ダイヤルなど) が使用中であっても、Nokia 6630 にプログラムされた公認の緊急電話番号には電話できる場合があります。USIM カードによっては、キーガードが設定されている状態で、110、118、119 への緊急通報ができない場合があります。この場合は、設定を解除し、「緊急通報」(P.147) を参照して電話をかけてください。

「**限定ユーザグループ**」(ネットワークサービス) - お客様からまたはお客様に電話できる人のグループを指定します。

「**SIM サービス確認**」(ネットワークサービス) - SIM カードサービスを使用中に確認メッセージを表示するように設定します。

指定番号ダイヤル表示で使用できるオプションは、「**開く**」、「**電話をかける**」、「**指定ダイヤル使用**」/「**指定ダイヤル停止**」、「**新規電話帳登録**」、「**編集**」、「**削除**」、「**電話帳へ登録**」、「**電話帳から追加**」、「**検索**」、「**マーク / マーク解除**」、「**ヘルプ**」、および「**終了**」です。

証明書管理

デジタル証明書は安全性を保証するものではなく、ソフトウェアの供給元を検証するために使用するものです。

証明書管理のメイン表示では、Nokia 6630 に格納されている証明機関証明書のリストを表示できます。個人証明書のリストを表示するには、 を押します (使用可能な場合)。

用語 : デジタル証明書は、XHTML ページや WML ページ、インストールされたソフトウェアの供給元を検証するために使用します。ただし、証明書の発行元が信頼できる場合にのみデジタル証明書を信用できます。

オンライン銀行、その他のサイトやリモートサーバに接続して機密情報を転送する場合は、デジタル証明書を使用してください。また、ソフトウェアをダウンロードしてインストールするときに、ウィルスなどの悪意のあるソフトウェアのリスクを軽減したり、ソフトウェアの信頼性を確認したりする場合にも使用してください。

重要 : 証明書を使用することで、リモート接続やソフトウェアインストールに関わるリスクを大幅に軽減できますが、強化されたセキュリティを有効に活用するには証明書を正しく使用する必要があります。証明書が存在しても、それだけで保護されるわけではありません。強化されたセキュリティを有効にするには、本物の信頼できる正しい証明書が証明書管理に格納されている必要があります。証明書には有効期限があります。証明書が有効であるはずなのに、期限切れの証明書や有効期間前の証明書が表示される場合は、Nokia 6630 の現在の日時が正しいか確認してください。

証明書の詳細情報を表示する - 信憑性を調べる

サーバの正しい供給元は、サーバの証明書の署名と有効期間がチェックされたときにのみ確認できます。

サーバの供給元が不確かな場合や、Nokia 6630 に正しいセキュリティ証明書がない場合は、Nokia 6630 の画面にメッセージが表示されます。

証明書の詳細をチェックするには、証明書を選択して、**[オプション]**→「**証明書詳細**」の順に選択します。証明書の詳細を開くと、証明書管理によって証明書の有効性がチェックされて、次のメッセージのいずれかが表示される場合があります。

証明書管理のメイン表示で使用できるオプションは、「**証明書詳細**」、「**削除**」、「**信頼設定**」、「**マーク / マーク解除**」、「**ヘルプ**」および「**終了**」です。

・「**信頼されていない証明書です**」- アプリケーションで証明書を使用するように設定されていません。「信頼設定を変更する」(P.111) を参照してください。
・「**失効した証明書**」- 選択した証明書の有効期間を過ぎています。
・「**有効になっていない証明書です**」- 選択した証明書の有効期間がまだ始まっていません。
・「**証明書は壊れています**」- 証明書を使用できません。証明書の発行者にお問い合わせください。

信頼設定を変更する

証明書設定を変更する前に、証明書の所有者が本当に信頼できるのか、また、証明書がリストされている所有者に本当に属しているのかを確認する必要があります。

証明機関証明書を選択して、**[オプション]**→「**信頼設定**」の順に選択します。証明書に応じて、選択した証明書を使用できるアプリケーションのリストが表示されます。たとえば、次のように表示されます。

・「**Symbian インストール**」:「**はい**」- この証明書は、新しい Symbian オペレーティングシステムアプリケーションの供給元を証明できます。
・「**インターネット**」:「**はい**」- この証明書は、サーバを証明できます。
・「**ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝのｲﾝｽﾄｰﾙ**」:「**はい**」- この証明書は、新しい Java アプリケーションの供給元を証明できます。

設定の値を変更するには、**[オプション]**→「**信頼設定編集**」の順に選択します。



転送電話サービス

1 かかってきた電話を留守番電話や別の電話番号に転送するには、 を押して、「**ツール**」→「**設定**」→「**転送電話ｻｰﾋﾞｽ**」の順に選択します。詳しくは、サービスプロバイダにお問い合わせください。

2 転送する電話 (「**電話**」、「**データ通信とテレビ電話**」または「**FAX 通信**」) を選択します。

アイコン : すべての電話が転送される場合は、待受画面に「 」が表示されます。

3 必要な転送オプションを選択します。たとえば、「**通話中**」を選択すると、お客様の電話番号が通話中の場合や、かかってきた電話を拒否したときに電話が転送されます。

4 設定オプションをオン (「**開始**」) またはオフ (「**停止**」) に設定するか、オプションが開始しているかどうか (「**状態確認**」) を調べます。複数の転送オプションを同時に開始することもできます。

発着信規制と転送電話サービスは同時に使用できません。



発着信規制 (ネットワークサービス)

発着信規制を使用すると、Nokia 6630 からかける電話と Nokia 6630 にかかってくる電話を制限できます。この設定を変更するには、サービスプロバイダの発着信規制パスワードが必要です。必要な規制オプションを選択し、オン (「**開始**」) またはオフ (「**停止**」) に設定するか、オプションが使用中かどうか (「**状態確認**」) を調べます。発着信規制は、すべての通話が対象になり、データ通信も含まれます。



ネットワーク

Nokia 6630 では、GSM ネットワークと WCDMA ネットワークを自動的に切り替えることができます。GSM ネットワークの場合、待受画面に「Ψ」が表示されます。WCDMA ネットワークの場合は「3G」が表示されます。

用語 : ローミング契約 - 2 つ以上のネットワークサービスプロバイダ間の契約で、あるサービスプロバイダのユーザが他のサービスプロバイダを使用できるようになります。

「**ネットワークモード**」(携帯電話事業者が対応している場合に表示) - 使用するネットワークを選択します。「**デュアルモード**」を選択すると、ネットワークパラメータと携帯電話事業者間でのローミング契約に基づいて、Nokia6630 が自動的に GSM または WCDMA ネットワークを使用します。詳しくは、ご契約されている携帯電話事業者にお問い合わせください。



警告 :GSM ネットワークだけを使用するよう設定し、選択したネットワークが使用できない場合は、緊急電話を含むすべての電話が発信できなくなる、またはネットワーク接続が必要になる機能が使用できなくなります。

「**携帯電話事業者選択**」- 「**自動**」を選択すると、Nokia 6630 がネットワークを検索して利用可能なネットワークの 1 つを選択するように設定されます。「**手動**」を選択すると、ネットワークリストでネットワークを手動で選択できます。手動で選択したネットワークが切れると、エラー音が鳴って、ネットワークを再接続するかメッセージが表示されます。選択するネットワークは、お客様の契約ネットワーク (Nokia 6630 に装着している SIM カードのオペレータ) とローミング契約している必要があります。

「**セル情報表示**」- 「**オン**」を選択すると、Nokia 6630 がマイクロセルラーネットワーク (MCN) 技術に基づくセルラーネットワークで使用中であることが表示されるとともに、セル情報の受信を開始するように設定されます。



アクセサリ設定

アクセサリとして、「**ヘッドセット**」、「**カーキット**」、「**Bluetooth ﾍｯﾄﾞｾｯﾄ**」、または「**ループセット**」を選択します。

- 「**デフォルトモード**」を選択すると、特定のアクセサリを Nokia 6630 に接続するたびに開始するモードを設定できます。「モード - 音の設定」(P.11) を参照してください。
- 「**自動応答**」を選択すると、電話がかかってきてから 5 秒後に自動応答するように設定できます。着信音の再生方法が「**ビープ音一回**」または「**着信音なし**」に設定されている場合、自動応答は無効になります。

待受画面に表示されるアイコン：

- ヘッドセットが接続されています。

- ループセットが接続されています。

- Bluetooth テクノロジ搭載のカーキットが接続されています。

- ヘッドセットが使用できません。Bluetooth ヘッドセットとの接続が切れました。



音声コマンド

を押して、「**ツール**」→「**音声ｺﾏﾝﾄﾞ**」の順に選択します。音声コマンドでは、Nokia 6630 の音声コマンドを追加、削除、制御できます。音声コマンドは、ボイスタグと同様に録音されます。「ボイスタグを電話番号に登録する」(P.31) を参照してください。

音声コマンドをアプリケーションに登録する

音声コマンドはアプリケーションごとに 1 つだけ設定できます。

1 音声コマンドを登録するアプリケーションを選択します。
新しいアプリケーションをリストに追加するには、**[オプション]**→「**新規アプリケーション**」の順に選択します。

2 **[オプション]** →「**ボイスコマンド追加**」の順に選択します。「ボイスタグを電話番号に登録する」(P.31) を参照してください。



アプリケーションマネージャ

を押して、「**ツール**」→「**アプリ**」の順に選択します。2 種類のアプリケーションやソフトウェアを Nokia 6630 にインストールできます。

- Java™ テクノロジに基づく J2ME™ アプリケーション。拡張子は .jad または .jar です。PersonalJava™ アプリケーションはインストールできないので Nokia 6630 にダウンロードしないでください。
- Symbian オペレーティングシステムに対応しているその他のソフトウェア。このインストールファイルの拡張子は、.sis です。Nokia6630 用に開発されたソフトウェアのみインストールしてください。
- インストールファイルは、互換性のあるコンピュータから Nokia 6630 に転送したり、Web サイトからダウンロードしたり、マルチメディアメッセージ、E-mail の添付ファイルとして、または Bluetooth を使って受信したりできます。Nokia PC Suite の Nokia Application Installer を使って、アプリケーションを Nokia 6630 やメモリカードにインストールできます。ファイル転送に Microsoft Windows Explorer を使用している場合は、メモリカード (ローカルディスク) にファイルを配置してください。

例： インストールファイルを E-mail の添付ファイルとして受信した場合は、メールボックスを開き、E-mail を開いて、「**添付ファイル**」を選択します。次にインストールファイルを選択し、を押してインストールを開始します。

アプリケーションやソフトウェアをインストールする

重要 : 有害ソフトウェア対策が講じられている、安全な提供元からのアプリケーションだけをインストールしてください。

- インストールする前に、**[オプション]**→「**詳細情報表示**」の順に選択して、アプリケーションのタイプとバージョン番号、アプリケーションの供給元や製造元などの情報を表示してください。
- インストールする前に、**[オプション]**→「**証明書表示**」の順に選択して、アプリケーションのセキュリティ証明書の詳細を表示してください。「証明書管理」(P.110) を参照してください。
- 既存のアプリケーションの更新や修正が含まれるファイルをインストールする場合は、元のインストールファイルまたは削除するソフトウェアパッケージの完全バックアップがある場合にのみ、元のアプリケーションを復元できます。元のアプリケーションを復元するには、アプリケーションを削除し、元のインストールファイルまたはバックアップコピーを使ってアプリケーションを再度インストールします。
- Java アプリケーションをインストールするには .jar ファイルが必要です。このファイルがない場合は、ダウンロードするよう表示されます。アプリケーションで指定されているアクセスポイントがない場合は、選択するようにメッセージが表示されます。.jar ファイルをダウンロードする際、サーバアクセス用のユーザ名とパスワードを入力する必要がある場合があります。その場合は、アプリケーションの供給元または製造元から入手してください。

1 アプリケーションマネージャを開いて、インストールファイルを選択します。

このほかに、電話機メモリやメモリカードを検索して、アプリケーションを選択し、◉ を押してインストールを開始する方法もあります。

2 **[オプション]**→「**インストール**」の順に選択します。

インストール中は、インストールの進行状況に関する情報が Nokia 6630 に表示されます。デジタル署名や証明書のないアプリケーションをインストールし

アイコン :
「□」(赤) - .sis アプリケーション
「□」(青) - Java アプリケーション
「□」- アプリケーションが完全にインストールされていません。

補足 : Nokia PC Suite の Nokia Application Installer を使ってもアプリケーションをインストールできます。

補足 : ブラウジング中に、インストールファイルをダウンロードして、接続を切らずにインストールできます。

アプリケーションのメイン表示で使用できるオプションは、「**インストール**」、「**詳細情報表示**」、「**URL 入力**」、「**証明書表示**」、「**送信**」、「**削除**」、「**ｱﾌﾟﾘﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ**」、「**ログ表示**」、「**ログ送信**」、「**更新**」、「**設定**」、「**ヘルプ**」、および「**終了**」です。

ようとすると、警告が表示されます。アプリケーションの供給元と内容が確かな場合にのみインストールを続行してください。

- インストールしたアプリケーションを開始するには、メニュー内でそのアプリケーションを見つけ、◉ を押します。
- ネットワーク接続を開始して、アプリケーションに関する追加情報を表示するには、アプリケーションを選択して、**[オプション]**→「**URL 入力**」の順に選択します (使用可能な場合)。
- どのソフトウェアパッケージがいつインストールまたは削除されたかを表示するには、**[オプション]**→「**ログ表示**」の順に選択します。
- お客様のインストールログをヘルプデスクに送信して、インストールまたは削除されたものを知らせるには、**[オプション]**→「**ログ送信**」→「**SMS**」、「**MMS**」、「**E-mail**」または「**Bluetooth**」の順に選択します (正しい E-mail 設定が行われている場合にのみ、「**E-mail**」が使用できます)。

アプリケーションやソフトウェアを削除する

ソフトウェアパッケージを選択して、**[オプション]**→「**削除**」の順に選択します。**[はい]** を押して確認します。

ソフトウェアを削除する場合、元のソフトウェアパッケージまたは削除するソフトウェアパッケージの完全なバックアップがないと再インストールできません。ソフトウェアパッケージを削除すると、そのソフトウェアで作成されたドキュメントを開けなくなる場合があります。



注意 : 別のソフトウェアパッケージが、削除したソフトウェアパッケージに依存している場合、別のソフトウェアパッケージが動作しなくなる場合があります。詳しくは、インストールしたソフトウェアパッケージのマニュアルを参照してください。

アプリケーション設定

- 「**ｿﾌﾄｳｪｱのｲﾝｽﾄｰﾙ**」- インストールしたソフトウェアの種類を選択します。「**オン**」、「**署名済のみ**」、「**オフ**」があります。

・「**オンライン証明書確認**」- インストールする前に、アプリケーションのオンライン証明書をアプリケーションマネージャにチェックさせる場合に選択します。
・「**デフォルト URL**」- オンライン証明書をチェックするときに使用するデフォルトアドレスです。

一部の Java アプリケーションでは、追加データや追加コンポーネントをダウンロードするために、通話、送信メッセージ、または特定のアクセスポイントへのネットワーク接続が必要になる場合があります。「**アプリマネージャ**」のメイン表示で、アプリケーションを選択し、**[オプション]**→「**スイート設定**」の順に選択して、そのアプリケーションに関連する設定を変更します。



著作権管理 - 著作権保護ファイルを扱う

著作権により保護されているコンテンツ (画像、着信音など) のコピー、編集および転送は禁止されています。

Nokia 6630 に格納されているデジタル著作権管理キーを表示するには、 を押して、「**ツール**」→「**著作権**」の順に選択します。

・ 有効なキー ( ) は 1 つ以上のメディアファイルに接続されます。
・ 期限切れキー ( ) は、メディアファイルの使用時間を使い果たしたか、ファイルの使用期限が過ぎた場合に表示されます。「**期限切れ**」の著作権管理キーを表示するには、 を押します。
・ メディアファイルの使用時間を追加購入したり、使用期間を延長したりするには、著作権管理キーを選択して、**[オプション]**→「**コンテンツ使用**」の順に選択します。Web サービスメッセージを受信できない場合は、著作権管理キーを更新できません。「インターネットサービスメッセージの設定」(P.70) を参照してください。
・ その時点で使用中でないキー (「**未使用**」) を表示するには、 を 2 回押します。未使用の著作権管理キーに接続されるメディアファイルは Nokia 6630 に保存されていません。

・ ファイルの有効状態や送信可否などの詳細情報を表示するには、著作権管理キーを選択して、◉ を押します。

 転送 - 別の電話機からコンテンツを転送する

Bluetooth を使用して、互換性のある Nokia S60 電話機から Nokia 6630 に電話帳、カレンダー、静止画、ビデオ、サウンドクリップをコピーするには、 を押して、「**ツール**」→「**転送**」の順に選択します。Nokia 6630 は SIM カードなしで使用できます。SIM カードなしで Nokia 6630 の電源を入れると、自動的にオフラインモードが有効になります。これで、他の電話機で SIM カードを使用できます。画面に表示される指示に従ってください。

エントリの重複を避けるために、電話帳などの同じ種類の情報は他の電話機から Nokia 6630 へ 1 度だけ転送できます。

コピー手順は次の操作でおこなわれます。

1 Nokia6630 ともう一台の電話機の Bluetooth をオンにします。「Bluetooth での外部接続」(P.91) を参照してください。

2 Nokia 6630 の「**転送**」アプリケーションを開き、画面に表示される指示に従います。

3 データ転送アプリケーションが他の電話機に送信されます。

4 転送アプリケーションを電話機にインストールします。アプリケーションが自動的に起動し、メインメニューに追加されます。

5 両方の電話機はペアリング (認証) させる必要があります。ペアリングについて詳しくは、「Bluetooth を使用してデータを送信する」(P.93) のペアリングを参照してください。

6 Nokia 6630 にコピーするコンテンツを選択します。

7 コンテンツが電話機のメモリとメモリカードから Nokia 6630 にコピーされます。コピーにかかる時間は転送されるデータ量によって異なります。コピーを途中で中止し、後で続けることもできます。



デバイスマネージャ - サービスプロバイダ構成

を押して、「**ツール**」→「**デバイス**」の順に選択します。携帯電話事業者、サービスプロバイダ、または企業情報管理部門からサーバプロファイルや各種構成設定を受信できる場合あります。これらの構成設定には、データ接続用のアクセスポイント設定や、Nokia 6630 内の各種アプリケーションで使用する設定などがあります。

- サーバに接続して、Nokia 6630 用の構成設定を受信するには、「**設定開始**」を選択します。
- サービスプロバイダからの構成設定の受信を許可または拒否するには、「**構成有効化**」または「**構成無効化**」を選択します。

サーバプロファイル設定

正確な設定については、サービスプロバイダにお問い合わせください。

- 「**サーバ名**」- 構成サーバの名前を入力します。
- 「**サーバ ID**」- 構成サーバを識別する固有の ID を入力します。
- 「**サーバパスワード**」- お客様の Nokia 6630 をサーバに識別させるパスワードを入力します。
- 「**アクセスポイント**」- サーバに接続するときに使用するアクセスポイントを選択します。
- 「**ホストアドレス**」- サーバの URL アドレスを入力します。
- 「**ポート**」- サーバのポート番号を入力します。
- 「**ユーザ名**」と「**パスワード**」- ユーザ名とパスワードを入力します。
- 「**構成を許可**」- サーバに接続して、Nokia6630 用の構成設定を受信するには、「**はい**」を選択します。
- サービルプロバイダからの構成設定の受信を許可または拒否するには、「**全要求自動承認**」または「**いいえ**」を選択します。

メモリカード (MMC) 追加
アプリケーション

本機用の追加アプリケーションについて

製品パッケージには RS-MMC(Reduced-Size Dual Voltage MultimediaCard) が同梱されており、その中には Nokia やサードパーティが開発した追加アプリケーションが格納されています。RS-MMC の内容や、アプリケーションとサービスの利用可能性は、国、代理店、携帯電話事業者によって異なる場合があります。www.nokia.com/support で提供されるアプリケーションと、そのアプリケーションの使い方に関する詳細情報は、限定された言語でのみ提供されます。

一部の操作や機能は、SIM カードやネットワークによって、MMS によって、または機器の互換性や対応しているコンテンツ形式によって変わります。一部のサービスでは、別料金がかかることがあります。

非保証の表示

RS-MMC(Reduced-size MultimediaCard) に格納されているサードパーティ製アプリケーションは、ノキアとは関連のない個人または法人によって作成され、所有されています。ノキアはこれらサードパーティ製アプリケーションについての著作権や知的財産権を有しておりません。従いまして、ノキアはこれらのサードパーティ製アプリケーションの機能や、アプリケーションに含まれる情報や素材について責任を負いません。ノキアはこれらアプリケーションに関する保証も行いません。

あなたは、このソフトウェア及び / またはアプリケーション (総合して以下「ソフトウェア」と称します) が現状有姿 (“as is”) で提供され、適用ある法律によって認められる最大限の範囲で、あらゆる明示的および黙示的な保証も提供されないことを確認します。ノキアおよび関連会社は、明示または黙示の如何を問わず、権限や商業性の保証、特定目的への適合性に関する保証、またはソフトウェアが第三者の特許、著作権、商標などの権利を侵害しないことの保証を含み (ただしこれらに限定されない)、いかなる保証もするものではありません。ノキアもその関連会社も、ソフトウェアのどの部分もあなたの要求に見合うものであるかどうかについて、また、ソフトウェアの操作が中断されないことや、エラーが発生しないことについて、一切保証を行いません。あなたは、ご自身の意図する目的を達成させるためのソフトウェアの選択、またソフトウェアのインストール、使用、ならびにそれらによる結果に対して全責任を負うものとします。ノキア、その従業員および関連会社は、ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害 (逸失利益、売上、データ、情報、代替品またはサービスの購入費用、物質損害、人的損害、事業の中断、その他の特別な、または間接的、付随的、経済的、結果的な損害を含みますが、これらに限られないものとします。) についても、それがどのような原因により生じたものであっても、契約、不法行為、過失その他のいかなる責任理論によるものであっても、一切の責任を負いません。またノキアもしくは関連会社がそのような損害の可能性について知らされていた場合でも同様とします。国、州、または管轄によっては上述のような保証の排除または責任の制限を認めていない場合がありますが、責任の上限額を設定することを認めている場合があります。かかる場合には、ノキア、その従業員および関連会社の責任は、50 ユーロを上限とします。この免責条項は、消費者に認められている法的権利を侵害するものではありません。

本書に記載されている製品名、社名は、各所有者の商標、または商標名です。

本書に記載された製品の仕様は、事前の通知なしに変更または改良されることがあります。使用可能性は国や地域により異なります。

NOKIA CORPORATION
NOKIA MULTIMEDIA MARKETING
P.O. BOX 100, FIN-00045 NOKIA GROUP, FINLAND
TEL. +358 7180 08000
TELEFAX +358 7180 34016
WWW.NOKIA.COM

はじめに

本機は、高性能かつ高機能でコンパクトな画像表示機能付き電話機で、勤務先や自宅、外出先でも多彩な機能をご利用いただけます。また、本機の機能を拡張する魅力的な各種アプリケーションが、Nokia をはじめさまざまなサードパーティからも提供されています。アプリケーションには、Reduced-Size MultiMediaCard (メモリカード) で提供されるものと、ノキア ジャパンのサイト (www.nokia.co.jp/support) からダウンロードできるものがあります。本書では、一部のアプリケーションについて説明しています。

使用できるアプリケーションは、国や地域によって異なります。

アプリケーションによっては、使用するにあたり、該当するライセンス条項に同意する必要があるものもあります。



注意 : メモリカードを取りはずすと、メモリカードにインストールされているアプリケーションは使用できなくなります。そうしたアプリケーションにアクセスするには、メモリカードを取り付けてください。



注意 : ノキア ジャパンのホームページからダウンロードできる PC Suite は、使用する前に、互換性のある PC にインストールする必要があります。

ネットワークサービス

多くのアプリケーションは、動作するためにワイヤレスネットワーク機能を必要とします。これらのネットワークサービスはすべてのネットワークでご利用できるとは限りません。また、ネットワークサービスをご利用になる前に、ご契約されている携帯電話事業者のサービスに加入するなどの手続きが必要になる場合があります。ご契約されている携帯電話事業者から、サービスをご利用する際の追加の指示を受けたり、課金についての説明が必要になったりする場合があります。一部のネットワークでは、ネットワークサービスの利用に制限がある場合があります。ネットワークによっては、各言語特有の文字やサービスをすべてサポートできない場合があります。

サポート

サードパーティ製のアプリケーションは、サードパーティの開発者がサポートします。アプリケーションに関する問題が発生した場合は、関連インターネットサイトでサポートを受けてください。本書に記載されている各アプリケーションの説明の最後にあるインターネットリンク先を参照してください。

オフィス (MMC)

 Quickword

本機で Microsoft Word 文書を簡単に操作できます。Quickword を使用すると、本来の Microsoft Word 文書を受け取って、本機の画面に表示できます。Quickword は、色付き文字、太字、斜体、下線、全画面表示モードをサポートしています。



補足 : Quickword は、Microsoft Word 97、2000、XP の .doc 形式で保存された文書と、.doc 形式の Palm eBooks に対応しています。

Quickword の特徴は次のとおりです。

- 互換性のある PC や Palm 機器との間に相互運用性があります。
- メモリカードに文書を保存して、すぐにアクセスできます。



注意 : 記載したファイル形式のすべての変形形式や機能に対応しているわけではありません。

文書にアクセスして開く方法は次のとおりです。

- Quickword を起動し、参照オプションを使用して、電話機メモリやメモリカードに保存されている文書を参照して開きます。
- 受信した E-mail メッセージの E-mail 添付ファイルを開きます (ネットワークサービス)。
- Bluetooth 接続を使用して、文書をメールの受信メールに送信します。
- ファイルマネージャを使用して、電話機メモリやメモリカードに保存されている文書を参照して開きます。

Word ファイルの管理

電話機メモリやメモリカードに保存されている Word 文書を参照および管理するには、を押して、Office > Quickword の順に選択します。

文書ファイルを開くには、ファイルを選択して、を押します。

[オプション] を選択して、次のいずれかを選択することもできます。

参照 — 電話機メモリやメモリカードに保存されている Word ファイルを参照できます。

ファイル > 並べ替え — 現在表示されているファイルを名前順、サイズ順、日付順、ファイル拡張子順に並べ替えることができます。

ファイル > 検索 — **メールボックス**内のみのファイル、または電話機メモリとメモリカードの全フォルダ内のファイルを検索できます。

更新 — ファイルリストを更新できます。

詳細 — 現在のファイルのサイズと最終更新日時を表示できます。

削除 — 現在のファイルを削除できます。

Quickword を終了して **Office** フォルダに戻るには、**[オプション]** > **終了**の順に選択します。

Word 文書を表示する

Word 文書を開いて表示するには、を押して、**Office** > **Quickword** の順に選択します。文書を選択して、を押します。

文書内を移動するにはナビゲーションキーを使用します。

文書内の文字を検索するには

1 **[オプション]** > **検索** > **検索**の順に選択します。
2 検索する文字を**検索**フィールドに入力します。
3 を押して、**大文字小文字**フィールドに移動します。または を押して、**区別する**または**区別しない**を選択します。
4 **[検索]** を選択して、検索を開始します。

補足 : 検索文字の次の一致箇所を検索する場合は、[文字マナー #] を押します。

[オプション] を選択して、次のいずれかを選択することもできます。

移動 — 文書の先頭、文書内で選択した位置、文書の末尾に移動できます。

ズーム — ズームインやズームアウトができます。

自動スクロール — 文書を自動的にスクロールできます。スクロールを停止するには、を押します。

補足 : 自動スクロールの速度を遅くするには を押し、速くするには を押します。

文書を閉じてファイル表示に戻るには、**[戻る]** を選択します。

Quickword を終了して **Office** フォルダに戻るには、**[オプション]** > **終了**の順に選択します。

詳細情報

このアプリケーションは、http://www.nokia.co.jp/support/phones/6630 からダウンロードできます (PC から)。

Quickword に関して問題が発生した場合は、http://www.quickoffice.com/(英語) にアクセスして、詳細情報をご覧ください。

電子メールによるサポートもおこなっています。電子メールアドレスは次のとおりです。supportS60@quickoffice.com(英語)



Quicksheet

本機で Microsoft Excel ファイルを簡単に操作できます。**Quicksheet** を使用すると、Excel ファイルを受け取って、本機の画面に表示できます。



補足： **Quicksheet** は、Microsoft Excel 97、2000、2003、XP の .xls 形式で保存されたスプレッドシートファイルをサポートしています。

Quicksheet の特徴は次のとおりです。

- [ ] を 2 回クリックするとワークシート間を切り替えることができます。
- スプレッドシートの値や数式に含まれる文字を検索できます。
- 列のサイズを変更したり、行と列を固定したりできます。
- メモリカードにスプレッドシートを保存して、すぐにアクセスできます。



注意：記載したファイル形式のすべての変形形式や機能に対応しているわけではありません。

ファイルにアクセスして開く方法は次のとおりです。

- **Quicksheet** を起動し、**参照**オプションを使用して、電話機メモリやメモリカードに保存されている文書を参照して開きます。
- 受信した E-mail メッセージの E-mail 添付ファイルを開きます (ネットワークサービス)。
- Bluetooth 接続を使用して、文書を**メール**の**受信メール**に送信します。
- **ファイルマネージャ**を使用して、電話機メモリやメモリカードに保存されている文書を参照して開きます。

スプレッドシートを管理する

電話機メモリやメモリカードに保存されているスプレッドシートファイルを参照および管理するには、 を押して、**Office** > **Quicksheet** の順に選択します。

スプレッドシートファイルを開くには、ファイルを選択して、◉ を押します。

[オプション] を選択して、次のいずれかを選択することもできます。

参照 — 電話機メモリやメモリカードに保存されているスプレッドシートファイルを参照できます。

ファイル > **並べ替え** — 現在表示されているファイルを名前順、サイズ順、日付順、ファイル拡張子順に並べ替えることができます。

ファイル > **検索** — **メールボックス**内のみのファイル、または電話機メモリとメモリカードの全フォルダ内のファイルを検索できます。

更新 — ファイルリストを更新できます。

詳細 — 現在のファイルのサイズと最終更新日時を表示できます。

削除 — 現在のファイルを削除できます。

Quicksheet を終了して **Office** フォルダに戻るには、**[オプション]** > **終了**の順に選択します。

スプレッドシートを表示する

スプレッドシートを開いて表示するには、 を押して、**Office** > **Quicksheet** の順に選択します。スプレッドシートファイルを選択して、 を押します。

スプレッドシート内を移動するにはナビゲーションキーを使用します。

ワークシート間の切り替えをおこなうには、**[オプション]** > **移動** > **ワークシート**の順に選択し、ワークシートを指定して、**[OK]** を選択します。

スプレッドシートの値や数式に含まれる文字を検索するには、**[オプション]** > **検索** > **オプション**の順に選択します。

次のオプションを指定します。

検索 — 検索する文字を入力します。

検索対象 — または を押して、**値**または**式**で検索します。

範囲 — または を押して、検索領域 (**現在のシート**など) を選択します。

[検索] を選択して、検索を開始します。

スプレッドシートの表示方法を変更するには、**[オプション]** を選択して、次のオプションを選択します。

画面サイズ変更 — 全画面表示モードと部分画面表示モードを切り替えることができます。

ズームレベル — ズームインやズームアウトができます。

固定 — 強調表示した行、列、またはその両方を表示したまま、スプレッドシート内を移動できます。

列幅調整 — または を押して、列を狭くしたり広くしたりできます。列が希望の幅になったら、 を押します。

スプレッドシートを閉じてファイル表示に戻るには、**[戻る]** を選択します。

Quicksheet を終了して **Office** フォルダに戻るには、**[オプション]** > **終了**の順に選択します。

詳細情報

このアプリケーションは、http://www.nokia.co.jp/support/phones/6630 からダウンロードできます (PC から)。

Quicksheet に関して問題が発生した場合は、http://www.quickoffice.com/(英語) にアクセスして、詳細情報をご覧ください。

電子メールによるサポートもおこなっています。電子メールアドレスは次のとおりです。supportS60@quickoffice.com(英語)



注意 : Quicksheet は、**Quickword** に依存しています。**Quickword** をアンインストールすると、**Quicksheet** でスプレッドシートや Excel 文書を表示できなくなります。

 Quickpoint

本機で PowerPoint 文書を簡単に操作できます。Quickpoint を使用すると、PowerPoint プレゼンテーションを受け取って、本機の画面に表示できます。



補足 : Quickpoint は Microsoft Powerpoint 97、2000、XP の .ppt 形式で作成されたプレゼンテーションをサポー トしています。

Quickpoint の特徴は次のとおりです。

- 次の 4 種類の表示形式で表示できます。
  - アウトライン表示
  - ノート表示
  - スライド表示
  - サムネール表示
- メモリカードにプレゼンテーションを保存して、すぐにアクセスできます。



注意 : 記載したファイル形式のすべての変形形式や機能に対応しているわけではありません。

ファイルにアクセスして開く方法は次のとおりです。

- Quickpoint を起動し、参照オプションを使用して、電話機メモリやメモリカードに保存されている文書を参照して開きます。
- 受信した E-mail メッセージの E-mail 添付ファイルを開きます (ネットワークサービス)。
- Bluetooth 接続を使用して、文書をメールの受信メールに送信します。
- ファイルマネージャを使用して、電話機メモリやメモリカードに保存されている文書を参照して開きます。

プレゼンテーションを管理する

プレゼンテーションファイルを参照および管理するには、 を押して、Office > Quickpoint の順に選択します。

[オプション] を選択して、次のいずれかを選択することもできます。

参照 — 電話機メモリやメモリカードに保存されているプレゼンテーションファイルを参照できます。

ファイル > 並べ替え — 現在表示されているファイルを名前順、サイズ順、日付順、ファイル拡張子順に並べ替えることができます。

ファイル > 検索 — メールボックス内のみのファイル、または電話機メモリとメモリカードの全フォルダ内のファイルを検索できます。

更新 — ファイルリストを更新できます。

詳細 — 現在のファイルのサイズと最終更新日時を表示できます。

削除 — 現在のファイルを削除できます。

Quickpoint を終了して Office フォルダに戻るには、[オプション] > 終了の順に選択します。

プレゼンテーションを表示する

プレゼンテーションを選択して表示するには、 を押して、**Office** > **Quickpoint** の順に選択します。

アウトライン表示、**ノート**表示、**スライド**表示、**サムネール**表示の間で切り替えをおこなうには、 または を押します。

 または を押すと、プレゼンテーションの次または前のスライドに移動できます。

アウトラインを表示する

プレゼンテーションを選択して、 を押します。

[オプション] を選択して、次のいずれかを選択することもできます。

画面サイズ変更 — 全画面表示モードと部分画面表示モードを切り替えることができます。

アウトライン — プレゼンテーションのアウトライン項目を展開したり折りたたんだりできます。

ナビゲート — ページを上下に移動できます。

表示 — **ノート**表示、**スライド**表示、または**サムネール**表示に切り替えることができます。

プレゼンテーションを閉じてファイル表示に戻るには、**[戻る]** を選択します。

Quickpoint を終了して **Office** フォルダに戻るには、**[オプション]** > **終了**の順に選択します。

ノートを表示する

プレゼンテーションを選択し、 を押し、 を押して、**ノート**表示を選択します。

[オプション] を選択して、次のいずれかを選択することもできます。

画面サイズ変更 — 全画面表示モードと部分画面表示モードを切り替えることができます。

ナビゲート — 次または前のスライドに移動できます。

表示 — **アウトライン**表示、**スライド**表示、または**サムネール**表示に切り替えることができます。

プレゼンテーションを閉じてファイル表示に戻るには、**[戻る]** を選択します。

Quickpoint を終了して **Office** フォルダに戻るには、**[オプション]** > **終了**の順に選択します。

スライドを表示する

プレゼンテーションを選択し、 を押し、 を押して、**スライド**表示を選択します。

[オプション] を選択して、次のいずれかを選択することもできます。

画面サイズ変更 — 全画面表示モードと部分画面表示モードを切り替えることができます。

ナビゲート — 次または前のスライドに移動できます。

表示 — **アウトライン**表示、**ノート**表示、または**サムネール**表示に切り替えることができます。

全画面表示モードでは、キーを押して次のことができます。

- [1] — ズームアウトできます。
- [2] — ズームインできます。
- [3] — スライドを画面サイズに合わせることができます。

プレゼンテーションを閉じてファイル表示に戻るには、**[戻る]** を選択します。

Quickpoint を終了して **Office** フォルダに戻るには、**[オプション]** > **終了**の順に選択します。

サムネールを表示する

プレゼンテーションを選択し、◉を押し、◉を押して、**サムネール**表示を選択します。

[オプション] を選択して、次のいずれかを選択することもできます。

ナビゲート — ページを上下に移動できます。

表示 — **アウトライン**表示、**ノート**表示、または**スライド**表示に切り替えることができます。

プレゼンテーションを閉じてファイル表示に戻るには、**[戻る]** を選択します。

Quickpoint を終了して **Office** フォルダに戻るには、**[オプション]** > **終了**の順に選択します。

詳細情報

このアプリケーションは、http://www.nokia.co.jp/support/phones/6630 からダウンロードできます (PC から)。

Quickpoint に関して問題が発生した場合は、http://www.quickoffice.com/(英語) にアクセスして、詳細情報をご覧ください。

電子メールによるサポートもおこなっています。電子メールアドレスは次のとおりです。supportS60@quickoffice.com(英語)

区点コード一覧表

区点 1～3行目	区点４行目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010			、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ

区点 1～3行目	区点４行目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							

区点 1～3行目	区点４行目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【 あ 】									
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	【 い 】									
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	【 う 】									
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	【 え 】									
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	【 お 】									
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	【 か 】									
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					

区点 1～3行目	区点４行目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	【 き 】									
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	【 く 】									
226										九

区点 1～3行目	区点４行目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	【 け 】									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	【 こ 】									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	【 さ 】									
261										些

区点 1~3行目	区点４行目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	【 し 】									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶

区点 1~3行目	区点４行目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	【 す 】									
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	【 せ 】									
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	【 そ 】									
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					

区点 1~3行目	区点４行目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	【 た 】									
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	【 ち 】									
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	【 つ 】									
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	【 て 】									
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	【 と 】									
373									兎	吐

区点 1~3行目	区点４行目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	檮	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	【 な 】									
386						奈	那	内	乍	凪
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	【 に 】									
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	【 ぬ 】									
390									濡	
	【 ね 】									
390										禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘									
	【 の 】									
392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	【 は 】									
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩

区点 1~3行目	区点４行目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	【 ひ 】									
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	【 ふ 】									
415				不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	【 へ 】									
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	【 ほ 】									
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	【 ま 】									
436						摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾

区点 1~3行目	区点４行目									
	０	１	２	３	４	５	６	７	８	９
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	【 み 】									
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	【 む 】									
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	【 め 】									
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	【 も 】									
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	【 や 】									
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	【 ゆ 】									
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	【 よ 】									
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	【 ら 】									
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	【 り 】									
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚

区点 1~3行目	区点４行目									
	０	１	２	３	４	５	６	７	８	９
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	【 る 】									
466	瑠	塁	涙	累	類					
	【 れ 】									
466						令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	【 ろ 】									
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	【 わ 】									
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔

区点 1~3行目	区点４行目									
	０	１	２	３	４	５	６	７	８	９
499	劒	剱	劈	劑	辧					
500		辨	辯	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾

区点 1~3行目	区点４行目									
	０	１	２	３	４	５	６	７	８	９
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫

区点 1~3行目	区点４行目									
	０	１	２	３	４	５	６	７	８	９
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏

区点1～3行目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬

区点1～3行目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟

区点1～3行目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷

区点1～3行目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					

区点1～3行目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

サポート情報

Nokia6630 サポートページ

Nokia6630 のサポート情報については、次のページを参照してください。
http://www.nokia.co.jp/support/phones/6630

FAQ

Nokia6630 についてのよくあるご質問とその回答は、次のページから参照してください。
http://www.nokia.co.jp/support/faq

PC Suite

PC Suite は次のページからダウンロードできます。
http://www.nokia.co.jp/pcsuite

E-mail 設定

E-mail 設定の詳細については、次のページを参照してください。
http://www.nokia.co.jp/phones/nokia6630/settei.php

また、E-mail 設定の詳細については、別紙「必ずお読み下さい」を参照してください。

Nokia 純正アクセサリ



Nokia6630 とご利用いただけるアクセサリのバリエーションがさらに広がりました。お客様のコミュニケーションニーズに合ったアクセサリをお選びください。Nokia6630 に対応するアクセサリについていくつかここでご紹介します (日本国内で未発売のものも含みます)。

Nokia6630 対応のアクセサリリスト :

オーディオ

Nokia Fashion Stereo Headset HS-3

Nokia Headset HS-5

Nokia Boom Headset HDB-4

Nokia Stereo Headset HDS-3

Nokia Retractable Headset HS-10

Nokia FM Radio Headset HS-2R

Nokia Wireless Clip-on Headset HS-3W

Nokia Wireless Boom Headset HS-4W

Nokia Inductive Loopset LPS-4

車載キット

Nokia Advanced Car Kit CK-7W

Nokia Mobile Holder CR-1

Nokia Mobile Charger LCH-12

カバー

Nokia Xpress on covers CC-215D

Green

Red

Blue

Beige

データ

Nokia Connectivity Cable DKU-2

Nokia Connectivity Cable CA-53

Nokia 64 MB MultiMediaCard MU-1

イメージング

Nokia Image Viewer SU-5

Nokia Image Frame SU-7

Nokia Image Album PD-1

Nokia Video Call Stand PT-8

Nokia Camera Flash PD-2

メッセージ

Nokia Wireless Keyboard SU-8

Nokia Digital Pen SU-1B

電源

Nokia Battery BL-5C

Nokia Retractable Charger AC-1

Nokia Charger ACP-12

アクセサリのご購入については、製品お買い上げ店に確認してください。アクセサリのご使用にあたっては、次の注意事項をお守りください。

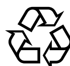
・ お子様の手の届く所に置かないでください。
・ アクセサリの電源コードを外す際は、コードではなくてプラグを持って抜いてください。
・ 車内の携帯電話機器は、適切に取り付けられ、正常に動作しているか定期的に確認してください。

Nokia が認定した電池、充電器およびアクセサリのみを使用してください。それ以外の機器を使用すると、本機に対する認定あるいは保証の対象外となるだけでなく、危機が及ぶ場合があります。本書に記載されているアクセサリは、国 (または使用地域) によってはお取り扱いしていない場合があります。

電池

タイプ	仕様	連続通話時間 #	連続待受時間 #
BL-5C	Li-Ion	最大 360 分 (GSM) 最大 190 分 (WCDMA)	最大 260 時間

SIM カード、ネットワークおよび使用設定、使用方法、環境によって、連続通話時間および連続待受時間が異なる場合があります。



Nokia Wireless Boom Headset HS-4W



スタイリッシュなデザインのワイヤレスヘッドセットです。Bluetooth テクノロジーに対応しているNokia6630 をはじめ互換性のある電話機にも対応しています。これにより移動中でもオフィスでも自由にハンズフリー通話ができます。

Nokia Digital Pen SU-1B



デジタルペンでカラフルで個性的なメッセージを作成し、互換性のある電話機に Bluetooth テクノロジーで送信したり、MMS で転送したりできます。デジタルペンで書いた内容を互換性のある PC に保存することもできます。

Nokia Video Call Stand PT-8

Nokia6630 に PT-8 をお使いになると、ハンズフリービデオコールがご使用になれます。小型で折りたたみ式であるため、簡単に持ち運ぶことができます。

スタンドに接続されている間、Nokia6630 の充電ができます。



Nokia Advanced Car Kit CK-7W



Nokia Advanced Car Kit を利用すると、車内でハンズフリーの通話をすることができます。本アクセサリは、Bluetooth ワイヤレステクノロジを使用しており、様々な種類の互換性のある電話機との通信に幅広く対応します。

主要機能：

- ハンズフリー通話
- ２種類の接続オプション：
  Bluetooth 接続および、Pop-Port™ を利用したケーブル接続
- リモートコントロールボタンを利用した通話操作や音量調節
- カーラジオミュート機能

- 外部ラウドスピーカー出力
- オーディオ音声出力
- ボイスタグ呼出機能 - 電話機からのサポートが必要

Nokia Travel Charger ACP-12

高速で効率よく電話機の電池を充電できます。頻繁に旅行される方に適した、旅行に便利な多電圧対応の充電器です。

注意 プラグのタイプは地域によって異なります。

本書に記載されているアクセサリは、国、(または使用地域) によってはお取り扱いしていない場合があります。

電池について

充電と放電

本機は、充電できる電池を電源として使用しています。新しい電池を使用する際には、完全充電と放電のサイクルを 2、3 回繰り返すと、完全に充電できるようになります。電池は数百回充電と放電を繰り返すことができますが、次第に消耗します。使用時間 (通話時間と待受時間) が極端に通常より短くなった場合は、電池を取り替えてください。Nokia 認定の電池以外は使用しないでください。また、Nokia 認定の充電器以外を用いて電池の充電をしないでください。

電池パックを外す前に、本機の電源が切ってあり、充電器が接続されていないことを確認してください。

充電器を使用していないときは、コンセントから外してください。過充電は、電池の寿命を短くする場合がありますので、充電が完了した電池を充電器に接続したまま放置しないでください。完全に充電された電池は使用しなくても徐々に放電します。

電池が完全になくなった状態で充電を開始すると、充電中を示すインジケータが画面に表示されるまで、または電話がかけられるようになるまで数分かかる場合があります。

本来の目的以外にこの電池を使用しないでください。損傷した充電器または電池を使用しないでください。

電池をショートさせないでください。金属物 (コイン、クリップ、またはペン) が電池の金属部分のプラス端子およびマイナス端子 (電池の金属部分) に直接接続した場合、偶発的に電池がショートすることがあります。このような事故は、ポケットまたは財布に予備のバッテリーを携帯している場合などに起こる可能性があります。端子をショートさせると、電池または接続物が損傷することがあります。

夏の閉め切った車中や寒い冬の日など、高温または低温の場所に電池を放置しておくと、電池の容量と寿命が短くなります。電池は常に 15 ℃～ 25 ℃ (59° F ～ 77° F) の温度範囲で保管するようにしてください。高温または低温状態の電池は、完全に充電されていても取り付けたときに一時的に本機が動作しない場合があります。0 ℃以下では、電池の性能が著しく制限されます。

爆発する可能性があるため、火の中へは絶対に電池を投げ込まないでください。電池は、リサイクル処分など地域の条例に従って処理してください。一般廃棄物として廃棄しないでください。

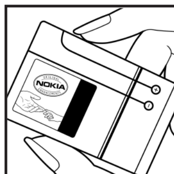
Nokia 純正電池の認証確認

安全のため、必ず Nokia 純正電池をお使いください。Nokia 純正電池を確実に入手できるよう、電池は Nokia の指定販売店から購入してください。パッケージの Nokia Original Enhancements ロゴを確認し、次の手順に従って電池のホログラムラベルを確認してください。

次の手順どおりに確認しても、電池の認定が必ず保証されるわけではありません。電池が Nokia Original Enhancements 認定を受けていない疑いがある場合は、直ちに使用を中止し、ハローノキア（0570-0-66542）にご相談ください。

認証ホログラムでの確認方法

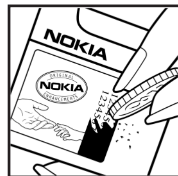
1 電池に付いているホログラムのラベルを確認します。見る角度に応じて、2 つの手のイラストまたは Nokia Original Enhancements ロゴが映し出されます。



2 ホログラムを傾けると、ロゴの周囲にドットが 見えます。ドットは、ロゴの左側に 1 つ、右側に 2 つ、下に 3 つ、上に 4 つあります。



3 ラベルのスクラッチ部分を削って電池に付いている 20 桁の認証コードを確認します (例 : 12345678919876543210)。20 桁の認証コードは、上の段の数字に下の段の数字を続けたものです。



4 20 桁のコードが有効なものかどうかは、www.nokia.co.jp/batterycheck にあるインストラクションで確認できます。



SMS(ショートメッセージ) に 20 桁のコード (例 : 12345678919876543210) を入力し、宛先「+61 427151515」に送信します。SMS の通信には、通信事業者の SMS 料金がかかります。

SMS を送信後、認証コードが有効かどうかを知らせるメッセージが返信されます。

(注 1) : 通信事業者によっては SMS による確認を行うことが出来ない場合があります。

電池が認定を受けていない場合

ご使用になられている電池のホログラムラベルで、Nokia 純正電池の認証が確認できなかった場合は、電池の使用を中止してください。製造者の承認を受けていない電池の使用は危険な場合があり、性能の劣化および機器やアクセサリの破損に及ぶ場合もあります。また、機器の認証や保証が無効となる場合があります。

Nokia 純正電池について詳しくは、www.nokia.co.jp/batterycheck を参照してください。



注意 :SMS による認証コードの確認および送信された携帯電話番号等の管理はノキアのオーストラリア法人（NOKIA AUSTRALIA PTY LTD）およびシンガポール法人（NOKIA PTE LTD）にて行います。
ノキア製品の安全・安心な使用のため、非純正電池をお使いの場合には、ノキアよりお客様にご連絡を差し上げる場合もございますのであらかじめご了承ください。

お手入れとメンテナンス

本機の製造には、優れたデザインと技術が採用されています。お取り扱いには十分ご注意ください。保証の対象範囲をお守りいただけるよう、次の記載事項をお読みください。

- 湿気のある場所に置かないでください。雨水、湿気、および液体はミネラルを含み、電気回路を腐食させます。本機が濡れた場合、電池を取り外し、本機を完全に乾かしてから取り付けてください。
- ほこりが多く、清潔でない場所で使用または保管しないでください。電話機の可動部と電子部品が損傷することがあります。
- 高温の場所で保管しないでください。高温状態では、電子機器の寿命を短くするだけでなく、電池が損傷したり、特定のプラスチック部品が変形したり、溶けたりする原因となります。
- 低温の場所で保管しないでください。電話機を通常の温度まで暖めると、本体の内部に結露が発生し、電気回路基板に損傷をきたすことがあります。
- 本書で指示された以外の方法で本機を分解しないでください。
- 本機を落としたり、たたいたり、振ったりしないでください。手荒に取り扱うと、内部の回路基板と優れた構造に損傷をきたすことがあります。
- 本機のお手入れをする場合、刺激の強い化学薬品、洗浄液、または強い洗剤を使用しないでください。
- 本機を塗装しないでください。塗装すると装置の可動部を詰まらせ、適切に動作しなくなることがあります。
- レンズ (カメラレンズ、近接センサー、ライトセンサーレンズ等) のお手入れには、柔らかくて清潔な、乾いた布をお使いください。
- 付属の、または Nokia が認定した交換アンテナのみを使用してください。無許可のアンテナ、改造、付属品の取り付けは、電話機の損傷の原因となり、無線装置についての規定に違反する場合があります。
- 屋内で充電してください。
- 本機をサービス機関に送るときは、電話帳やカレンダーなどのデータのバックアップを必ず作成するようにしてください。

これらの注意事項は、電話機の本体、電池、充電器、またはその他のアクセサリすべてに適用されます。適切に動作しない機器がある場合は、製品お買い上げ店までご相談ください。

安全についての追加情報

本機やアクセサリには、小さな部品が付いています。小さい子供の手の届くところに置かないでください。

操作環境

本機の利用について特別な規則がある場所では、それらの規則に従ってください。本機の使用が禁止されている、または電波干渉や危険な事態を引き起こす可能性がある場合は、本機の電源を入れないでください。本機を通常の操作位置以外で、ご使用にならないでください。本機は、人体から最低 2.2cm 離した位置で使用された場合と、通常の耳元での操作位置で使用された場合に RF 暴露のガイドラインに適合します。本機をキャリーケース、ベルトクリップ、またはホルダーとともに人体に身に付ける場合は、金属製物質と一緒に身に付けず、本機が人体から最低 2.2cm 離れたところに位置するようにしてください。

データファイル、またはメッセージを転送するために、本機はネットワークとの状態の良い接続を必要とします。場合によっては、データファイル、またはメッセージの転送は、ネットワークの状態が良くなるまで遅れることがあります。転送が完了するまで本機が人体から 2.2cm 離れていることを確認してください。

本機は磁気部品を使用しており、金属物が本機に引き寄せられる場合があります。本機の近くにクレジットカードや、その他の磁気記憶媒体を置かないでください。記憶された情報が消去されてしまうことがあります。

医療機器

携帯電話を含む無線送信機の動作は、十分に保護されていない医療機器の機能を妨害する可能性があります。医療機器が外部の RF 信号から十分に遮蔽されているかを判断する際、またはご不明な点がありましたら、医師または医療機器メーカーにご相談ください。医療施設などで本機の電源を切るよう規則が掲示してある場合は、その指示に従ってください。病院または医療施設では、外部の RF 信号に対して感度の高い電気医療機器を使用している場合があります。

ペースメーカー

ペースメーカー製造業者は、ペースメーカーの誤作動を防ぐため、携帯電話をペースメーカーから 15.3cm 以上離すことを勧めています。以下の勧告は、「Wireless Technology Research」が独自に行った研究に基づいて推奨されるものです。ペースメーカーを装着されている方は、次の事項を守ってください。

- 常に本機をペースメーカーから 15.3cm 以上離してください。
- 胸ポケットに本機を入れて持ち運ぶのはおやめください。

- ペースメーカーの誤作動を最小限にするため、ペースメーカーを装着している側の反対の耳で本機をご使用ください。

ペースメーカーの誤作動が疑われる場合は、すぐに本機の電源を切り、本機を離れたところに置いてください。

補聴器
デジタル無線機が一部の補聴器の動作を干渉する場合があります。万が一、そのような干渉があった場合は、ご契約されているサービスプロバイダまでご相談ください。

乗り物

RF 信号は、適切に取り付けられていない、または十分に遮蔽されていない自動車の電子装置 (電子燃料噴射システム、電子アンチロックブレーキ装置、電子速度制御装置、およびエアバック装置など) に影響を与える場合があります。詳しい情報につきましては、自動車および追加装備した装置のメーカー、または代理店にご確認ください。

資格を有するスタッフ以外は、本機の修理、または自動車への本機の取り付けをしないでください。誤った取り付けや修理は危険を伴うことがあるだけでなく、本機に適用されるすべての保証が無効になる場合があります。車内の無線機は、適切に取り付けられ、正常に動作していることを定期的に確認してください。可燃性の液体、ガス、または爆発性物質を、本機、その部品、またはアクセサリと一緒に車内に保管、または持ち運ばないでください。エアバックを装備した自動車では、エアバックが強い力で膨らみます。エアバックの上の部分、またはエアバックが膨らむ範囲に、固定無線機と移動無線機の両方を含めて、物を置かないでください。車内の無線機が適切に取り付けられていない場合、エアバックが膨らんだときに重傷を負うことがあります。

飛行中に本機を使用することは禁止されています。航空機に搭乗する前に本機の電源を切ってください。航空機内で携帯電話を使用すると、航空機の操作に危険をもたらし、無線通信が混信する原因にもなります。また機内での携帯電話の使用は違法となる場合もあります。

爆発の危険がある場所

爆発の危険がある場所では、本機の電源を切り、すべての標識や指示に従ってください。爆発の危険がある場所とは、通常自動車のエンジンを停止するよう指示されている場所を含みます。そのような場所で発生する火花は、爆発または火災の原因となり、怪我や死につながる恐れがあります。ガソリンスタンドのガソリンポンプの近くといった給油地点では、本機の電源を切ってください。給油箇所、燃料貯蔵、燃料販売場所、化学工場、または爆破作業が行われている現場での無線機の使用に関する規制に従ってください。爆発の危険がある場所は、たいていの場合は明確に表示されていますが、常にそうであるとは限りません。そのような場所としては、船のデッキの下、化学物質の搬送または保管施設、液化石油ガス (プロパンまたはブ

タン等) を使用する自動車、大気中に結晶粒、ほこり、または金属粉末といった化学物質または微粒子が含まれる場所があります。

緊急通報



重要：他の携帯電話と同じように、本機は無線信号、無線ネットワーク、有線ネットワーク、およびお客様によってプログラムされた機能も使用しているため、すべての条件で接続を保証できるものではありません。従って、救急車を呼ぶ場合といった非常に重要な連絡には、無線機だけに頼らないようにしてください。

緊急電話番号に電話をかけるには

1 本機の電源が入っていない場合は、電源を入れます。電波が十分に届いていることを確認してください。

ネットワークによっては、有効な USIM カードを電話機に挿入するよう要求される場合があります。

2 必要な数だけ を押して画面をクリアし、電話がかけられる状態にします。

3 現在いる地域の緊急電話番号を入力します。地域によって緊急電話番号は異なります。

4 を押して電話をかけます。

使用中の機能によっては、緊急電話番号に電話をかける前に機能を終了する必要があります。本機がオフラインモードの状態で緊急電話番号に電話をかけるには、モードを変更して電話の機能を有効にする必要があります。詳細は本書を参照の上、ご契約されているサービスプロバイダにお問い合わせください。

緊急電話番号に電話をかける場合、必要な情報をできる限り正確に伝えることを心がけてください。事故現場では、お客様の無線機が唯一の通信手段となる場合があります。指示があるまでは電話を切らないでください。

携帯電話機の比吸収率 (SAR) について

このモデルの携帯電話は、電磁波暴露に関する要求事項に適合しています。

本機は無線送受信機です。本機は、国際ガイドライン (ICNIRP: 国際非電離放射線防護委員会) 推奨の RF (無線周波数) 暴露限度を越えないよう、設計および製造されています。これらの限度は包括的ガイドラインの一部であり、人体への RF エネルギーの許容レベルを設定するものです。このガイドラインは、独立科学機関が、その科学的研究を定期的かつ徹底的に評価した上で策定されました。このガイドラインは、年齢や健康状態に関係なく、全ての人の安全を確保するのに十分な安全率を含んでいます。

携帯電話の暴露基準には、SAR(比吸収率) という測定単位を採用しています。この国際ガイドラインで指定される SAR 限度は、2.0W/kg* です。SAR 試験は、すべての試験周波数帯において、通常の電話機の操作位置で、認証を受けた最大送信電力で行われます。SAR は最大の送信電力で測定されますが、操作中の電話機の実際の SAR は、その最大値をかなり下回る値となることがあります。これは、ネットワーク

との通信に必要最小限の送信電力となるように、複数の電力レベルで電話機が動作するよう設計されているためです。通常は基地局に近づくほど送信電力が低くなります。

このモデルの携帯電話を耳元で使用した試験の場合、SAR の最大値は 0.83W/kg です。

* 一般に使われる携帯電話の SAR 限度は、生体組織 10g あたり 2.0W/kg(ワット / キログラム) です。SAR 限度は、人体の安全を確保し、環境条件などによる測定値の変動に対応するため、十分な安全率を見込んでいます。SAR の値は、各国の報告要件およびネットワークの帯域によって異なる場合があります。各地域の SAR 情報に関しては、www.nokia.com の製品情報でご覧ください。

Bluetooth 機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など (以下「他の無線局」と略します) が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。
3. その他、不明な点や何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先 :ハローノキア

0570-0-66542

http://www.nokia.co.jp



索　引

T

U

製造者による限定保証（日本国内でのみ有効です）

注：本限定保証は、消費者製品の販売に適用される国内強行法規に基づくお客様の法律上の権利に追加されるものであり、当該権利に影響を及ぼすものではありません。

Nokia Corporation（以下「Nokia」といいます）は、販売パッケージに含まれる Nokia 製品（以下「本製品」といいます）の購入者に対し、限定的な保証を提供します。

Nokia は、保証期間中、Nokia 又は Nokia の認定サービス会社が、（法律により別途定めのある場合を除き）本限定保証に従い本製品を修理することにより、又は、Nokia が自らの絶対的な裁量権により必要とみなした場合は、本限定保証に従い本製品を交換することにより、商取引上合理的な時間内に材質、設計及び製造工程上の不具合を無償で修正します。本限定保証は、お客様が本製品を購入した国において、本製品がその国で販売されることを目的とされている限りにおいてのみ有効であり実施可能です。

保証期間

保証期間は、最初のエンドユーザによる本製品の当初の購入時点を起点とします。本製品は、いくつかの異なる種類の部品から構成されることがあり、それぞれの部品には、個別の保証期間（以下「保証期間」といいます）が適用されることがあります。個別の保証期間は以下の通りです。

a. 下記の (b) 及び (c) に列挙される消耗部品及び付属品を除き、移動機及び付属品（移動機の販売パッケージに含まれているか個別に販売されているかを問いません）については 12ヶ月間。

b. 次の消耗部品及び付属品については 6ヶ月間：バッテリー、充電器、卓上ホルダー、イヤホンマイク、ケーブル及びカバー。

c. CD-ROM、メモリカード等、何らかのソフトウェアを提供する媒体については 90 日間。

お客様の国内法令により許される限りにおいて、保証期間は、後日、本製品を再販売、修理又は交換したことを理由に延長されず、更新されず、又はその他影響を受けません。但し、修理された部品は、当初の保証期間の残余期間か、又は修理日から 60 日間のうち、いずれか長い方の期間について保証されます。

保証サービスを受けるには

お客様が本限定保証に基づき請求を行うことを希望される場合、Nokia コールセンターにご連絡をいただくか（コールセンターのご利用が可能な場合。ご利用には国内通話料が課せられることにご留意ください。）、及び／又は、必要な場合は、Nokia サービスセンター又は Nokia 指定修理店へ本製品又は問題のある部品（問題が本製品の全体にない場合）をご返送いただくことができます。Nokia サービスセンター、Nokia 指定修理店、及び Nokia コールセンターについては、ご利用が可能であれば Nokia の国別ホームーページに記載されております。

お客様は、保証期間が満了するまでに、Nokia サービスセンター又は Nokia 指定修理店へ、本製品又は問題のある部品（問題が本製品の全体にない場合）を返送しなければなりません。

本限定保証に基づく請求を行う場合、お客様は、a) 本製品（又は問題のある本製品の部品）、b) 購入を証明する書類の原本（判読可能かつ修正されていないものであって、販売者の名称及び所在地、購入日及び購入地、製品の種類、及び IMEI 又はその他シリアル番号が明示されているものとします）を提出しなければなりません。

本限定保証は、本製品の最初のエンドユーザに対してのみ適用され、その後の購入者／エンドユーザに対して譲渡されず又は移転されません。

本限定保証が適用されない場合とは？

1. 本限定保証は、本製品に含まれているかダウンロードされたかを問わず、また、インストール、アセンブル、出荷、又は流通の過程で含まれたか、その他いかなる方法によってもお客様が入手された取扱説明書、又は第三者ソフトウェア、設定、コンテンツ、データもしくはリンクには適用されません。適用法により許される範囲において、Nokia は、Nokia のソフトウェアがお客様の要件を充足すること、第三者から提供されたハードウェア若しくはソフトウェア・アプリケーションと連携して動

作すること、ソフトウェアにエラーがない若しくは動作が中断されないこと、そしてソフトウェアの不具合が修正可能であることや修正されることを保証しません。
2. 本限定保証は、a) 通常の損耗（カメラレンズ、バッテリー又はディスプレイの損耗等を含みます）、b) 輸送費、c) 乱暴な取扱いに起因する不具合（刃物を使用したり、折り曲げ、圧迫し又は落としたこと等に起因する不具合等を含みます）、d)Nokia から出された指示（例：本製品の取扱説明書に記載される指示）に反する使用を含め、本製品の誤用に起因する不具合又は損傷、及び／又は e) その他 Nokia の合理的な管理を超える行為に対して適用されません。
3. 本限定保証は、Nokia により製造、供給又は承認されていない製品、付属品、ソフトウェア及び／又はサービスと共に本製品を使用し又はこれらに本製品を接続したことや、製品の本来の使用目的以外の目的のために本製品を使用したことに起因する不具合（もしくは不具合の主張）には適用されません。お客様又は第三者が、サービス、他人のアカウント、コンピュータ・システム又はネットワークに不正にアクセスした場合、かかる不正アクセスに由来するウィルスのために不具合が生じることもあります。このような不正アクセスは、ハッキング、パスワード探索、又はその他様々な方法により行われることが考えられます。
4. 本限定保証は、電池をショートさせたり、電池カバー若しくは容器のシールが破損され、電池が不正に変更されたことが明らかであったり、又は電池が指定された以外の機器で使用されたことに起因する不具合には適用されません。
5. 承認されたサービスセンター以外により本製品が分解されたり、変更され若しくは修理された場合や、承認されていない予備部品を使用して本製品が修理された場合、又は、本製品のシリアル番号、携帯電話付属品の日付コード又は IMEI 番号がいかなる方法によっても削除され、消去され、汚損され、変更され、若しくは判読不能な場合、本限定保証は適用されません。これらに該当するかどうかは Nokia がその裁量により判断します。
6. 本製品が蒸気、湿気、極端な温度若しくは環境条件、温度若しくは環境条件の急激な変化、腐食作用若しくは酸化作用にさらされ、本製品に飲食物をこぼし、又は本製品に化学品の影響が及んだ場合、本限定保証は適用されません。

その他の重要なお知らせ

SIM カード並びに本製品が動作するセルラーその他のネットワーク又はシステムは、独立した第三者である通信事業者により提供されています。従って、Nokia は、セルラーその他のネットワーク若しくはシステムの動作、利用可能性、受信可能地域、サービス、若しくは範囲について、本保証に基づく責任を負いません。本製品を修理したり交換する前に、通信事業者は、個別のネットワーク又は通信事業者でしか製品を使用できないようにするために加えられた SIM ロック又はその他のロックを解除する必要がある場合があります。従って、Nokia は、通信事業者が SIM ロックその他のロックの解除を遅延したこと又は解除できなかったことにより生じた保証修理の遅延、又はこれにより Nokia が保証修理を完成できなかったことについて責任を負いません。

本製品の修理又は交換の際に、本製品に保存されたコンテンツやデータが失われる可能性がありますので、お客様が保存された重要なコンテンツやデータに関しましては、忘れずに全てバックアップ・コピーや書面による記録を作成してください。Nokia は、下記の「Nokia の責任の制限」という表題の節との整合性を保つ形で、適用ある法律により認められる範囲で、本製品の修理又は交換の際に生じたコンテンツ又はデータの喪失、破損又は変造により生じたいかなる種類の損害又は損失についても、明示的又は黙示的であるとを問わず、いかなる場合も責任を負わないものとします。

Nokia が交換した本製品の全ての部品又はその他の機器は、Nokia の所有物となります。返却された本製品が本限定保証の条項の適用範囲外であることが判明した場合、Nokia 及びその認定サービス会社は、取扱手数料を請求する権利を留保します。本製品を修理又は交換する場合、Nokia は新品あるいは新品と同等、又は再生修理された製品若しくは部品を使用することができます。

お客様の本製品には、ソフトウェアを含め、国特有の要素が含まれる場合があります。本製品が当初の仕向国から別の国へ再輸出された場合、本製品は、本限定保証の下では不具合とみなされていない国特有の要素を含む場合があります。

Nokia の責任の制限

本限定保証は、お客様が Nokia に対して要求できる唯一且つ排他的な救済方法であり、お客様所有の本製品の不具合に関する Nokia の唯一且つ排他的な責任です。但し、本限定保証は、i) 適用される国内強行法規に基づくお客様の法律上の権利、又は ii) 本製品の売主に対するお客様のいかなる権利をも除外又は制限するものではありません。

本限定保証は、口頭、書面、（強行法規ではない）制定法、契約、不法行為又はその他によるとに拘らず、Nokia の全ての保証及び責任に取って代わります。これには、適用法により認められる場合、満足のいく品質又は目的適合性に関する黙示的な保証その他の条件も

含みます。適用法により認められる限りにおいて、Nokia は、データの喪失、破損若しくは変造に関する、逸失利益、本製品の使用若しくは機能性の喪失、取引上の損失、契約の損失、収入の損失若しくは期待された節約の損失、経費若しくは費用の増加、又は、間接的、結果的、特別な損失若しくは損害に関する責任を負いません。適用法により認められる限りにおいて、Nokia の責任は、本製品の購入価格を上限とします。これらの制限は、Nokia の過失が立証され、その過失の結果生じたものである限り、死亡又は人身傷害には適用されないものとします。

法律上の義務

本限定保証は、本限定保証に対する、除外、制限若しくは変更できない、又は限られた場合以外、除外、制限若しくは変更できない保証又は条件を包含する法律上の規定に従って解釈されなければなりません。かかる法律上の規定が適用される場合、Nokia に許されている範囲で、かかる規定に基づく Nokia の責任は、その選択により、商品の場合は、商品の交換若しくは同等の商品の提供、商品の修理、商品を交換する若しくは同等の商品を取得する費用の支払、又は商品を修理するための費用の支払、ならびに、サービスの場合は、再度サービスを提供すること又は再度サービスの提供を受けるための費用の支払に制限されます。

注： お客様の本製品は、精巧な電子機器です。Nokia は、本製品と共に提供された、本製品のために若しくは本製品と一緒に提供される取扱説明書及び指示をよくご理解いただくよう強く推奨いたします。又、本製品は高精度ディスプレイ、カメラ・レンズ及びその他の部品を含む場合があり、十分ご注意の上取扱をしない場合、引っかき傷がついたり、又はその他の方法で損傷したりする可能性がありますのでご注意下さい。

保証に関する情報、製品特性及び仕様は全て予告なく変更される場合があります。

フィンランド

FIN-02150 エスポー

ケイラララーデンティー 2-4

Nokia Corporation

お客様の情報

名前 : ____________________

購入日 : ____________________

携帯電話の型番と種類 : ____________________

下のスペースにシリアル番号ステッカー (梱包箱外側に添付) を貼り、安全な場所に保管してください。



販売店の署名およびスタンプ

お問い合わせ先 : ハローノキア 0570-0-66542